

美濃加茂市民ミュージアム

紀 要

第12集

2013

美濃加茂市民ミュージアム紀要 第12集

目 次

安藤正義コレクションの紹介

齊藤 基生 ————— 1

木曾川渡船に関する研究（三）

村瀬 英彦 ————— 1

「生活絵巻」が動き出すとき－関連資料と人との関わりから－

可児 光生 ————— 20
渡邊 祐子

安藤正義コレクションの紹介

齊 藤 基 生

はじめに

今回紹介するコレクションは、岐阜県各務原市（晩年は岐阜市）在住の安藤正義氏が長年にわたり採集されてきたものである。氏は、繊維関係の自営業を営む傍ら時間を見つけ、岐阜県内を中心に近隣地域の遺跡探訪に出かけ、資料採集に努められた。

氏の興味関心は幅広く、採集対象が特定の分野に偏ることはなかったが、そんな中でも下呂石には人一倍思い入れが強かった。一方、1990年代後半、美濃加茂市で博物館構想が具体化していく過程で、展示の核の一つに下呂石を取り上げることになる。

詳細は略すが、その後岐阜県下呂市湯ヶ峰の下呂石の露頭まで氏と一緒に出かけるなど両者の関係が深まっていた。その過程で、氏が採集されていた資料の中から、下呂石を中心とする剥片類を博物館の展示に生かすことを前提に、美濃加茂市でお預かりすることになる。

こうして預け入れた資料であったが、正式な書類が整わないまま時間だけが過ぎ、そうこうしているうち2008年1月に氏がお亡くなりになる。

大変遅ればせながら、ようやくこれらの資料を「美濃加茂市民ミュージアム登録考古資料台帳」に記載する一連の作業が終了した。これを機に、その「安藤正義コレクション」の一端を紹介する。

1 コレクションの概要

「はじめに」でも触れたように、安藤氏のコレクションは非常に長い年月をかけて形成され、対象となる時代も地域も幅広い。また、直接ご本人が出向いていないものの、知人の手を介して収集された遺跡の資料も含まれている。

これらは、石材、遺跡所在地、遺跡名、採集日（一部未記入）が記載された手作りのラベルが蓋に張られた入れ物に入っていた。中には粉末コーヒーの空き瓶もあったが、ほぼすべてが同じ日本酒メーカーのガラス製ワンカップで、その数は96点になる。

採集遺跡は、地元各務原市内が最も多く16遺跡、次いで隣接する関市内が5遺跡、美濃加茂市内が3遺跡、加茂郡内が6遺跡で、ほかに岐阜市

や東濃地方、飛騨地方の遺跡も数か所みられる。また、愛知や滋賀、奈良、岡山県の資料も含まれる。

記載された採集時期は、1967～1982年に収まる。

今回紹介する資料の内容は、表1～2を参照されたい。大部分が剥片類だが、スクレイパー類を中心に石器類もいくつか混在している。

なお、安藤氏の採集品の内、土器や石器類は岐阜市歴史博物館へ寄贈されており、その内容については『岐阜市歴史博物館研究紀要19号』に詳しく紹介されている^註。

2 主な遺物

土器と異なり、石器・剥片類はそれだけで所属時期を特定するのは難しい。今回の資料はすべて表面採集品であり、特徴的な石器を除き所属年代は決め難い。剥片類の大部分は縄文時代以降に属すると判断した。以下、旧石器時代もしくは縄文時代草創期に属すると思われる石器類をいくつか図示する。

図1 ナイフ形石器

各務原市鶴沼、植野C遺跡採集。全長3.2cm、最大幅1.3cm、最大厚0.6cm。石質は下呂石で、横長剥片を利用している。刃潰しは図正面の右側縁上半と左側縁下半に、いずれも主要剥離面側から施されている。刃部は左側縁上方だけであり、図正面の大きな剥離面は剥離方向が逆になっていることと合わせ、真正の国府型ナイフではない。

同2 角錐状石器？

美濃加茂市加茂野町、北野遺跡採集。全長3.4cm、最大幅1.5cm、最大厚0.8cm。石質はチャート、横長剥片を素材としている。図正面やや右寄りに稜を持ち、図裏面はほぼ平坦に仕上げられており、横断面は三角形を呈する。全体の形状から角錐状石器と判断したが、剥離面の形状が不揃いで疑問は残る。

同3 細石刃？

北野遺跡採集。現長1.4cm、幅0.7cm、厚さ0.4cm。石質は下呂石。全体の形状から細石刃の可能性を考えたが、図正面の剥離方向が一定せず、石核調整剥片の可能性もある。端部を欠いている。

同4 細石刃？

北野遺跡採集。現長 1.2cm、幅 0.7cm、厚さ 0.2cm。石質はチャート。全体の形状から、細石刃とみならず。頭部と端部を欠いている。

同5 細石刃？

北野遺跡採集。現長 0.9cm、幅 1.0cm、厚さ 0.2cm。石質はチャート。全体の形状から細石刃としたが、図正面の剥離方向が一定方向ではなく、細石刃ではない可能性もある。胴部片。

同6 石刃？

関市洞戸、笠上遺跡採集。現長 1.4cm、幅 1.4cm、厚さ 0.2cm。石質はチャート。すべての面の剥離方向はそろっている。やや幅が広いので、細石刃ではなく石刃？とした。胴部片。

同7 石刃？

北野遺跡採集。現長 2.5cm、幅 2.0cm、厚さ 0.4cm。石質は下呂石。すべての面の剥離方向は揃っている。打面は2面で構成され、その稜が打点になっている。風化の進み具合から、旧石器時代に属すると判断した。端部を欠いている。

同8 尖頭器？

加茂郡富加町、海老山遺跡採集。現長 3.4cm、現幅 2.4cm、厚さ 0.8cm。石質は下呂石。図裏面に残された主要剥離面から、横長剥片が素材となることが分かる。全体の形状は、ややずんぐりした木葉形を呈する。剥離面の形状が不揃いであり、下呂石としての風化度もあまり進んでいないので、旧石器時代まで遡らない可能性が高い。場合によっては、縄文時代のスクレイパー I 類かもしれない。

同9 エンドスクレイパー

北野遺跡採集。全長 3.6cm、最大幅 2.5cm、厚さ 0.6cm。石質はチャート。縦長剥片を素材とし、剥片としての右側縁の一部を欠いているが、刃部の形状から石器としては完形品である。刃部以外の剥離はやや雑で、刃部の厚みもあまりない。旧石器時代ではなく、縄文時代草創期まで下る可能性がある。

同10 石核調整剥片

北野遺跡採集。石質はチャート。全長 4.8cm、最大幅 1.6cm最大厚さ 1.6cm。全体の形状は、船底形細石核の打面を作る際のスポールに似ている。円礫面や節理面を残す。

同11 細石核ブランク？

北野遺跡採集。石質はチャート。打面長さ 5.7cm 打面幅 2.3cm、高さ 3.7cm。全体の形状は船底形細石核を思わせるが、果たしてこれから細石刃を剥ぎ取ろうとしたか不明である。

同12 細石核ブランク？

北野遺跡採集。石質はチャート。打面長さ 3.3cm、打面幅 1.7cm、高さ 2.2cm。図左側面に縦長の剥離痕が2面ある。細石刃を意図したものかは不明。

同13 石核ブランク？

北野遺跡採集。石質はチャート。全長 3.3cm、最大幅 3.1cm最大厚 1.8cm。肉厚の縦長剥片を素材としている。一部に節理面を残す。

同14 刃部磨製石斧？

各務原市鷺沼、星塚遺跡採集。石質は不明、緻密な砂岩の一種か。現長 3.2cm、現幅 3.9cm、現厚 1.2cm。刃部片で全体の形状が分からず時期を特定できないが、刃部の形状は丸ノミを連想させる。

3 まとめ

今回は紙枚の関係で主要石器の紹介にとどまり、採集された遺跡や遺物の細かな分析はできていない。機会を改めて、いつの日にか再検討したい。

ところで、氏の採集品のうち、1950～60年代の土器・石器類は岐阜市歴史博物館に、1970年代の剥片類は美濃加茂市民ミュージアムに分かれて収められた。この両者を合わせても資料の採集年代やその内容に明らかな欠落があり、まだ安藤コレクションの全容は明らかになっていない。未確認資料の所在探究が急がれる。

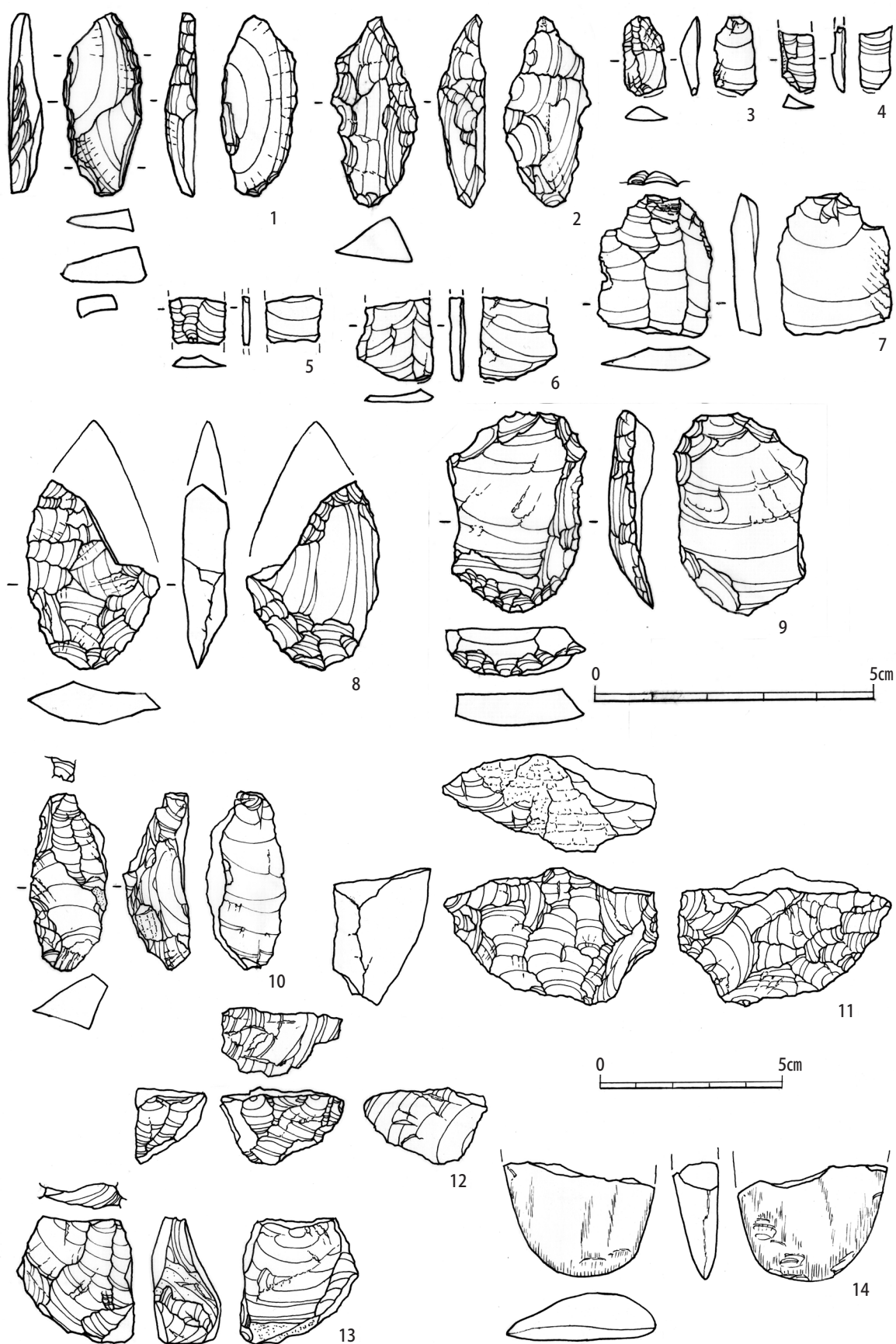
おわりに

考古学や博物館関係者をはじめ、郷土史家や卒論でお世話になった学生まで、安藤氏の交友関係は幅広い。筆者もこうした中の一人だが、初めてお会いしたのがいつ頃なのか思い出せない。こうして氏のコレクションを紹介する機会を得たことに、不思議な縁を感じる。表作成には藤村俊学芸員他臨時職員の方々の手を煩わせた。記してお礼申し上げる。

【注】

三山ら「資料紹介 安藤正義コレクション所収の縄文時代資料」『岐阜市歴史博物館研究紀要 第19号』、岐阜市歴史博物館、岐阜市、2009年、pp33-47。

(さいとう もとなり 美濃加茂市文化財保護審議会委員)



石器実測図 (1～9 S : 1/1、10～14 S : 2/3)

表 1 遺跡別 採集品一覧(1)

No.	県	遺跡名・ 採集地	所 在 地 () は今回追記	石 器							剥 片						土器・ 陶磁器
				打製 石斧	礫石錘	石 鏃	スクレイパー Ⅰ	スクレイパー Ⅱ	スクレイパー Ⅲ	旧石器 その他	下呂石			チャート	その他	不明	
1	岐阜	星塚	各務原市鵜沼	3	2	5	3	17	39	7	14	221	96	49	13	35	23
2	岐阜	嫁振り	各務原市鵜沼					1	3			18		10		4	1
3	岐阜	植野 A	各務原市鵜沼						1			3	5	8			
4	岐阜	上野 B	各務原市鵜沼					1	2		1	21			1	22	
5	岐阜	植野 C	各務原市鵜沼	1					3	2	3	21		16		13	9
6	岐阜	防風林	各務原市鵜沼						2			18			2	23	1
7	岐阜	桑原野	各務原市鵜沼			1	1	4	3		2	10		52	1	9	1
8	岐阜	三ツ池	各務原市鵜沼									1					3
9	岐阜	中ノ島 A	各務原市鵜沼			1			2			6		3		6	2
10	岐阜	中ノ島	各務原市鵜沼					2	4			15		3	1	19	9
11	岐阜	中小屋	各務原市鵜沼	2		1	2	2	7		1	14	2	32		4	1
12	岐阜	西野野	各務原市各務		1	1			2			4	1	3		1	1
13	岐阜	東島池	各務原市蘇原	1	1		1		2	1		3		2	1	3	
14	岐阜	東栄	各務原市蘇原		6					2		1		4		1	9
15	岐阜	那加六軒	各務原市那加					1	5			14		5		9	13
16	岐阜	不動ヶ丘	各務原市那加									2	1	6			
17	岐阜	赤土坂 (関市)							1				4	10			
18	岐阜	神野	関市						1							2	
19	岐阜	笠上	洞戸村 (関市洞戸)			5	4	16	9	8	15		15	138	8	47	3

表2 遺跡別 採集品一覧(2)

No.	県	遺跡名・ 採集地	所在地 ()は今回追記	石 器							剥 片						土器・ 陶磁器
				打製 石斧	礫石錘	石 鏃	スクレイパー Ⅰ	スクレイパー Ⅱ	スクレイパー Ⅲ	旧石器 その他	下呂石			チャート	その他	不明	
20	岐阜	井高	関市 (加茂郡富加町井高?)			2								4			
21	岐阜	大山	関市 (加茂郡富加町大山?)					2						3	1		
22	岐阜	二ツ塚	美濃加茂市			1	1	6	3	1	5	52	33	38	8	10	10
23	岐阜	中富	美濃加茂市下古井						1				1	2			
24	岐阜	北野	富加北野(美濃加茂市 加茂野町北野?)	1		1	6	27	6	22	3	1	10	238			1
25	岐阜	エビ山	富加 (加茂郡富加町)						4	2	1	3	4	1			
26	岐阜	芦戸	坂祝酒倉芦渡 (加茂郡坂祝町酒倉)			10											
27	岐阜	下道	八百津町久田見(加茂 郡八百津町久田見)									1	2	1			
28	岐阜	立壁 A	八百津 (加茂郡八百津町)									1				1	
29	岐阜	中ノ森	白川町 (加茂郡白川町)					4	2		3	6		9		10	
30	岐阜	三ツ石	下呂乗政(下呂市)				7										
31	岐阜	峰一合	下呂(下呂市)				1				1						
32	岐阜	御望	岐阜市				1	7	2					17	1		
33	岐阜	山崎	岩佐(山県市?)					15	1					119	1		
34	岐阜	太田	恵那郡中野方町 (恵那市)									1			1		
35	岐阜	町屋	大野郡荘川村 (高山市)						1								
36	愛知	入鹿池	犬山(犬山市)					3					1	19			
37	愛知	馬見塚	一宮市			1		1	2			14	3	3	4		

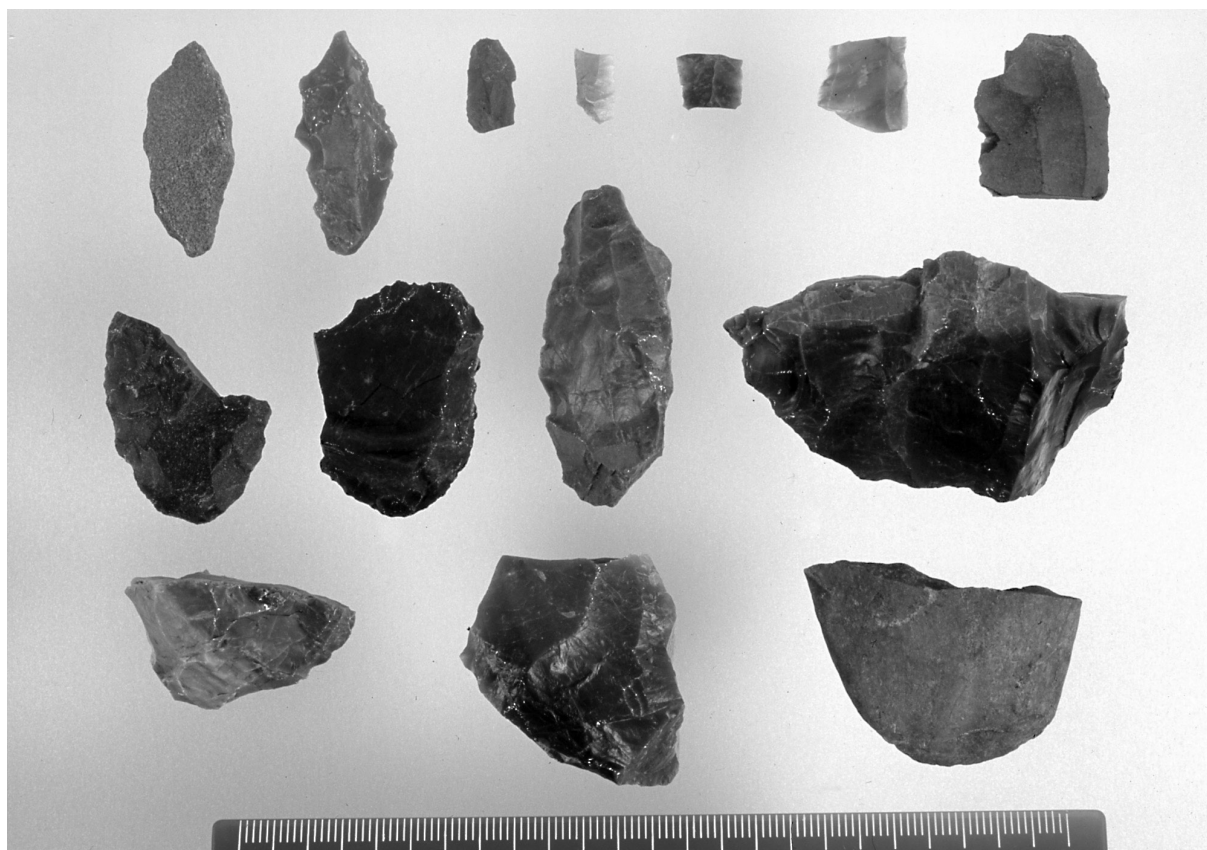


写真1 採集石器類

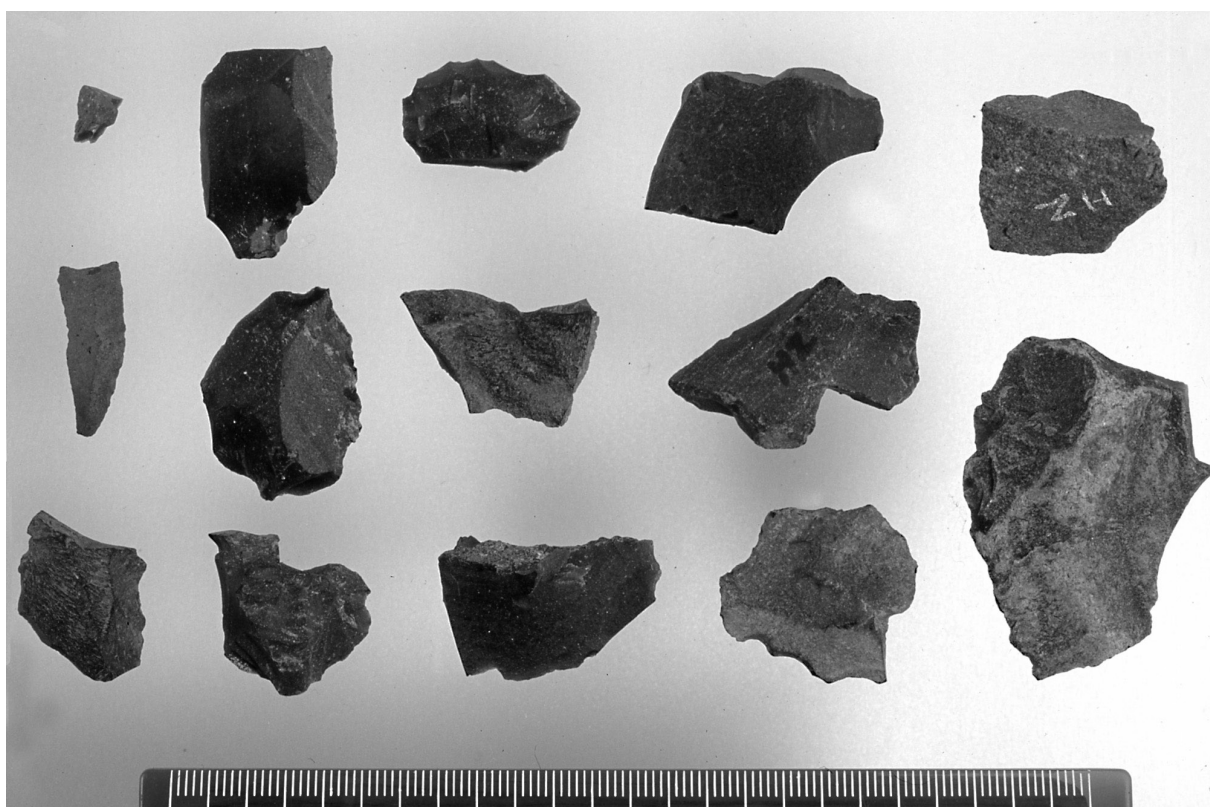


写真2 星塚遺跡採集下呂石 角礫剥片 (右端上: 亜角礫、右端下: 亜円礫)

木曾川渡船に関する研究 (三)

村瀬 英彦

本稿では美濃加茂市民ミュージアムに保管されている木曾川渡船関係の資料をきっかけに木曾川流域の川船について調査・報告したい。この地域の特色である渡船や船輸送について、どのような川船が使用されていたか一覧表にまとめた。一覧表の資料は当紀要に紹介した渡船や自治体史などで紹介された資料を基に報告する。今回は量的にまとまりのある資料群を中心に作成した。

この地域における渡船に関する文献の中で、初期のものは「寛文村々覚書」である。この文献には当市域は含まれないが、木曾川の関連資料として重要な資料であるため掲載した。川船は「大鵜飼船」「小鵜飼船」の二種類がある。いずれも「木留船」で、材木が流されたときに流水を集めるための船である。渡船は「馬渡船」「平田船」「四ツ乗船」などの船が使用されていた。

「渡船の文献」では『美濃加茂市民ミュージアム紀要第九集』、『同一〇集』、『美濃加茂市史史料編』『尾州藩古義』『愛知県史資料編一七近世』の資料を一覧表にまとめた。『愛知県史資料編一七近世』『宝暦九年以降 尾張藩領渡船場記録』は江戸中期における木曾川流域の渡船場、船種、船の大きさなどの資料である。次に安永四(一七七五)年頃までに尾張藩士の重松篤太夫がまとめたと伝えられる「地方古義」には渡船に使用した「鵜飼舟」「馬船」について、場所、員数、大きさなどの記述がある。「太田渡」の記述では「太田渡舟四艘長七間半梁五尺、御召渡船一艘右同断(中略)常水六文、馬九文、出水には増有、外に鵜飼舟五艘御舟方より預り」とある。「鵜飼舟」がどのように使用されていたかは不明であるが、江戸中期に太田村で使用されていたことになる。なお、尾張藩士の樋口好古がまとめた『濃州徇行記』に掲載されている湊や船の大きさなどのデータは、この資料を引用したものである。『美濃加茂市史史料編』には明治七(一八七四)年「太田村持船届」、

同年「上古井村船頭持船届」に渡船で使用した川船関係の資料がみられる。

文久二(一八六二)年の「美濃郡代笠松陣屋堤方役所文書」は「鵜飼形」船の基準となる資料である。この資料は渡船に使用された「鵜飼形」船ではないが、広く木曾三川で使用された川船を報告したものである。「大鵜飼」「中鵜飼」「小鵜飼」が記されており、平均的な大きさを分類することができる。

岐阜県立図書館所蔵の明治一四(一八八二)年「渡船場乗客船荷船取調書」は重要な資料といえる。岐阜県内のみ情報として地域が限定されるが、渡船の場所や船の種類、大きさなどの情報が多く掲載されている。情報量が多いため、自治体史などで断片的に残る資料と比較することが可能となる。なお、「岐阜県統計書」明治九(一八七六)年一七頁～二二頁、「同書」明治一四(一八八二)年四二頁～五六頁、「同書」明治一五(一八八二)年四四頁～五八頁に渡船場名や各種賃金が掲載されている。岐阜県庁ホームページに「岐阜県統計書デジタルアーカイブ」として掲載されているので参照されたい(<http://www.pref.gifu.lg.jp/kensei-unei/tokeijoho/gifuken-tokeisho/mainendeta/>)。

今回の現地名については最新の情報を掲載した。これまでの市町村合併などにより当時の地名が判明せず、地名の取り違いなどが考えられる。調べていく中で同郡内に同じ名称の村が存在(中島郡中野村・現一宮市、現稲沢市)することや現在の地名(土岐郡土岐村・現瑞浪市)で単純に同地名と比定しにくいもの、既に消滅してしまった地名もあった。できる限り現地名を比定しながら行ったが、誤記や漏れがあると思われる。今後、皆様方にご指摘いただければ幸甚に存じます。

最後に今回、カモ地域史研究会、岐阜県歴史資料館の吉田義治氏、一宮市博物館の久保禎子氏の諸氏にはご指導、ご協力をいただきました。記してお礼申し上げます。

(むらせひでこ 美濃加茂市民ミュージアム 学芸員)

「寛文村々覚書」

番号	巻数	頁数	河川名	記載地名	現地名	分類	種類	員数	備 考
1	1	33		愛知郡南野村	名古屋市南区南野		平田船	19艘	御役ハ大通り之時、万場渡シ舟、津嶋祭礼車舟ニ出ス。其外、御用舟并水主出ス。
2	1	33		愛知郡南野村	名古屋市南区南野		四ツ乗船	8艘	
3	1	34		愛知郡牛毛荒井村	名古屋市南区鳴尾町		平田船	6艘	舟役 大通之時、万場渡シ船、津嶋祭礼車船ニ出ス。其外、御用次第第二舟水主共ニ出ス。
4	1	39		愛知郡鳴海村	名古屋市緑区鳴海	車船		1艘	津嶋祭礼
5	1	96		愛知郡下之一色村	名古屋市中川区下之一色町	猟船	四ツ乗船	64艘	
6	1	115	枇杷嶋川(庄内川)	愛知郡日比津村	名古屋市中村区日比津町	船			枇杷島川御川狩・御鷹野御用之御船。上り下り人足出ス。
7	1	153	庄内川	春日井郡大野木村	名古屋市西区大野木	渡船		3艘	百姓自分渡シ。
8	1	227	枇杷嶋川(庄内川)	春日井郡味鏡(鏡) 村	名古屋市北区楠町味鏡	渡船		1艘	公儀より渡ル。船頭給なし。是ハ味鏡川出水時、小牧海道往還之渡船也。
9	1	307		春日井郡堀越村	名古屋市西区堀越町		小船	1艘	是は当村堤外畑方へ通船。但、舟ハ給人より渡ル。
10	1	389	木曾川	丹羽郡栗栖村	犬山市栗栖	渡船		1艘	前々より取組村・当村立合、百姓自分二仕、往来之人渡シ申候。
11	1	389	木曾川	丹羽郡栗栖村	犬山市栗栖	木留船		7艘	流木留候へハ、御定之通、留下シ賃受取、内三艘ハ御茶壺并御通衆有之節、勝山村ハ舟役勤ル。
12	2	18	木曾川	羽栗郡中島村	一宮市北方町中島	木留船		1艘	つなぎ役銭、北方御番所納。
13	2	20	木曾川	羽栗郡北方村	一宮市北方町北方	木留船	大鵜飼船	12艘	右之船つなぎ役銭、北方御番所納ル。
14	2	20	木曾川	羽栗郡北方村	一宮市北方町北方	木留船	小鵜飼船	9艘	
15	2	20	木曾川	羽栗郡北方村	一宮市北方町北方		小鵜飼船	5艘	御役船
16	2	28	木曾川	羽栗郡鹿子島村	江南市鹿子島	木留船		4艘	つなぎ役銭、北方御番所へ出。
17	2	29	木曾川	羽栗郡草井村	江南市草井町	木留船		6艘	つなぎ役銭、北方御番所納。
18	2	30	木曾川	羽栗郡野田村	一宮市浅井町野田	木留船		6艘	船 (ツナギ) 役銭、北方御番所へ納。
19	2	31	木曾川	羽栗郡大野村	一宮市浅井町大野	木留船		2艘	つなぎ役銭、北方御番所へ納。
20	2	31	木曾川	羽栗郡黒岩村	一宮市浅井町黒岩	木留船		3艘	つなぎ役銭、北方御番所へ納。
21	2	36	木曾川	羽栗郡極楽寺村	一宮市浅井町極楽寺	木留船		1艘	つなぎ役銭、北方御番所納。
22	2	37	木曾川	羽栗郡光明寺村	一宮市光明寺	木留船		4艘	つなぎ役銭、北方御番所へ納。
23	2	163	木曾川	中島郡西五城村	一宮市西五城	木留船		2艘	繫役銭、北方御番所へ納。
24	2	167	木曾川	中島郡絹屋起村	一宮市起	渡船		2艘	公儀船、此船頭式拾人ニ御扶持方式拾人分被下、御代官所より支配。舟破損給ハ、御舟奉行衆より被御付。
25	2	167	木曾川	中島郡絹屋起村	一宮市起	船橋	鵜飼船	6艘	大通有之時、横越役仕候ニ付、御役御除。
26	2	168	木曾川	中島郡絹屋起村	一宮市起			艘	朝鮮人來朝ノ時、御船橋懸・
27	2	172	木曾川	中島郡小信村	一宮市小信中島		大鵜飼船	1艘	役銭、御舟奉行へ納ル。右之船役ハ大山御城米、立田迄下。起宿大通有之時、横越舟ニ出ル。
28	2	174	木曾川	中島郡奥村	一宮市奥町		大鵜飼船	2艘	老艘ハ御役舟、役銭御舟奉行納。御役相勤申候へハ役銭引。五艘ハ木留舟、繫銭、北方御番所納。
29	2	174	木曾川	中島郡奥村	一宮市奥町		小鵜飼船	4艘	
30	2	202	木曾川	中島郡中野村	一宮市西中野	木留船	大鵜飼船	1艘	つなぎ役銭、北方御番所へ納。
31	2	202	木曾川	中島郡中野村	一宮市西中野		渡船	1艘	百姓自分渡シ、往来之者より舟賃定置取。
32	2	206	木曾川	中島郡中牧村	稲沢市祖父江町中牧		鵜飼船	4艘	御役船 御役銭、神明津御番所へ納。
33	2	206	木曾川	中島郡中牧村	稲沢市祖父江町中牧		四ツ乗船	3艘	御役船 御役銭、神明津御番所へ納。
34	2	207	木曾川	中島郡四貫村	稲沢市祖父江町四貫	木留船	小鵜飼船	1艘	つなぎ役銭、北方御番所へ納。
35	2	208	木曾川	中島郡神明津村	稲沢市祖父江町神明津		四ツ乗船	1艘	濃州成戸村へ渡シ舟、百姓自分ニ小越舟、船頭給ハ隣郷之村々ヨリ請取
36	2	208	木曾川	中島郡神明津村	稲沢市祖父江町神明津	木留船	四ツ乗船	1艘	繫役銭、北方御番所へ納。
37	2	208	木曾川	中島郡神明津村	稲沢市祖父江町神明津		四ツ乗船	2艘	役舟 役銭、御舟奉行へ納ル。
38	2	213	木曾川	中島郡柿木島村	稲沢市祖父江町島本	木留船	四ツ乗船	2艘	つなぎ役銭、北方御番所へ納。
39	2	214	木曾川	中島郡野田村	稲沢市祖父江町野田	木留船	四ツ乗船	1艘	つなぎ役銭、北方御番所へ納。
40	2	214	木曾川	中島郡野田村	稲沢市祖父江町野田	渡船		1艘	公儀船。但、船頭給ハ無之、隣郷村々ヨリ舟賃請取。
41	2	246	枇杷嶋川(庄内川)	海東郡万場村	名古屋市中川区万場	渡船		3艘	破損之時、櫓・櫓共ニ、入用、公儀より渡ル。
42	2	254	蟹江川	海東郡今村	海部郡蟹江町今	平田船		2艘	舟役。津嶋祭礼車船ニ、式艘宛、毎年出ス。
43	2	255	蟹江川	海東郡蟹江新町村	海部郡蟹江町蟹江新町	漁師船		13艘	御上洛・朝鮮人來朝・御茶壺御通之時ハ、万場船渡へ浦水主とも二船役ニ出ル故、人馬不出。
44	2	257	蟹江川	海東郡蟹江本町村	海部郡蟹江町蟹江新町	猟船		62艘	御上洛・朝鮮人來朝・御茶壺御通之時ハ、万場船渡へ浦水主共ニ船役ニ出ル。津嶋祭礼車船ニ、四艘宛、毎年出ス。万場川橋樑懸候時ハ、人足出ス。
45	2	259	戸田川	海東郡富永村	名古屋市中川区富永	猟師船		9艘	御通り衆有之時、熱田・万場へ浦水主共ニ船役出ス。其節、御馳走之肴、方々へ届人足出ス。大嵐之時、福田堤舳前へ人足出ス。
46	2	262	新川	海東郡福田新田	名古屋市港区福田	渡船		1艘	枇杷島川、東福田より下ノ一宮へ越、自分渡シ。是は新調給なし。近郷よりといを取、自分の渡し船也。御通り衆有之時は、万場へ船役ニ出ル。
47	2	262	新川	海東郡福田新田	名古屋市港区福田	猟船		3艘	御通り衆有之時、万場へ船役ニ出ス。
48	2	364		海西部西保村	愛西市西保	渡船		1艘	是ハ村之西、大川筋ニ百姓自分仕置候。船頭給ハ、当村并舟渡リ仕候村々より取申候。
49	2	364		海西部西保村	愛西市西保		四ツ乗船	10艘	但、御船役。御通衆有之時、佐屋より桑名迄、船水主、共ニ出ス。此外、浦水主、御用次第出ス。
50	2	379	木曾川	海西部鯛浦村	弥富市鯛浦町		四ツ乗船	6艘	御役舟御用之節、浦水主共ニ出ス。
51	2	395	筏川	海西部鎌島新田	弥富市鎌島	渡船		1艘	百姓自分。
52	2	396	筏川	海西部森津村	弥富市森津	渡船		1艘	当村百姓自分船。
53	2	398	木曾川	海西部早尾村	愛西市早尾町	渡船	馬渡船	1艘	但、津島新田ヨリ早尾村へ渡シ。
54	2	398	木曾川	海西部早尾村	愛西市早尾町	渡船	ぞい船	2艘	
55	2	399	木曾川	海西部早尾村	愛西市早尾町		四ツ乗船	5艘	御役船 (ツナギ) 銭、神明津番所へ納ル。
56	2	403	木曾川	海西部下一色村	愛西市下一色町	木留船	四ツ乗船	2艘	御役船 (ツナギ) 銭、神明津番所へ納ル。
57	2	404	木曾川	海西部篠塚村	愛西市	木留船		1艘	御役船 (ツナギ) 銭、神明津番所へ納ル。
58	2	407	木曾川	海西部宮路村	愛西市宮地町	渡船		1艘	木曾川渡シ、当村百姓自分船。下畑反六歩 右船頭給 御国検除 老畝歩堤腹 舟頭居屋敷
59	2	407	木曾川	海西部宮路村	愛西市宮地町	木留船	四ツ乗船	1艘	御役船 (ツナギ) 銭出ス。
60	2	410	木曾川	海西部山路村	愛西市山路町	渡船		1艘	当村・西保村立合、百姓自分舟。
61	2	411	木曾川	海西部上古川村	愛西市森川町		四ツ乗船	1艘	但、御役船・御茶壺并大通衆有之時、佐屋より桑名迄、船・水主共ニ出ス。
62	2	412	木曾川	海西部下古川村	愛西市森川町		四ツ乗船	1艘	但、御役船・御茶壺并大通衆有之時、佐屋より桑名迄、船・水主共ニ出ス。
63	2	414	木曾川	海西部大森村	愛西市森川町		四ツ乗船	1艘	但、御役船・御茶壺并大通衆有之時、佐屋より桑名迄、船・水主共ニ出ス。
64	2	415	木曾川	海西部船頭平村	愛西市立田町		四ツ乗船	1艘	御役舟・御用之節、御触次第出ス。并浦水主出ス。
65	2	416	木曾川	海西部福原新田	愛西市福原新田町		四ツ乗船	1艘	御役ハ、御用之時、船出ス。
66	2	417	木曾川	海西部松田村	愛西市立田町		四ツ乗船	2艘	御役ハ御用之時、舟出ス。
67	2	418	木曾川	海西部和田村	愛西市立田町	木留船		2艘	御役船 (ツナギ) 銭、神明津番所へ納ル。
68	2	421	木曾川	海西部下立田村	愛西市立田町		四ツ乗船	1艘	御役舟、御用之時、出ス。
69	2	423	木曾川	海西部上立田村	愛西市立田町		四ツ乗船	1艘	但御役舟、梶島新田ニ御座候、御通衆有之時、佐屋より桑名迄、船・水主、共ニ出ス。
70	2	432	木曾川	海西部葛木村	愛西市葛木町		平田船	2艘	御役船 御用次第、佐屋へ出ス。
71	2	432	木曾川	海西部葛木村	愛西市葛木町	渡船		1艘	百姓自分渡シ。是ハ、濃州森下村へ渡ス。
72	2	434	木曾川	海西部塩田村	愛西市塩田町		四ツ乗船	3艘	御役船 (ツナギ) 銭、神明津番所へ納ル。
73	2	435	木曾川	海西部下大牧村	愛西市下大牧町	木留船		1艘	御役船 (ツナギ) 銭、御舟奉行へ納ル。
74	2	439	木曾川	海西部立石村	愛西市立石町	木留船		1艘	御役船 (ツナギ) 銭、神明津番所へ納ル。
75	2	441	木曾川	海西部江西村	愛西市江西町	木留船		1艘	御役船 (ツナギ) 銭、神明津番所へ納ル。
76	2	442	木曾川	海西部藤ヶ瀬村	愛西市藤ヶ瀬町		小船	3艘	御役船 (ツナギ) 銭、神明津番所へ納ル。
77	2	443	木曾川	海西部川北村	愛西市川北町	木留船	四ツ乗船	2艘	御役銭、北方御番所へ納ル。
78	2	443	木曾川	海西部川北村	愛西市川北町		四ツ乗船	1艘	御役銭、御舟奉行へ納ル。
79	2	445	木曾川	海西部二子村	愛西市二子町	木留船		12艘	御役船 (ツナギ) 銭、神明津番所へ納ル。
80	2	446	木曾川	海西部赤目村	愛西市赤目町	木留船		2艘	御役船 (ツナギ) 銭、神明津番所へ納ル。
81	2	449	木曾川	海西部鶴多須村	愛西市鶴多須町	渡船		1艘	鶴多須村より濃州渡シ舟、但、舟ハ公儀より被下ル。下畑三反五畝三步 右舟頭給 御国検除。
82	2	449	木曾川	海西部鶴多須村	愛西市鶴多須町	木留船	四ツ乗船	8艘	御役船 (ツナギ) 銭、神明津番所へ納ル。
83	2	449	木曾川	海西部鶴多須村	愛西市鶴多須町	木留船	鵜飼船	2艘	御役船 (ツナギ) 銭、神明津番所へ納ル。

名古屋市教育委員会編集『名古屋叢書続編 第 1 巻』名古屋市教育委員会 1964

名古屋市教育委員会編集『名古屋叢書続編 第 2 巻』名古屋市教育委員会 1965

*現地名は平成 25 年 2 月末の地名を採用した。

渡船の文献

番号	河川名	渡船名	記載地名	現地名	種類	員数	長さ	幅	人員・荷物	内 容	文 献	備考
1	木曾川	新渡	加茂郡深田村 可児郡土田村	美濃加茂市深田町 可児市土田	馬船		2坪		16名。 荷物 15 貫目 = 1 名 (5625kg・1 貫目 3.75kg) 人 力車 1 車 = 3 名、荷車 1 車 = 5 名、牛馬 = 10 名。	明治 11 年 (1878) 新造。 明治 15 年 (1882)。	美濃加茂市民ミュージアム 紀要第 9 集	
2	木曾川	新渡	加茂郡深田村 可児郡土田村	美濃加茂市深田町 可児市土田	鶴飼形		1坪8分		14 名	牛馬の越立不可。明治 8 年 (1875) 新造。明治 15 年 (1882)。	美濃加茂市民ミュージアム 紀要第 9 集	
3	木曾川	新渡	加茂郡深田村 可児郡土田村	美濃加茂市深田町 可児市土田	馬船		梁梁 2坪7分		22 名。 荷物 15 貫目 = 1 名。 人力車 = 3 名、 荷車 = 5 名、牛馬 = 10 名。	明治 11 年 (1878) 新造。 明治 15 年 (1882)。	美濃加茂市民ミュージアム 紀要第 10 集	
4	木曾川	新渡	加茂郡深田村 可児郡土田村	美濃加茂市深田町 可児市土田	鶴飼形		梁梁 1坪8分		14 名	明治 8 年 (1875) 新造。 明治 15 年 (1882)。	美濃加茂市民ミュージアム 紀要第 10 集	
5	木曾川	川合渡	加茂郡上古井村 加茂郡小山村 可児郡川合村	美濃加茂市川合町 美濃加茂市下米田町小山 可児市川合	鶴飼形	2 艘			18 名。牛馬 = 5 名。 荷物 18 貫 = 1 名。		美濃加茂市民ミュージアム 紀要第 10 集	
6	木曾川	太田渡	加茂郡太田村	美濃加茂市太田町		2 艘	長6間2尺			明治 7 年 (1874)8 月「太田村持 船届」渡船場 船人仲間持	美濃加茂市史料編	
7	木曾川	太田渡	加茂郡太田村	美濃加茂市太田町		2 艘	長6間2尺5寸			明治 7 年 (1874)8 月「太田村持 船届」渡船場 仲間持	美濃加茂市史料編	
8	木曾川	川合渡	加茂郡上古井村	美濃加茂市川合町		2 艘	長6間2尺	前幅4尺2寸、 前深1尺5寸、 中幅5尺4寸、 中深1尺5寸、 後幅4尺2寸、 後深1尺5寸		明治 7 年 (1874)10 月 「上古井村船頭持船届」渡船場 惣村持	美濃加茂市史料編	
9	長良川		葉(羽)栗郡本郷村 安八郡大森村	羽島市福寿町本郷 安八郡安八町大森	渡船	1 艘	長 7 間	幅 1 間	武家、出家の外人 3 文。 馬 12 文。	造替村中	尾州藩古義	
10	木曾川		中島郡八神村	羽島市桑原町八神	自分渡船	1 艘				毛利源内	尾州藩古義	
11	揖斐川	今尾渡船	安八郡今尾村	海津市平田町今尾	渡船	1 艘	長 6 間	幅 5 尺	人 3 文。馬 10 文。		尾州藩古義	
12	揖斐川	今尾渡船	安八郡今尾村	海津市平田町今尾	渡船	1 艘	長 7 間	幅 5 尺 5 寸	人 3 文。馬 10 文。		尾州藩古義	
13	牧田川		多芸郡横曽根村	大垣市横曽根	渡船	1 艘			人 3 文。馬 6 文。出水人 6 文。馬 13 文。	船頭 2 名。船造替村方	尾州藩古義	
14	大樽川		安八郡海松村	安八郡輪之内町	自分渡船					宝暦 4(1754) 戌年御代官江御願船 方江引合有之相止候由	尾州藩古義	
15		今尾渡	柿田村	安八郡輪之内町柿内(か)	自分渡船	1 艘			人 3 文。馬 10 文。	船頭 2 名。船造替村方	尾州藩古義	
16	杭瀬川	光月渡船	多芸郡光月村(マ) 安八郡高瀬村	養老郡養老町江月(か) 大垣市高瀬	渡船	1 艘			人 3 文。馬 6 文。	船頭 2 名。自分造。	尾州藩古義	
17	牧田川	光月渡船	多芸郡光月村(マ) 多芸郡烏江村	老郡養老町江月(か) 養老郡養老町烏江	渡船	1 艘			人 3 文。馬 6 文。	船頭 2 名。自分造。	尾州藩古義	
18	段海川		多芸郡光月村(マ) 多芸郡大島羽村	養老郡養老町江月(か) 大垣市大外羽	自分渡船	1 艘			人 3 文。馬 6 文。	自分造。	尾州藩古義	
19	牧田川		多芸郡大野村	養老郡養老町大野	渡船					豊喰村の船	尾州藩古義	
20	牧田川		多芸郡烏江村	養老郡養老町烏江	渡船					高瀬村の船	尾州藩古義	
21	板取川		武儀郡板取の内白 谷洞戸	関市板取白谷	小鶴飼						尾州藩古義	
22	長良川		武儀郡立花村	美濃市立花	馬船	1 艘			人 3 文。馬 8 文。須原之 白山参詣の者は 12 文。	船頭 8 名。内 5 名欄宜。	尾州藩古義	
23	長良川		武儀郡立花村	美濃市立花	歩行船	1 艘			人 3 文。馬 8 文。須原之 白山参詣の者は 12 文。	船頭 8 名。内 5 名欄宜。	尾州藩古義	
24	長良川		武儀郡前野村 武儀郡上有知	美濃市前野 美濃市上有知	渡船	1 艘			人 3 文。 馬 5 文又は 8 文。	船頭 2 名。	尾州藩古義	
25	長良川		武儀郡小瀬村 武儀郡池尻村	関市小瀬 関市池尻	渡船	1 艘			人 3 文。馬 6 文。 出水増有。	船頭 3 名。船村造。	尾州藩古義	
26	飛騨川		加茂郡下吉田村 加茂郡下麻生村	加茂郡川辺町下吉田 加茂郡川辺町下麻生	渡船	1 艘			人 3 文。	船頭 2 名。船村造。	尾州藩古義	
27	飛騨川		加茂郡川辺村 加茂郡福島村	加茂郡川辺町 加茂郡川辺町福島	渡船					大島氏知行地。	尾州藩古義	
28	木曾川 飛騨川		加茂郡上古井村川合	美濃加茂市川合町	渡船	1 艘					尾州藩古義	
29	木曾川		加茂郡取組村 丹羽郡栗橋村	加茂郡坂祝町取組 大山市栗橋	渡船	1 艘	長 6 間半		人 3 文。馬 6 文。 出水増有。	船頭 15、6 名。	尾州藩古義	
30	木曾川		加茂郡細目村黒瀬	加茂郡八百津町八百津	馬渡船	1 艘				村造。	尾州藩古義	
31	木曾川		加茂郡細目村横渡 芦渡	加茂郡八百津町八百津	小船						尾州藩古義	
32	木曾川		加茂郡細目村横渡 油皆渡	加茂郡八百津町八百津						各務次郎右衛門	尾州藩古義	
33	境川		羽栗郡西小燕村	羽島市小燕町西小燕	渡船	1 艘	長7間4尺5寸	幅 1 間		寛延 2 年 (1749)8 月造替。	尾州藩古義	
34	木曾川		加茂郡太田村	美濃加茂市太田本町	渡船	4 艘	長 7 間半	梁 5 尺	人 6 文。馬 9 文。出水増。	船頭 11 株。	尾州藩古義	
35	木曾川		加茂郡太田村	美濃加茂市太田本町	御召船	1 艘	長 7 間半	梁 5 尺	人 6 文。馬 9 文。出水増。		尾州藩古義	
36	木曾川		加茂郡太田村	美濃加茂市太田本町	鶴飼船	5 艘				御船方より預	尾州藩古義	
37	木曾川		加茂郡太田村	美濃加茂市太田本町	鶴飼船	6 艘				村方自分持	尾州藩古義	
38	津保川		加茂郡肥田瀬村 加茂郡西田原村	関市肥田瀬 関市西田原	渡船						尾州藩古義	
39	木曾川		石津郡(中島郡) 拾町野村	稲沢市祖父江町拾町野	自分渡船	1 艘					尾州藩古義	
40	木曾川		葉栗郡草井村	江南市草井町	自分渡船	1 艘			人 5 文。馬 15 文。	川並所船 35 艘	尾州藩古義	
41	木曾川		丹羽郡北山名村	丹羽郡扶桑町山那	自分渡船						尾州藩古義	
42	木曾川		羽栗郡鹿子島村	江南市鹿子島	自分渡船						尾州藩古義	
43	佐屋川		海西郡赤目村	愛西市赤目町	自分渡船						尾州藩古義	
44	佐屋川		海西郡鶴多須村	愛西市鶴多須町	渡船	1 艘				渡船作直修復共御船方役所御入用	愛知県史資料編 17	
45	佐屋川		中嶋郡野田村	稲沢市祖父江町野田	渡船	1 艘				渡船作直修復共御船方役所御入用	愛知県史資料編 17	
46	木曾川		中嶋郡四貫村	稲沢市祖父江町四貫	渡船	1 艘				渡船作直修復共御船方役所御入用	愛知県史資料編 17	
47	木曾川		葉栗郡里小牧村	一宮市木曾川町里小牧	渡船	1 艘				渡船作直修復共御船方役所御入用	愛知県史資料編 17	
48	木曾川		丹羽郡内田村	犬山市内田	渡船	1 艘				渡船作直修復共御船方役所御入用	愛知県史資料編 17	
49	木曾川		加茂郡太田村	美濃加茂市太田本町	渡船	1 艘				渡船作直修復共御船方役所御入用	愛知県史資料編 17	
50	木曾川		加茂郡太田村	美濃加茂市太田本町	鶴飼船	5 艘				渡船作直修復共御船方役所御入用	愛知県史資料編 17	

番号	河川名	渡船名	記載地名	現地名	種類	員数	長さ	幅	人員・荷物	内 容	文 献	備考
51	長良川		武儀郡上有知村	美濃市上有知	渡船	1 艘				渡船作直修復共御船方役所御入用	愛知県史資料編 17	
52	長良川		方縣郡上福光村	岐阜市長良	渡船	2 艘				渡船作直修復共御船方役所御入用	愛知県史資料編 17	
53	長良川		方縣郡上福光村	岐阜市長良	小渡船	16 艘				渡船作直修復共御船方役所御入用	愛知県史資料編 17	
54	長良川		安八郡墨俣村	大垣市墨俣町	渡船	2 艘				渡船作直修復共御船方役所御入用	愛知県史資料編 17	
55	境川		安八郡小熊村	羽島市小熊町	渡船	1 艘				渡船作直修復共御船方役所御入用	愛知県史資料編 17	
56	揖斐川		安八郡今尾村	海津市平田町今尾	渡船	2 艘				渡船作直修復共御船方役所御入用	愛知県史資料編 17	
57	枇杷嶋川 (庄内川)		海東郡万場村	名古屋市中川区万場	渡船	3 艘				渡船作直修復共御船方役所御入用	愛知県史資料編 17	
58	枇杷嶋川		春日井郡味鏡村	名古屋市北区楠町味鏡	渡船	1 艘				渡船作直修復共御船方役所御入用	愛知県史資料編 17	
59	木曾川		中嶋郡起村	一宮市起	渡船	3 艘				渡船作直修復共御船方役所御入用	愛知県史資料編 17	
60	枇杷嶋川 (庄内川)		海東郡前田村	名古屋市中川区前田西町	渡船	1 艘				渡船御船方有合之古渡船相渡、 修復之儀ハ所入用	愛知県史資料編 17	
61	枇杷嶋川 (庄内川)		海東郡東福田村	名古屋市港区福田	渡船	1 艘				渡船御船方有合之古渡船相渡、 修復之儀ハ所入用	愛知県史資料編 17	
62	枇杷嶋川 (庄内川)		海東郡西福田村	名古屋市港区福田	渡船	1 艘				渡船御船方有合之古渡船相渡、 修復之儀ハ所入用	愛知県史資料編 17	
63	木曾川		加茂郡細目村ノ内 黒瀬村	加茂郡八百津町八百津	渡船	1 艘				渡船作直修復入用御代官方より 拝借金出候よし	愛知県史資料編 17	
64	木曾川		中嶋郡中野村	一宮市西中野	渡船	1 艘				渡船作直修復之節成瀬準人正殿 より金子相渡り、不足之分ハ 船頭取扱候由	愛知県史資料編 17	
65	木曾川		丹羽郡栗栖村 立合 加茂郡取組村	犬山市栗栖 加茂郡坂祝町取組	渡船	1 艘				渡船作直修復之節、栗栖村之儀成 瀬準人正殿より金子借用仕候由、 取組村之儀者所入用ニ而両村立合 仕候由	愛知県史資料編 17	
66	佐屋川		海西部落伏村	愛西市赤目町	渡船	1 艘				渡船作直修復共横井伊折介方より 申付有之、右家来井所之者渡船仕、 折節指懸り候旅人も致往来候由	愛知県史資料編 17	
67	領内川 (津嶋川)		中嶋郡塩川村	稲沢市平和町塩川	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
68	佐屋川		海西部宮地村	愛西市宮地町	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
69	佐屋川		海西部宮地村	愛西市宮地町	小渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
70	佐屋川		海西部早尾村	愛西市早尾町	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
71	佐屋川		海西部早尾村	愛西市早尾町	小渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
72	木曾川 佐屋川横川		海西部藤ヶ瀬村	愛西市藤ヶ瀬町	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
73	木曾川		海西部松山村		渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
74	木曾川		海西部葛木村	愛西市葛木町	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
75	木曾川		中嶋郡神明津村	稲沢市祖父江町神明津	渡船	1 艘				寛延元辰年(1748)より役船	愛知県史資料編 17	
76	木曾川		石津郡(中島郡) 拾町野村	稲沢市祖父江町拾町野	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
77	木曾川		葉栗郡北方村	一宮市北方町北方	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
78	木曾川		葉栗郡河田村	一宮市浅井町河田	小渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
79	木曾川		加茂郡川合村	美濃加茂市川合町	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
80	木曾川		可児郡兼山村	可児市兼山	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
81	木曾川		加茂郡細目村ノ内 芦渡村	加茂郡八百津町八百津	小渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
82	飛騨川		加茂郡下吉田村	加茂郡川辺町下吉田	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
83	長良川		武儀郡立花村	美濃市立花	渡船	2 艘				金剛童子宮附之渡船、右作直修復 之節入用右社人より取扱、近村奉 加等仕候由	愛知県史資料編 17	
84	長良川		武儀郡前野村	美濃市前野	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
85	長良川		武儀郡小瀬村	関市小瀬							愛知県史資料編 17	
86	長良川		厚見郡岐阜町方 厚見郡早田村方	岐阜市 岐阜市早田	四ノ乗船 渡船	2 艘					愛知県史資料編 17	
87	長良川		厚見郡忠節村	岐阜市忠節町	四ノ乗船 渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
88	長良川		厚見郡池之上村	岐阜市池ノ上町	小渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
89	長良川		葉(羽)栗郡 本郷村	羽島市福寿町本郷	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
90	長良川		安八郡森部村	安八町森部	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
91	竹ヶ鼻川		葉栗郡竹ヶ鼻村	羽島市竹ヶ鼻町	四ノ乗船 渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
92	竹ヶ鼻川		葉栗郡竹ヶ鼻村内 福江町	羽島市竹ヶ鼻町福江町	四ノ乗船 渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
93	牧田川		多芸郡栗笠村	養老郡養老町栗笠	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
94	牧田川		安八郡(多芸郡) 横曾根村	大垣市横曾根	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
95	大樽川		安八郡海松村	安八郡輪之内町	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
96	牧田川		安八郡柿内村	安八郡輪之内町	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
97	佐屋川		海西部山路村		渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
98	筏川		海西部森津村	弥富市森津	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
99	枇杷嶋川		春日井郡稻生村	名古屋市西区稻生町	渡船	3 艘					愛知県史資料編 17	
100	枇杷嶋川		春日井郡大野木村	名古屋市西区大野木	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
101	枇杷嶋川		春日井郡比良村	名古屋市西区比良	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
102	枇杷嶋川		春日井郡小田井村	名古屋市西区上小田井	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
103	枇杷嶋川		春日井郡勝川村	春日井市勝川	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
104	木曾川		葉栗郡鹿子嶋村	江南市鹿子嶋	四ノ乗船 渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
105	木曾川		石津郡福江村	海津市海津町福江	渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
106	佐屋川		海西部元赤目村	愛西市元赤目町	四ノ乗船 渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	

番号	河川名	渡船名	記載地名	現地名	種類	員数	長さ	幅	人員・荷物	内 容	文 献	備考
107	木曾川		海西部福原新田	愛西市福原新田	四ツ乗船渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
108	筏川		海西部鎌嶋新田	弥富市鎌島	四ツ乗船渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
109	戸田川		海東郡春田村	名古屋市中川区富田町春田	四ツ乗船渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
110	戸田川		海東郡供米田村	名古屋市中川区富田町供米田	四ツ乗船渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
111	戸田川		海東郡包里村	名古屋市中川区富田町包里	四ツ乗船渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
112	戸田川		海東郡富永村	名古屋市中川区富永	四ツ乗船渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
113	戸田川		海東郡戸田村	名古屋市中川区戸田	四ツ乗船渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
114	日光川		海東郡西之森村	海部郡蟹江町西之森	四ツ乗船渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
115			海東郡蟹江村之内上尾寺新田	海部郡蟹江町	四ツ乗船渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
116	枇杷嶋川 (庄内川)		愛知郡稲葉地村	名古屋市中村区稲葉地	四ツ乗船渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
117	枇杷嶋川 (庄内川)		愛知郡日比津村	名古屋市中村区日比津町	四ツ乗船渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
118	枇杷嶋川 (庄内川)		海東郡下萱津村	あま市下萱津	四ツ乗船渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
119	枇杷嶋川 (庄内川)		海東郡下萱津村下ノ切	あま市下萱津	四ツ乗船渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
120	堀川		熱田木ノ目町	名古屋市熱田区木之免町	小渡船	1 艘					愛知県史資料編 17	
121	木曾川 通		中嶋郡起村	一宮市起	渡船	3 艘	7間4尺5寸	5 尺 5 寸	人 36 名。馬 1 匹 = 8 名。荷 1 駄 = 3 名。乗掛 1 駄 = 2 名。長持 1 柳 = 4 名。乗物 1 挺 = 4 名。扶箱 1 箇 = 1 名。牛馬荷物同等。		愛知県史資料編 17	
122	木曾川 通		中嶋郡起村	一宮市起	自分渡船	6 艘	6間	4 尺 6 寸	人 24 名		愛知県史資料編 17	
123	長良川 通		安八郡墨俣村	大垣市墨俣町	渡船	2 艘	7間5尺	5 尺 5 寸	人 36 名。船橋乗人 = 10 名。		愛知県史資料編 17	
124	長良川 通		安八郡墨俣村	大垣市墨俣町	小船	8 艘					愛知県史資料編 17	
125	木曾川 通		加茂郡太田村	美濃加茂市太田本町	渡船	4 艘	7間3尺	4 尺 5 寸	人 32 名。		愛知県史資料編 17	
126	木曾川 通		加茂郡太田村	美濃加茂市太田本町	小鵜飼船	5 艘			人 14, 5 名		愛知県史資料編 17	
127	枇杷嶋川通 (庄内川)		海東郡万場村	名古屋市中川区万場	渡船	4 艘	7間3尺	5 尺 8 寸	人 36 名。	日取船等人 10 名迄。	愛知県史資料編 17	
128	枇杷嶋川通 (庄内川)		海東郡万場村	名古屋市中川区万場	渡船	1 艘	7間	5 尺 5 寸	人 30 名。		愛知県史資料編 17	
129	境川通		羽栗郡西小熊村	羽島市小熊町西小熊	渡船	1 艘	7間3尺	5 尺 5 寸	人 40 名。		愛知県史資料編 17	
130	長良川 通		方縣郡上福光村	岐阜市長良	渡船	2 艘	7間5尺	6 尺	人 40 名。馬 4 匹。		愛知県史資料編 17	
131	長良川 通		方縣郡上福光村	岐阜市長良	鵜飼船	17 艘			人 17 名。		愛知県史資料編 17	
132	木曾川 通		葉栗郡里小牧村	一宮市木曾川町里小牧	渡船	1 艘	8間3尺	4 尺 2 寸	人 36 名。		愛知県史資料編 17	
133	長良川 通		武儀郡上有知村	美濃市上有知	渡船	1 艘	8間	5 尺	人 35 名。		愛知県史資料編 17	
134	佐屋川 通		中嶋郡四貫村	稲沢市祖父江町四貫	渡船	1 艘	5間3尺	4 尺 2 寸	人 38 名。		愛知県史資料編 17	
135	佐屋川 通		中嶋郡野田村	稲沢市祖父江町野田	渡船	1 艘	5間3尺	4 尺 2 寸	人 20 名。		愛知県史資料編 17	
136	佐屋川 通		中嶋郡野田村	稲沢市祖父江町野田	四ツ乗船船	1 艘			人 6, 7 名。		愛知県史資料編 17	
137	佐屋川 通		海西部鵜多須村	愛西市鵜多須町	渡船	1 艘	5間3尺	4 尺 3 寸	人 20 名。		愛知県史資料編 17	
138	佐屋川 通		海西部鵜多須村	愛西市鵜多須町	四ツ乗船船	1 艘			人 6, 7 名。		愛知県史資料編 17	
139	揖斐川 通		安八郡今尾村	海津市平田町今尾	渡船	1 艘	7間	5 尺 5 寸	人 32 名。		愛知県史資料編 17	
140	揖斐川 通		安八郡今尾村	海津市平田町今尾	渡船	1 艘	6間	4 尺 5 寸	人 20 名。		愛知県史資料編 17	
141	枇杷嶋川通 (庄内川)		春日井郡味鏡(鏡)村	名古屋市北区楠町味鏡村	渡船	1 艘	7間半	6 尺 2 寸	人 30 名。		愛知県史資料編 17	
142	枇杷嶋川通 (庄内川)		海東郡東福田村	名古屋市港区福田	自分渡船	1 艘	5間4尺7寸	4 尺 3 寸	人 20 名。		愛知県史資料編 17	
143	枇杷嶋川 通		海東郡前田村	名古屋市中川区前田西町	渡船	1 艘	5間3尺	4 尺 3 寸 5 分	人 20 名。		愛知県史資料編 17	
144	蟹江川 通		海東郡西福田村	名古屋市港区福田	渡船	1 艘	5間2尺	4 尺 2 寸 5 分	人 18 名。		愛知県史資料編 17	
145	木曾川 通		加茂郡細目村内黒瀬村	加茂郡八百津町八百津	自分渡船	1 艘	7間9尺(㍶)	4 尺 4 寸 5 分	人 25 名。		愛知県史資料編 17	
146	木曾川 通		丹羽郡栗栖村加茂郡取組村	犬山市栗栖加茂郡坂祝町取組	自分渡船	1 艘	6間1尺	4 尺 6 寸	人 20 名。		愛知県史資料編 17	
147	津嶋川 筋		中嶋郡塩川村	稲沢市平和町塩川	自分渡船	1 艘	5間1尺	4 尺 1 寸 5 分	人 17 名。		愛知県史資料編 17	
148	木曾川 筋		海東郡葛木村	愛西市葛木町	自分渡船	1 艘	4間4尺5寸	4 尺	人 16 名。		愛知県史資料編 17	
149	木曾川 通		中嶋郡神明津村	稲沢市祖父江町神明津	自分渡船	1 艘	4間5尺	3 尺 9 寸	人 15 名。		愛知県史資料編 17	
150	木曾川 通		可児郡兼山村	可児市兼山	自分渡船	1 艘	7間	4 尺 6 寸	人 25 名。		愛知県史資料編 17	

番号	河川名	渡船名	記載地名	現 地 名	種類	員数	長さ	幅	人員・荷物	内 容	文 献	備考
151	長良川筋		武儀郡前野村	美濃市前野	自分渡船	1 艘	7間4尺3寸	5 尺	人 32 名。		愛知県史資料編 17	
152	飛騨川筋		加茂郡下吉田村	加茂郡川辺町下吉田	自分渡船	1 艘	6間	3 尺 7 寸 5 分	人 20 名。		愛知県史資料編 17	
153	長良川筋		厚見郡岐阜上郷	岐阜市	自分渡船	1 艘	7間2尺5分	5 尺 3 寸	人 33 名。		愛知県史資料編 17	
154	長良川筋		羽栗郡本郷村	羽島市福寿町本郷	自分渡船	1 艘	6間5尺	5 尺	人 26 名。		愛知県史資料編 17	
155	長良川筋		安八郡森部村	安八町森部	自分渡船	1 艘	6間2尺	4 尺 7 寸 6 分	人 23 名。		愛知県史資料編 17	
156	長良川筋		厚見郡池之上村	岐阜市池ノ上町	自分渡船	1 艘	5間4尺	4 尺 6 寸 5 分	人 15 名。		愛知県史資料編 17	
157	長良川筋		多芸郡横曽根村	大垣市横曽根	自分渡船	1 艘	5間4尺	4 尺 8 寸	人 21 名。		愛知県史資料編 17	
158	長良川筋		石津郡柿内村	安八郡輪之内町松内(カ)	自分渡船	1 艘	5間	4 尺 3 寸	人 16 名。		愛知県史資料編 17	
159	長良川筋		海西部山路村	愛西市山路町	自分渡船	1 艘	5間2尺	4 尺 5 寸 5 分	人 20 名。		愛知県史資料編 17	
160	長良川筋		海西部森津新田	弥富市森津	自分渡船	1 艘	4間5尺5寸	3 尺 7 寸	人 14 名。		愛知県史資料編 17	
161	長良川筋		海西部鎌嶋新田	弥富市鎌島	自分渡船	1 艘	4間2尺	3 尺 2 寸	人 11 名。		愛知県史資料編 17	
162	長良川筋		春日井郡勝川村	春日井市勝川	自分渡船	1 艘	7間2尺	6 尺	人 37 名。		愛知県史資料編 17	
163	長良川筋		石津郡福江村	海津市海津町福江	自分渡船	1 艘	4間5尺	4 尺	人 15 名。		愛知県史資料編 17	
164	長良川筋		春日井郡下水野村之内入尾嶋	瀬戸市鹿乗町	自分渡船	1 艘	4 間 2 尺	5 尺	人 18 名。		愛知県史資料編 17	
165	長良川筋		海西部福原新田	愛西市福原新田	自分渡船	1 艘	5 間 3 尺	4 尺 2 寸 5 分	人 15 名。		愛知県史資料編 17	
166	長良川筋		海西部早尾村	愛西市早尾町	自分渡船	1 艘	7 間 4 尺	5 尺 5 寸	人 38 名。		愛知県史資料編 17	
167	長良川筋		海西部早尾村	愛西市早尾町	小船	1 艘			人 10 名。		愛知県史資料編 17	
168	長良川筋		海西部宮地村	愛西市宮地町	自分渡船	1 艘	6 間 3 尺	5 尺	人 26 名。		愛知県史資料編 17	
169	長良川筋		海西部宮地村	愛西市宮地町	小船	1 艘			人 10 名。		愛知県史資料編 17	
170	長良川筋		中嶋郡中野村	一宮市西中野	自分渡船	1 艘	6 間 1 尺	4 尺 6 寸	人 20 名。		愛知県史資料編 17	
171	長良川筋		中嶋郡中野村	一宮市西中野	小船	1 艘			人 10 名。		愛知県史資料編 17	
172	長良川筋		武儀郡小瀬村	関市小瀬	自分渡船	1 艘	7 間 4 尺	5 尺	人 30 名。		愛知県史資料編 17	
173	長良川筋		武儀郡小瀬村	関市小瀬	小鵜飼船	1 艘			人 14, 5 名。		愛知県史資料編 17	
174	長良川筋		加茂郡川合村	美濃加茂市川合町	自分渡船	1 艘	7 間 1 尺 5 寸	4 尺 3 寸	人 28 名。		愛知県史資料編 17	
175	長良川筋		加茂郡川合村	美濃加茂市川合町	小鵜飼船	1 艘			人 14, 5 名。		愛知県史資料編 17	
176	長良川筋		武儀郡立花村	美濃市立花	自分渡船	1 艘	8 間 3 尺 2 寸	5 尺 6 寸	人 40 名。		愛知県史資料編 17	
177	長良川筋		武儀郡立花村	美濃市立花	小鵜飼船	1 艘			人 14, 5 名。		愛知県史資料編 17	
178	長良川筋		厚見郡忠節村	岐阜市忠節町	自分渡船	1 艘	7 間 3 尺	5 尺 2 寸	人 28 名。		愛知県史資料編 17	
179	長良川筋		厚見郡忠節村	岐阜市忠節町	小鵜飼船	1 艘			人 14, 5 名。		愛知県史資料編 17	
180	長良川筋	東渡	多芸郡栗笠村	養老郡養老町栗笠	自分渡船	1 艘	4 間 5 尺	4 尺 1 寸	人 13 名。		愛知県史資料編 17	
181	長良川筋	西渡	多芸郡栗笠村	養老郡養老町栗笠	自分渡船	1 艘	4 間 1 尺	4 尺 2 寸	人 11 名。		愛知県史資料編 17	
182	長良川筋		羽栗郡竹ヶ鼻村之内川町	羽島市竹ヶ鼻町	自分渡船	1 艘	5 間 2 尺	4 尺 8 寸	人 21 名。		愛知県史資料編 17	
183	長良川筋		羽栗郡竹ヶ鼻村之内福江町	羽島市竹ヶ鼻町福江町	自分渡船	1 艘	6 間	4 尺 5 寸	人 20 名。		愛知県史資料編 17	
184	長良川筋		愛知郡熱田新田	名古屋市熱田区熱田新田	自分渡船	2 艘	4 間 2 尺	4 尺	人 16 名。		愛知県史資料編 17	
185	長良川筋		春日井郡稲生村	名古屋市西区稲生町	自分渡船	1 艘	4 間	3 尺 5 寸	人 9 名。		愛知県史資料編 17	
186	長良川筋		春日井郡大野木村	名古屋市西区大野木	自分渡船	1 艘	4 間	3 尺 5 寸	人 9 名。		愛知県史資料編 17	
187	長良川筋		春日井郡比良村	名古屋市西区比良	自分渡船	1 艘	4 間	3 尺 5 寸	人 9 名。		愛知県史資料編 17	
188	長良川筋		春日井郡小田井村	名古屋市西区上小田井	自分渡船	1 艘	4 間	3 尺 5 寸	人 9 名。		愛知県史資料編 17	
189	長良川筋		葉栗郡鹿子嶋村	江南市鹿子嶋	自分渡船	1 艘	6 間 7 寸	3 尺 5 寸	人 12, 3 名。馬 1 頭。	渡船板薄く、中梁 1 本弱い船。	愛知県史資料編 17	
190	長良川筋		石津郡(中島郡)拾町野村	稲沢市祖父江町拾町野	自分渡船	1 艘	3 間 5 尺	2 尺 9 寸 5 分	人 9 名。		愛知県史資料編 17	
191	長良川筋		海西部藤ヶ瀬村	愛西市藤ヶ瀬町	自分小越船	1 艘	3 間 2 尺	3 尺 5 寸	人 9 名。		愛知県史資料編 17	
192	長良川筋		加茂郡細目村内芦渡	加茂郡八百津町八百津	自分渡船 小鵜飼船	1 艘			人 15 名。		愛知県史資料編 17	
193	長良川筋		葉栗郡北方村	一宮市北方町北方	渡船 小鵜飼船	2 艘			人 15 名。		愛知県史資料編 17	
194	長良川筋		厚見郡岐阜大桑町	岐阜市下大桑町	自分渡船 小鵜飼船	2 艘			人 15 名。		愛知県史資料編 17	
195	長良川筋		海西部松山村	海津市海津町	自分渡船 四ツ葉船	1 艘			人 10 名。		愛知県史資料編 17	
196	長良川筋		葉栗郡河田村	一宮市浅井町河田	渡船 小鵜飼船	1 艘					愛知県史資料編 17	

美濃加茂市民ミュージアム 編『美濃加茂市民ミュージアム紀要 第 9 集』美濃加茂市民ミュージアム,2010。
美濃加茂市民ミュージアム 編『美濃加茂市民ミュージアム紀要 第 10 集』美濃加茂市民ミュージアム,2011。
平塚正雄 編『尾州藩古義』一信社,1940。
愛知県史編さん委員会 編集『愛知県史 資料編 17 近世』愛知県,2010。
*現地名は平成 25 年 2 月末の地名を採用した。

「美濃郡代笠松陣屋堤方役所文書」

番号	河川名	記載地名	現 地 名	種類	員数	長さ	幅	人員・荷物	備 考
1	木曾川	羽栗郡笠松村	羽島郡笠松町	大鵜飼船	3艘	9間2尺	5尺	人24名。水主3名。	岩田鐵三郎支配。佐屋宿込川路10里
2	木曾川	羽栗郡笠松村	羽島郡笠松町	中鵜飼船	23艘	7間2尺	4尺	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路10里
3	木曾川	羽栗郡笠松村	羽島郡笠松町	小 鵜 飼 船	3艘	6間3尺	3尺5寸	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路10里
4	木曾川	羽栗郡笠松村	羽島郡笠松町	小瀬取船	4艘	5間5尺	2尺8寸	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路10里
5	木曾川	中島郡三ツ柳村	羽島市正木町三ツ柳	大鵜飼船	1艘	8間半	8尺	人24名。水主3名。	佐屋宿込川路8里
6	木曾川	中島郡三ツ柳村	羽島市正木町三ツ柳	中鵜飼船	3艘	7間	5尺5寸	人15名。水主2名。	佐屋宿込川路8里
7	木曾川	海西郡日原村	海津市海津町日原	四ツ乗船	3艘	3間半	2尺5寸	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路4里
8	木曾川	海西郡古中島村	海津市海津町古中島	中鵜飼船	1艘	7間半	4尺5寸	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路3里半
9	木曾川	海西郡古中島村	海津市海津町古中島	四ツ乗船	2艘	3間半	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路3里半
10	損斐川	石津郡本阿弥輪中	海津市海津町本阿弥	高瀬船	1艘	7間半	8尺	人24名。水主5名。	佐屋宿込川路4里半
11	損斐川	石津郡本阿弥輪中	海津市海津町本阿弥	中鵜飼船	2艘	6間	4尺5寸	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路4里半
12	損斐川	石津郡本阿弥輪中	海津市海津町本阿弥	四ツ乗船	1艘	4間半	3尺5寸	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路4里半
13	長良川	安八郡勝村	海津市平田町勝賀	大鵜飼船	1艘	9間	5尺2寸	人24名。水主4名。	佐屋宿込川路7里
14	長良川	安八郡勝村	海津市平田町勝賀	中鵜飼船	1艘	7間半	4尺4寸	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路7里
15	長良川	本巣郡只越村	瑞穂市只越	四ツ乗船	2艘	3間	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路13里
16	長良川・五六川	本巣郡別府村	瑞穂市別府	小鵜飼船	1艘	5間4尺	3尺		
17	長良川・五六川	本巣郡別府村	瑞穂市別府	四ツ乗船	3艘	3間半	3尺		
18	長良川	安八郡下宿村	大垣市墨俣町下宿	四ツ乗船	4艘	3間	3尺	人8名。水主2名。	
19	五六川	本巣郡野白新田	瑞穂市野白新田	四ツ乗船	2艘	4間	3尺	人8名。水主2名。	
20	五六川	本巣郡牛牧村	瑞穂市牛牧	大鵜飼船	1艘	7間	6尺	人24名。水主3名。	
21	五六川	本巣郡牛牧村	瑞穂市牛牧	四ツ乗船	4艘	4間	3尺	人8名。水主2名。	
22	五六川	本巣郡野田新田	瑞穂市野田新田	大鵜飼船	1艘	7間	5尺	人24名。水主3名。	
23	五六川	本巣郡野田新田	瑞穂市野田新田	四ツ乗船	5艘	4間	3尺	人8名。水主2名。	
24	長良川	本巣郡上穂積村	瑞穂市穂積	小鵜飼船	1艘	5間半	3尺	人10名。水主2名。	
25	長良川	本巣郡下穂積村	瑞穂市穂積	中鵜飼船	1艘	7間半	4尺	人15名。水主3名。	
26	長良川	本巣郡下穂積村	瑞穂市穂積	小鵜飼船	4艘	5間半	3尺	人10名。水主2名。	
27	長良川	安八郡大藪村	安八郡輪之内町大藪	中鵜飼船	1艘	7間半	4尺5寸	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路11里
28	損斐川	大野郡輪村	損斐郡損斐川町島	小鵜飼船	5艘	6間5尺	5尺5寸	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路15里
29	損斐川	安八郡西結村	安八郡安八町西結	中鵜飼船	2艘	7間	4尺	人15名。水主2名。	佐屋宿込川路13里
30	損斐川	安八郡西結村	安八郡安八町西結	中鵜飼船	8艘	4間	3尺	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路13里
31	損斐川	安八郡福束村	安八郡輪之内町福束	大鵜飼船	2艘	8間	6尺	人24名。水主3名。	佐屋宿込川路11里
32	損斐川	安八郡福束村	安八郡輪之内町福束	中鵜飼船	1艘	7間	6尺	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路11里
33	損斐川	安八郡福束村	安八郡輪之内町福束	四ツ乗船	1艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路11里
34	損斐川	多芸郡根古地村	養老郡養老町根古地	大鵜飼船	1艘	7間	6尺	人24名。水主3名。	佐屋宿込川路8里
35	損斐川	石津郡上野河戸村	海津市南濃町上野河戸	中鵜飼船	7艘	7間半	4尺	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路8里 松平範次領分
36	損斐川	石津郡上野河戸村	海津市南濃町上野河戸	四ツ乗船	2艘	5間	2尺5寸	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路8里
37	損斐川	石津郡太田新田	海津市南濃町太田	四ツ乗船	1艘	6間	4尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路7里
38	損斐川	石津郡山崎村	海津市南濃町山崎	中鵜飼船	3艘	7間	4尺	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路8里
39	損斐川	石津郡駒野村	海津市南濃町駒野	櫓	1艘	7間	4尺5寸	人15名。水主4名。	
40	損斐川	石津郡駒野村	海津市南濃町駒野	四ツ乗船	2艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	
41	損斐川	石津郡駒野新田	海津市南濃町駒野新田	中鵜飼船	1艘	6間	3尺5寸	人15名。水主3名。	
42	損斐川	石津郡日下丸	海津市海津町福岡	四ツ乗船	2艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	
43	損斐川	石津郡西小島村	海津市海津町西小島	四ツ乗船	1艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	
44	損斐川	石津郡高須町	海津市海津町高須	中鵜飼船	1艘	7間	5尺	人15名。水主3名。	
45	木曾川	海西郡秋江村	海津市海津町秋江	中鵜飼船	1艘	7間	4尺	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路5里
46	木曾川	海西郡秋江村	海津市海津町秋江	四ツ乗船	1艘	5間	2尺5尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路5里
47	木曾川	海西郡駒ヶ江村	海津市海津町駒ヶ江	中鵜飼船	1艘	7間	4尺	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路4里半
48	長良川	各務郡芥見村	岐阜市芥見	中鵜飼船	13艘	7間2尺	4尺	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路15里。本庄宮内少輔領分。入会
49	長良川	厚見郡江崎村	岐阜市江崎	小鵜飼船	1艘	7間	5尺	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路7里半。永田肥前守
50	長良川	厚見郡下奈良村	岐阜市下奈良	中鵜飼船	1艘	6間半	3尺8寸	人15名。水主3名。	
51	長良川	厚見郡下奈良村	岐阜市下奈良	小鵜飼船	5艘	5間半	3尺2寸	人10名。水主2名。	
52	荒田川	厚見郡次木村	岐阜市次木	大鵜飼船	1艘	9間	6尺5寸	人24名。水主3名。	佐屋宿込川路7里
53	長良川	厚見郡高河原村	岐阜市高河原	小鵜飼船	1艘	6間2尺	4尺8寸	人10名。水主2名。	
54	長良川	厚見郡日置江村	岐阜市日置江	小鵜飼船	1艘	5間半	3尺5寸	人10名。水主2名。	
55	境川	厚見郡下佐波村	岐阜市柳津町下佐波	中鵜飼船	1艘	7間	5尺	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路7里半
56	根尾川	大野郡北方村	損斐郡損斐川町北方	小鵜飼船	24艘	6間半	3尺3寸	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路17里。岡田将監知行
57	損斐川	大野郡房島村	損斐郡損斐川町房島	小鵜飼船	5艘	6間半	3尺3寸	人10名。水主2名。	
58	損斐川	大野郡三輪村	損斐郡損斐川町三輪	小鵜飼船	3艘	6間半	3尺3寸	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路16里
59	山水川	大野郡野村	損斐郡大野町野	小鵜飼船	7艘	6間半	3尺3寸	人10名。水主2名。	
60	損斐川	大野郡長良村	損斐郡損斐川町長良	小鵜飼船	1艘	6間半	3尺3寸	人10名。水主2名。	
61	長良川	厚見郡日野村	岐阜市日野	中鵜飼船	3艘	7間	4尺8寸	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路13里。安藤隣之助領分。
62	長良川	厚見郡日野村	岐阜市日野	小鵜飼船	4艘	5間半	3尺5寸	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路13里。安藤隣之助領分。
63	損斐川	安八郡白鳥村	損斐郡池田町白鳥	小鵜飼船	2艘	6間	3尺3尺	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路12里。津田越前守知行
64	木曾川	羽栗郡長池村	羽島郡笠松町長池	小鵜飼船	1艘	5間	3尺	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路10里
65	木曾川	羽栗郡下中屋村	各務原市下中屋町	中鵜飼船	1艘	7間半	4尺		佐屋宿込川路11里。坪内伊予守知行
66	木曾川	羽栗郡下中屋村	各務原市下中屋町	小鵜飼船	16艘	5間	2尺5寸		佐屋宿込川路11里。坪内伊予守知行
67	木曾川	羽栗郡石田村	各務原市神置町	小鵜飼船	11艘	5間	3尺	人10名。水主2名。	
68	木曾川	羽栗郡米野村	羽島郡笠松町米野	中鵜飼船	1艘	7間半	4尺	人15名。水主3名。	
69	木曾川	羽栗郡米野村	羽島郡笠松町米野	小鵜飼船	4艘	5間	2尺5寸	人10名。水主2名。	
70	木曾川	羽栗郡江川村	羽島郡笠松町江川	小鵜飼船	4艘	5間	2尺5寸	人10名。水主2名。	
71	木曾川	羽栗郡中野村	羽島郡笠松町中野	小鵜飼船	3艘	5間	2尺5寸	人10名。水主2名。	
72	木曾川	羽栗郡松原島村	各務原市川島松原町	中鵜飼船	7艘	7間	4尺	人15名。水主3名。	
73	木曾川	羽栗郡松原島村	各務原市川島松原町	小鵜飼船	15艘	5間	2尺5寸	人10名。水主2名。	
74	木曾川	羽栗郡松原島村渡り嶋	各務原市川島松原町	小鵜飼船	15艘	5間2尺	2尺7寸	人10名。水主2名。	
75	木曾川	羽栗郡牛子村	各務原市川島松倉町	小鵜飼船	16艘	5間	2尺5寸	人10名。水主2名。	
76	木曾川	羽栗郡無動寺村	羽島郡笠松町無動寺	中鵜飼船	11艘				坪内帯刀知行
77	木曾川	羽栗郡無動寺村	羽島郡笠松町無動寺	小鵜飼船	5艘				
78	木曾川	羽栗郡笠田村	各務原市川島笠田町	小鵜飼船	11艘	5間	2尺5寸	人10名。水主2名。	
79	木曾川	羽栗郡松本村	各務原市松本町	小鵜飼船	2艘	5間2尺	2尺5寸	人10名。水主2名。	坪内織部知行
80	損斐川	大野郡杉野村	損斐郡池田町杉野	小鵜飼船	7艘	6間	3尺	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路13里。加藤平門知行
81	損斐川	池田郡野中村	損斐郡損斐川町小島	小鵜飼船	5艘	6間5尺	3尺5寸	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路14里。松波平右衛門知行
82	損斐川	池田郡藤永村	損斐郡損斐川町藤永	小鵜飼船	2艘	6間	3尺	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路16里。伊東播磨守知行
83	損斐川	大野郡八木村	損斐郡大野町公郷	中鵜飼船	1艘	7間	6尺	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路16里。戸田淡路守領分
84	損斐川	大野郡八木村	損斐郡大野町公郷	小鵜飼船	1艘	5間半	4尺	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路16里。戸田淡路守領分
85	長良川	中島郡堀津村	羽島市堀津町	中鵜飼船	2艘	7間4尺	4尺	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路7里
86	木曾川	桑名郡金廻村	海津市海津町金廻	中鵜飼船	1艘	7間半	4尺	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路3里
87	木曾川	桑名郡金廻村	海津市海津町金廻	四ツ乗船	2艘	3間半	2尺2寸	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路3里
88	木曾川	桑名郡油島新田	海津市海津町油島	四ツ乗船	1艘	3間半	2尺2寸	人8名。水主2名。	

番号	河川名	記載地名	現地名	種類	員数	長さ	幅	人員・荷物	備 考
89	揖斐川	桑名郡東平賀村	桑名市多度町東平賀	四ツ乗船	1艘	3間半	2尺2寸	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路3里半
90	揖斐川	桑名郡福永村	桑名市多度町福永	四ツ乗船	1艘	3間半	2尺2寸	人8名。水主2名。	
91	揖斐川	桑名郡上之郷村	桑名市多度町上之郷	四ツ乗船	1艘	3間半	2尺2寸	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路3里
92	木曾川	桑名郡葭ヶ須輪中	桑名市長島町葭ヶ須	四ツ乗船	90艘	3間	2尺5寸	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路2里半
93		桑名郡加稲輪中	弥富市加稲	轆	1艘	5間2尺	8尺5寸	人24名。水主5名。	佐屋宿込川路2里半
94		桑名郡加稲輪中	弥富市加稲	轆	4艘	3間半	5尺5寸	人15名。水主4名。	佐屋宿込川路2里半
95		桑名郡加稲輪中	弥富市加稲	四ツ乗船	47艘	3間	2尺5寸	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路2里半
96	木曾川	桑名郡川原欠新田	弥富市川原欠	四ツ乗船	3艘	3間	2尺5寸	人8名。水主2名。	
97	木曾川	桑名郡横満蔵新田	桑名市長島町横満蔵	轆	1艘	3間半	7尺	人15名。水主4名。	佐屋宿込川路3里
98	木曾川	桑名郡横満蔵新田	桑名市長島町横満蔵	四ツ乗船	10艘	3間	2尺5寸	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路3里
99	木曾川・揖斐川	桑名郡松蔭新田	桑名市長島町松蔭	轆	2艘	4間1尺	7尺5寸	人20名。水主5名。	
100	木曾川・揖斐川	桑名郡松蔭新田	桑名市長島町松蔭	四ツ乗船	20艘	3間	2尺5寸	人8名。水主2名。	
101		桑名郡本源緑輪中	桑名郡木曾岬町源緑輪中源緑	轆	2艘	9間	5尺	人24名。水主5名。	
102	木曾川	桑名郡源緑輪中	桑名郡木曾岬町源緑輪中源緑	四ツ乗船	31艘	3間	2尺5寸	人8名。水主2名。	
103	木曾川	桑名郡五明輪中	弥富市五明	高瀬船	1艘	8間	6尺5寸	人24名。水主4名。	佐屋宿込川路1里
104	木曾川	桑名郡五明輪中	弥富市五明	四ツ乗船	12艘	3間	2尺5寸	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路3里
105	木曾川	桑名郡見入新田	桑名郡木曾岬町見入	四ツ乗船	15艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路4里。増山河内守領分
106	木曾川	桑名郡和泉新田	海津市海津町油島	渡海	1艘	5間半	5尺	人15名。水主4名。	佐屋宿込川路2里半
107	木曾川	桑名郡和泉新田	海津市海津町油島	四ツ乗船	7艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路2里半
108		桑名郡中和泉新田	桑名郡木曾岬町中和泉	四ツ乗船	6艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路3里半
109		桑名郡富田子新田	桑名郡木曾岬町富田子	四ツ乗船	7艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路3里
110	木曾川	桑名郡小和泉新田	桑名郡木曾岬町小和泉	四ツ乗船	6艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路4里半
111	木曾川	桑名郡川先新田	桑名郡木曾岬町川先	渡海船	1艘	5間半	5尺	人15名。水主4名。	佐屋宿込川路3里
112	木曾川	桑名郡川先新田	桑名郡木曾岬町川先	四ツ乗船	6艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路3里
113	木曾川	桑名郡福崎新田	桑名郡木曾岬町三崎福崎	四ツ乗船	4艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路3里
114	木曾川	桑名郡雁ヶ地脇付新田	桑名郡木曾岬町雁ヶ地	四ツ乗船	4艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	
115	木曾川	桑名郡雁ヶ地新田	桑名郡木曾岬町雁ヶ地	四ツ乗船	2艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路2里半
116	木曾川	桑名郡田代新田	桑名郡木曾岬町田代	四ツ乗船	6艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	
117	木曾川	桑名郡近江島新田	桑名郡木曾岬町近江島	四ツ乗船	4艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	
118	木曾川	桑名郡西对海地新田	桑名郡木曾岬町西对海地	四ツ乗船	2艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	
119	木曾川	桑名郡東对海地新田	桑名郡木曾岬町西对海地	轆	1艘	6間半	6尺	人15名。水主4名。	
120	木曾川	桑名郡加路戸新田	桑名郡木曾岬町加路戸	轆	2艘	6間半	6尺	人15名。水主4名。	佐屋宿込川路2里
121	木曾川	桑名郡加路戸新田	桑名郡木曾岬町加路戸	四ツ乗船	20艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路2里
122	木曾川	桑名郡大新田	桑名郡木曾岬町加路戸大新田	高瀬船	1艘	6間半	5尺	人15名。水主3名。	
123	木曾川	桑名郡大新田	桑名郡木曾岬町加路戸大新田	四ツ乗船	10艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	
124	木曾川	桑名郡小林新田	桑名郡木曾岬町小林	四ツ乗船	1艘	5間	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路2里半
125		桑名郡又木村	桑名市長島町又木	轆	1艘	11間	2間	人30名。水主6名。	佐屋宿込川路1里
126		桑名郡又木村	桑名市長島町又木	四ツ乗船	10艘	4間半	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路2里
127		桑名郡出口村	桑名市長島町出口	四ツ乗船	2艘	4間半	3尺	人8名。水主2名。	
128	木曾川	桑名郡殿名村	桑名市長島町殿名	四ツ乗船	2艘	4間半	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路1里半
129	木曾川	桑名郡押付村	桑名市長島町押付	四ツ乗船	2艘	4間半	3尺	人8名。水主2名。	
130	木曾川	桑名郡小嶋村	桑名市長島町小島	四ツ乗船	5艘	4間半	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路1里10丁
131	木曾川	桑名郡西川村	桑名市長島町西川	四ツ乗船	1艘	4間半	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路2里
132	木曾川	桑名郡新所村	桑名市長島町新所	四ツ乗船	2艘	4間半	3尺	人8名。水主2名。	
133	揖斐川	桑名郡松之本村	桑名市長島町松之本	四ツ乗船	2艘	4間半	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路2里10丁
134	揖斐川	桑名郡杉江村	桑名市長島町杉江	四ツ乗船	1艘	4間半	3尺	人8名。水主2名。	
135	揖斐川	桑名郡上坂手村	桑名市長島町上坂手	轆	1艘	11間	2間	人30名。水主6名。	佐屋宿込川路4里
136	揖斐川	桑名郡上坂手村	桑名市長島町上坂手	渡海船	1艘	6間	8尺	人15名。水主4名。	佐屋宿込川路4里
137	揖斐川	桑名郡上坂手村	桑名市長島町上坂手	四ツ乗船	5艘	4間半	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路4里
138	揖斐川	桑名郡下坂手村	桑名市長島町下坂手	四ツ乗船	8艘	4間半	3尺	人8名。水主2名。	
139	揖斐川	桑名郡千倉村	桑名市長島町千倉	四ツ乗船	11艘	4間半	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路3里半
140		桑名郡平方村	桑名市長島町平方	四ツ乗船	1艘	4間半	3尺	人8名。水主2名。	
141	揖斐川	桑名郡西外面村	桑名市長島町西外面	四ツ乗船	20艘	4間半	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路3里
142	木曾川	桑名郡松ヶ嶋村	桑名市長島町松ヶ嶋	四ツ乗船	33艘	4間半	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路2里10丁
143	揖斐川	桑名郡駒江村	桑名市長島町駒江	四ツ乗船	30艘	4間半	3尺	人8名。水主2名。	
144	揖斐川	桑名郡大嶋村	桑名市長島町大島	轆	4艘	10間	2間	人25名。水主6名。	佐屋宿込川路2里半
145	揖斐川	桑名郡大嶋村	桑名市長島町大島	轆	2艘	8間	1間	人15名。水主4名。	佐屋宿込川路2里半
146	揖斐川	桑名郡大嶋村	桑名市長島町大島	四ツ乗船	26艘	4間半	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路2里半
147	揖斐川	大野郡呂久村	瑞穂市呂久	中鵜飼船	3艘	7間半	4尺	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路9里。戸田采女正領分
148	揖斐川	大野郡呂久村	瑞穂市呂久	小鵜飼船	5艘	6間半	3尺5寸	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路9里。戸田采女正領分
149	揖斐川	安八郡新屋敷村	安八郡神戸町新屋敷	中鵜飼船	2艘	7間半	4尺	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路10里
150	揖斐川	安八郡太六道村	安八郡神戸町太六道	中鵜飼船	1艘	7間半	4尺	人15名。水主3名。	
151	揖斐川	安八郡田村	安八郡神戸町田	小鵜飼船	1艘	6間半	3尺5寸	人10名。水主2名。	
152	揖斐川	池田郡満尻村	揖斐郡揖斐川町小島	小鵜飼船	1艘	6間半	3尺5寸	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路13里
153	揖斐川	池田郡上野村	揖斐郡揖斐川町上野	小鵜飼船	2艘	6間半	3尺5寸	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路13里半
154	揖斐川	池田郡上久世川	揖斐郡池田町(叅)	小鵜飼船	1艘	6間半	3尺5寸	人10名。水主2名。	
155	揖斐川	池田郡堀村	揖斐郡揖斐川町小島	小鵜飼船	1艘	6間半	3尺5寸	人10名。水主2名。	
156	揖斐川	安八郡大村	大垣市大村	中鵜飼船	1艘	7間半	4尺	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路8里
157	揖斐川	安八郡平村	大垣市平町	中鵜飼船	2艘	7間半	4尺	人15名。水主3名。	
158	揖斐川	安八郡平村	大垣市平町	四ツ乗船	2艘	4間	3尺	人8名。水主2名。	
159	揖斐川	安八郡津村	大垣市津村	中鵜飼船	2艘	7間半	4尺	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路9里
160	揖斐川	安八郡津村	大垣市津村	小鵜飼船	2艘	5間半	3尺	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路9里
161	犀川	大野郡宝江村	瑞穂市宝江	小鵜飼船	1艘	6間半	3尺5寸	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路8里
162	揖斐川	石津郡太里村	海津市南濃町太田	十四丈	11艘	3間半	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路5里
163	揖斐川	安八郡今福村	大垣市今福町	四ツ乗船	5艘	4間	3尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路8里
164	揖斐川	安八郡豊喰村	安八郡輪之内町喰喰	十四丈	11艘	3間半	3尺	人8名。水主2名。	
165	根尾川	大野郡豊地村	揖斐郡大野町稲富	小鵜飼船	3艘	6間	3尺	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路13里
166	根尾川	大野郡赤石村	揖斐郡揖斐川町谷汲長瀬	小鵜飼船	1艘	6間	3尺	人10名。水主2名。	
167	根尾川	大野郡上長瀬村	揖斐郡揖斐川町谷汲長瀬	小鵜飼船	2艘	6間	3尺	人10名。水主2名。	
168	杭瀬川	不破郡赤坂村	大垣市赤坂新田	中鵜飼船	2艘	7間	3尺	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路10里
169	杭瀬川	不破郡赤坂村	大垣市赤坂新田	小鵜飼船	1艘	5間5尺	5尺	人10名。水主2名。	佐屋宿込川路10里
170	杭瀬川	安八郡久世川	大垣市久瀬川町	四ツ乗船	4艘	4間	4尺	人8名。水主2名。	佐屋宿込川路8里
171		安八郡津屋村(マ)	海津市南濃町津屋(叅)	高瀬船	6艘	7間	5尺8寸	人24名。水主4名。	
172		安八郡津屋村(マ)	海津市南濃町津屋(叅)	瀬取船	2艘	5間半	5尺	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路7里
173		多芸郡志津村	海津市南濃町志津	高瀬船	2艘	8間半	5尺	人24名。水主4名。	佐屋宿込川路7里
174		多芸郡志津村	海津市南濃町志津	瀬取船	1艘	8間	4尺5寸	人15名。水主3名。	佐屋宿込川路7里
175	揖斐川	大垣用船		大鵜飼船	11艘	9間	5尺	人24名。水主3名。	佐屋宿込川路8里
176	揖斐川	大垣用船		中鵜飼船	5艘	7間半	4尺	人15名。水主2名。	佐屋宿込川路8里

岐阜県歴史資料館 蔵「美濃郡代笠松陣屋方役所文書」2.08-15.「御上洛御用留(堤方)」,文久2(1862)年。

*現地名は平成25年2月末の地名を採用した。

「渡船場乗客船荷船取調書」 — 渡船一覧 —

番号	河川名	渡名	記載地名	現地地名	分類	種類	員数	大きさ	人員・荷物	運行時間	出水船停	運行日	運行夜	管轄警察署	備考
1	長良川	忠節渡	厚見郡稲束村忠節 厚見郡早田村	岐阜市忠節町 岐阜市早田	渡船	鶺鴒形	1艘	長6間1尺、 幅5尺5寸	人40名。人馬合載 ＝馬2頭、人7名。		2合以上			岐阜警察署	鶺鴒形は「人船」 と記載。
2	長良川	忠節渡	厚見郡稲束村忠節 厚見郡早田村	岐阜市忠節町 岐阜市早田	渡船	馬船	1艘	長6間5尺5寸、 幅6尺4寸	人50名。馬4頭。 人馬合載馬2頭、 人20名。		2合以上			岐阜警察署	
3	長良川	揚ヶ門渡	厚見郡岐阜町揚ヶ門 (マ) 厚見郡早田村	岐阜市本町 岐阜市早田	渡船	鶺鴒形	1艘	長6間3尺、 幅4尺	人30名。人馬合載 ＝馬1頭、人20名。		6尺以上			岐阜警察署	
4	長良川	揚ヶ門渡	厚見郡岐阜町揚ヶ門 (マ) 厚見郡早田村	岐阜市本町 岐阜市早田	渡船	馬船	1艘	長6間3尺、 幅6尺1寸	馬4頭。人30名。 人馬合載＝馬2頭、 人20名。		2尺以上			岐阜警察署	
5	長良川	古津渡	厚見郡古津村 各務郡岩田村	岐阜市長良古津 岐阜市岩田西	渡船	鶺鴒形	1艘	長5間、幅4尺	人12名。	夜12:00まで	7尺以上			岐阜警察署	荷物、牛馬、郵便 は利用せず。
6	長良川	長良渡	方縣郡長良村 厚見郡富茂登村	岐阜市長良丘 岐阜市湊町	渡船	鶺鴒形	1艘	長5間、幅4尺	人20名。		1丈以上 郵便:1丈3尺			岐阜警察署	荷物、牛馬、郵便 は利用せず。
7	長良川	長良渡	方縣郡長良村 厚見郡富茂登村	岐阜市長良丘 岐阜市湊町	渡船	馬船	1艘	長6間2尺、 幅6尺3寸	馬4頭。		1丈以上 郵便:1丈3尺			岐阜警察署	
8	伊自良川	繰船渡	方縣郡正木村 方縣郡折立村	岐阜市正木 岐阜市折立	渡船		1艘	長4間、幅4尺	人15名。		7合以上	○	×	岐阜警察署	
9	古川	村中共有渡	方縣郡則武村 厚見郡早田村	岐阜市則武 岐阜市早田	渡船		1艘	長4間3尺、 幅4尺5寸	人12名。			○	×	岐阜警察署	渡船賃は各自の 志。
10	長良古川	尻毛渡	方縣郡下尻毛村 厚見郡旦ノ島村	岐阜市下尻毛 岐阜市旦島	渡船		1艘	長6間5尺5寸、 幅6尺8寸	人35名。馬4頭。 人馬合載＝馬2頭 ＋人10名。		5合以上 郵便:8合以上			岐阜警察署	
11	長良古川	尻毛渡	方縣郡下尻毛村 厚見郡旦ノ島村	岐阜市下尻毛 岐阜市旦島	渡船		1艘	長5間3尺、 幅5尺7寸	人20名。馬2頭。 人馬合載＝馬1頭 ＋人8名。		5合以上 郵便:8合以上			岐阜警察署	
12	長良川	島田渡	厚見郡東島村字島田 厚見郡鳥屋村字鏡屋	岐阜市東島 岐阜市本荘	渡船	鶺鴒形	1艘	長5間3尺、 幅5尺5寸	人25名。馬2頭。 人馬合載＝馬2頭 ＋人10名。					岐阜警察署	
13	長良川	村中共有渡	厚見郡東島村字島田 厚見郡稲束村字忠節	岐阜市東島 岐阜市忠節町	渡船	鶺鴒形	1艘	長5間2尺3寸、 幅5尺5寸	人25名。馬2頭。 人馬合載＝馬2頭 ＋人10名。					岐阜警察署	
14	伊自良川	中島渡	厚見郡八幡村字中島 方縣郡一日市場村	岐阜市西中島(カ) 岐阜市一日市場	渡船	鶺鴒形 三間船		長4間、幅3尺6 寸	人20名。		5合以上。			岐阜警察署	
15	長良川	江口渡	厚見郡八幡村字江口 厚見郡鏡島村字大湊	岐阜市江口 岐阜市鏡島	渡船	鶺鴒形 三間船		長4間、幅3尺6 寸	人20名。		3合以上	○	×	岐阜警察署	
16	長良川	池ノ上渡	厚見郡若木村字池ノ 上 厚見郡稲束村字忠節	岐阜市池ノ上町 岐阜市忠節町	渡船	鶺鴒形	2艘	長6間、幅5尺5 寸	人50名。馬4頭。 人馬合載＝馬2頭 ＋人15名。		馬船は3尺以上 人船は4尺以上			岐阜警察署	
17	長良川	池ノ上渡	厚見郡若木村字池ノ 上 厚見郡稲束村字忠節	岐阜市池ノ上町 岐阜市忠節町	渡船	鶺鴒形	1艘	長6間、幅4尺			小渡し船 4尺以上8尺 まで			岐阜警察署	
18	古川通	近ノ島渡	厚見郡若木村字近ノ 島	岐阜市近島	渡船	鶺鴒形	1艘	長5間3尺、幅4 尺						岐阜警察署	不断は仮橋。官許 にあらず
19	長良川	紅二渡	厚見郡鏡島村 方縣郡一日市場村	岐阜市鏡島 岐阜市一日市場村	渡船		1艘	長6間、幅7尺	人40名。馬4頭。 人馬合載＝馬2頭 ＋人20名。		5合以上			岐阜警察署	
20	長良川	馬場渡	厚見郡早田村字馬場 厚見郡富茂登村字河 原	岐阜市早田 岐阜市湊町	渡船	鶺鴒形		長6間3尺、幅4 尺	人25名。馬4頭。 人馬合載＝馬2頭 ＋人20名。		3合以上			岐阜警察署	
21	長良川	大久和渡	厚見郡早田村字馬場 厚見郡岐阜町大桑町	岐阜市早田 岐阜市下大桑町(カ)	渡船	鶺鴒形		長6間3尺、幅4 尺	人25名。馬4頭。 人馬合載＝馬2頭 ＋人20名。		5合以上			岐阜警察署	
22	木曾川	小山渡	各務郡鵜沼村字小山 丹羽郡矢部村(マ)	各務原市鵜沼大伊木町 丹羽郡扶桑町小湊	渡船	鶺鴒形 馬船	1艘	長3間、幅員4尺	人＝16名。馬1頭 合載＝8名＋1頭		6尺以上	○	○	岐阜警察署	鶺鴒形で馬船との 説明。
23	木曾川	上中屋渡	羽栗郡上中屋村 羽栗郡小網島村	各務原市上中屋町 各務原市川島小網町	渡船	鶺鴒形	2艘	長5間2尺、幅 員2尺8寸	13名 牛、馬はナシ。		3合以上	○	×	岐阜警察署	
24	木曾川	小網渡	羽栗郡小網島村 葉栗郡小入村(マ)	各務原市川島小網町 江南市小秋町	渡船	鶺鴒形	2艘	長3間、幅員3 尺7寸	15名。		3尺以上 郵便:3尺5 寸	○	○	岐阜警察署	
25	木曾川	中屋渡	羽栗郡下中屋村 羽栗郡下中屋村字堤 外	各務原市下中屋町 各務原市下中屋町	渡船	鶺鴒形	1艘	長3間、幅3尺	10名。荷物3個(1 個15貫)。出水: 人8名。荷1駄。		6合以上	○	×	岐阜警察署	牛馬往復無し。夜 間は希望者のみ。
26	木曾川	神置渡	羽栗郡神置村 羽栗郡下中屋村字弥 平島	各務原市神置町 各務原市下中屋町	渡船	鶺鴒形	1艘	長3間、幅3尺	平水:人10名。荷 3駄(1個15貫) 出水:人8名。荷 1駄。		6合以上	○	×	岐阜警察署	
27	長良川	日野渡	厚見郡日野村 厚見郡日野村字中河 原	岐阜市日野 岐阜市中川原	渡船	鶺鴒形	1艘	長3間、幅4尺	人20名。合載＝人 10名＋馬1頭。		6合以上	○	○	岐阜警察署	
28	郡上川 (長良川)	岩田渡	各務郡岩田村 厚見郡古津村	岐阜市岩田西 岐阜市長良古津	渡船	鶺鴒形	1艘	長3間、幅2尺8 寸	平水:人20名。 出水:人15名。					岐阜警察署	
29	郡上川 (長良川)	芥見渡	各務郡芥見村字野屋 山県郡加野村	岐阜市芥見 岐阜市加野	渡船	鶺鴒形	1艘	長3間、幅3尺	人15名。		4尺以上	○	○	岐阜警察署	
30	津保川	牛子渡	各務郡芥見村字牛子 武儀郡白金村	岐阜市芥見 関市下白金	渡船	鶺鴒形 馬船	1艘	長3間、幅4尺	平水:人16名。合 載＝人8名＋馬1 頭。		5合以上 郵便:6合以 上	○	○	岐阜警察署	鶺鴒形ナル馬船。
31	郡上川 (長良川)	加野渡	山県郡加野村 各務郡芥見村	岐阜市向加野 岐阜市芥見	渡船	馬船	1艘	長4間、幅5尺	人25名。馬2頭。 人馬合載＝400貫 目。		4尺以上	○	○	岐阜警察署	
32	郡上川 (長良川)	世保渡	山県郡世保村 武儀郡戸田村	岐阜市世保 関市戸田	渡船	鶺鴒形	1艘	長3間5尺、幅3 尺5寸	人15名。牛馬の越 立不可。		4尺以上	○	○	岐阜警察署	
33	郡上川 (長良川)		山県郡千足村 武儀郡小屋名村	関市千足 関市小屋名	渡船	馬船	1艘	長3間5尺、幅5 尺	人25名。馬2頭。 人馬合載＝400貫 目。		3尺以上	○	○	岐阜警察署	
34	武儀川		山県郡千足村 山県郡中屋村	関市千足 岐阜市中屋東	渡船	鶺鴒形	1艘	長3間、幅3尺5 寸	人15名。牛馬の越 立不可。		2尺以上	○	○	岐阜警察署	冬から春は板橋
35	水門川	村下渡	安八郡川口村 安八郡今福村	大垣市川口 大垣市今福町	渡船		1艘	長2間2尺5寸、 幅3尺	人3名。			○	×	大垣警察署	村民耕作。通行 人3里。
36	揖斐川	本荘渡	安八郡丈六道村 大野郡本荘村(マ)	安八郡神戸町丈六道 揖斐郡大野町本庄	渡船		2艘	長6間2尺、幅2 尺	人30名。		7合5勺	○	○	大垣警察署	馬は別。
37	揖斐川	九合渡	安八郡白鳥村 大野郡島部村	揖斐郡池田町白鳥 養老郡大野町公郷	渡船		2艘	長6間2尺、幅2 尺	人30名。人馬 合載:人5名＝馬 1頭。		7合5勺	○	○	大垣警察署	
38	揖斐川	佐渡渡	安八郡下開発村 安八郡西結村	大垣市開発町 安八郡安八町西結	渡船		2艘	長8間2尺、幅4 尺8寸	人30名。合載＝人 10名＋荷5ヶ＋車 3輪＋馬1頭		7尺	○	○	大垣警察署	
39	揖斐川	佐渡渡	安八郡下開発村 安八郡西結村	大垣市開発町 安八郡安八町西結	渡船		2艘	長7間、幅4尺8 寸	人30名。合載＝人 5名＋荷3箇＋車 1輪		7尺	○	○	大垣警察署	
40	揖斐川	新屋敷渡	安八郡新屋敷村 大野郡下坐村(マ)	安八郡神戸町新屋敷 揖斐郡大野町下座倉 (カ)	渡船		1艘	長3間3尺、幅3 尺	定員不詳。		3合	○	○	大垣警察署	人のみ。
41	揖斐川	宮田ノ渡	安八郡落合村 大野郡宮田村	安八郡神戸町落合 瑞穂市宮田	渡船		1艘	長5間3尺、幅4 尺5寸	人20名。		4合	○	○	大垣警察署	
42	揖斐川	呂久渡	大野郡呂久村 安八郡柳瀬村	瑞穂市呂久 安八郡神戸町柳瀬	渡船		1艘	長4間2尺5寸、 幅5尺3寸	合載＝人9名＋車 3輪＋馬2頭			○	○	大垣警察署	
43	揖斐川	呂久渡	大野郡呂久村 安八郡柳瀬村	瑞穂市呂久 安八郡神戸町柳瀬	渡船		2艘	長2間1尺、幅4 尺5寸	合載＝人10名＋車 2輪			○	○	大垣警察署	
44	水門川	八平渡	安八郡築捨村(マ) 安八郡川口村	大垣市築捨町 大垣市川口	渡船		1艘	長2間2尺5寸、 幅3尺8寸	人3名。		8合	○	×	大垣警察署	通行人は3里。
45	長良川	墨俣渡	安八郡墨俣村 厚見郡茶屋新田	大垣市墨俣町 岐阜市茶屋新田	渡船	人船	1艘	長6間、幅4尺2 寸	人20名。合載＝人 10名＋荷車1人＋ 力車1		人1丈2尺以上。 水度6合6勺66。 夜間8尺以上。水 度4合4勺44。	○	○	墨俣分署	

番号	河川名	渡名	記載地名	現地地名	分類	種類	員数	大きさ	人員・荷物	運行時間	出水船停	運行区	運行夜	管轄警察署	備考
46	長良川	墨俣渡	安八郡墨俣村 厚見郡茶屋新田	大垣市墨俣町 岐阜市茶屋新田	渡船	馬船	1 艘	長 7 間、幅 5 尺 3 寸	人 50 名。合載＝人 15 名＋荷車 1 十人力車 2 十馬 1 頭		5 勺以上。水度 2 合 7 夕 77。	○	○	墨俣分署	
47	揖斐川	領家渡	安八郡西結村字領家 安八郡平村	岐阜県安八郡安八町西結 大垣市平町	渡船	馬船	1 艘	長 6 間、幅 5 尺	人 25 名。合載＝人 8 名十馬 1 頭		4 尺以上	○	○	墨俣分署	
48	揖斐川	平村渡	安八郡平村	大垣市平町	渡船	人船	1 艘	長 5 間、幅 4 尺 2 寸	人 15 名。合載＝人 8 名十荷車 1 頭		5 尺以上	○	○	墨俣分署	
49	揖斐川	平村渡	安八郡平村	大垣市平町	渡船	馬船	1 艘	長 6 間 3 尺、幅 6 尺	人 30 名。合載＝人 20 名十馬 1 頭		5 尺以上	○	○	墨俣分署	
50	揖斐川	牧村渡	安八郡牧村	安八郡安八町牧	渡船	馬船	1 艘	長 6 間、幅 5 尺	人 30 名。合載＝人 20 名十馬 1 頭		5 尺以上	○	○	墨俣分署	
51	揖斐川	中村渡	安八郡中村 安八郡楡保村	安八郡安八町中 安八郡楡之内町楡保	渡船	馬船	1 艘	長 5 間 3 尺、幅 4 尺 2 寸	人 30 名。合載＝人 15 名十馬 1 頭		7 尺以上	○	○	墨俣分署	
52	長良川	森部渡	安八郡森部村 羽栗郡間島村	安八郡安八町森部 羽島市福寿町間島	渡船	人船	1 艘	長 5 間、幅 3 尺 7 寸	人 20 名。合載＝人 15 名十荷車 1 頭		8 尺以上	○	○	墨俣分署	
53	長良川	森部渡	安八郡森部村 羽栗郡間島村	安八郡安八町森部 羽島市福寿町間島	渡船	馬船	1 艘	長 6 間 3 尺、幅 5 尺	人 25 名。合載＝人 15 名十荷車 1 十馬 1 頭		8 尺以上	○	○	墨俣分署	
54	木曾川	上地ノ渡	恵那郡瀬戸村 恵那郡駒場村	中津川市瀬戸 中津川市駒場	渡船		1 艘	長 8 間、幅 5 尺	25 名。馬 2 頭。荷物 4 駄。		5 合	○	×	中津川警察署	5 合まで郵便越立。
55	木曾川	瀬戸ノ渡	恵那郡瀬戸村 恵那郡落合村	中津川市瀬戸 中津川市落合	渡船		1 艘	長 8 間、幅 5 間 (7 尺)	25 名。馬 2 頭。荷物 4 駄。		6 合	○	×	中津川警察署	幅 5 間とあるが 5 尺か。6 合まで郵便越立。
56	木曾川	新渡	恵那郡苗木村 恵那郡千旦林村	中津川市苗木 中津川市千旦林	渡船	馬船	1 艘	長 6 間 3 尺、幅 4 尺 5 寸	15 名。馬 2 頭。荷物 7 駄。		馬留 2 尺 5 寸 船留 3 尺 5 寸	○	○	中津川警察署	
57	木曾川	滝飯渡	恵那郡毛呂窪村 恵那郡久須見村	恵那市笠置町毛呂窪 恵那市長島町久須見	渡船		1 艘	長 7 間 3 尺、幅 6 尺	10 名。馬 2 頭。		3 合又は 3 尺	○	×	中津川警察署	
58	木曾川	河合渡	加茂郡河合村 恵那郡藤村	恵那市武並町藤 恵那市笠置町河合	渡船		1 艘	長 6 間 4 尺、幅 5 尺 2 寸	20 名。 合乗＝8 名十 2 頭		3 合又は 4 尺	○	×	中津川警察署	
59	木曾川	奥渡	恵那郡蛸川村 恵那郡大井村	中津川市蛸川 恵那市大井町	渡船		1 艘	長 7 間 1 尺 5 寸、幅 5 尺 1 寸	20 名。 合乗＝8 名十 2 頭		4 尺	○	×	中津川警察署	
60	矢作川	野原渡	恵那郡野原村 東加茂郡小渡村	豊田市島崎町 (ハ) 豊田市小渡町	渡船		1 艘	長 6 間、幅 1 間	10 名。 合乗＝4 名十 1 頭		3 尺	○	○	中津川警察署	郵便物通行無し。
61	矢作川	舟戸渡	恵那郡串原村 東加茂郡手地村 (マ)	恵那市串原 豊田市手地町 (ハ)	渡船		1 艘	長 6 間、幅 1 間	10 名。合乗＝4 名十 4 頭 (マ)		2 尺	○	○	中津川警察署	4 匹も馬が乗るか疑問。
62	木曾川	新渡	加茂郡深田村 可兒郡土田村	美濃加茂市深田町 可兒市土田	渡船	鶴飼形	1 艘	長 6 間 (艀船)、梁梁 3 間 中央艀底幅 3 尺 中央艀上幅 3 尺 5 寸	20 名。人のみ。		8 合	○	○	太田警察署	郵便物も同様
63	木曾川	新渡	加茂郡深田村 可兒郡土田村	美濃加茂市深田町 可兒市土田	渡船	馬船	1 艘	長 6 間 (艀船)、梁梁 3 間 中央艀底幅 4 尺 中央艀上幅 4 尺 3 寸	馬＝2 頭、合載＝馬 1 頭十 10 名		8 合	○	○	太田警察署	郵便物も同様
64	津保川	樋口渡	加茂郡樋口村 武儀郡関村	関市樋口 関市清水町 (ハ)	渡船	馬船	1 艘	長 5 間 (艀船)、梁梁 2 間 中央艀底幅 3 尺 5 寸 中央艀上幅 4 尺 5 寸	人＝15 名。馬＝2 頭。 合載＝人 8 名十 1 頭		6 合	○	○	太田警察署	
65	飛騨川	新渡	加茂郡西脇村 加茂郡上古井村	美濃加茂市下米田町西脇 美濃加茂市森山町	渡船	鶴飼形	1 艘	長 7 間半 (艀船)、幅 5 尺 2 寸 梁梁長 2 間 3 尺、幅 3 尺 2 寸	人＝25 名 馬＝4 頭 馬 2 頭十人 8 名		7 合 (7 尺) 郵便 8 合 (8 尺)	○	○	太田警察署	渡場は青柳大橋付近か。
66	飛騨川	新渡	加茂郡西脇村 加茂郡上古井村	美濃加茂市下米田町西脇 美濃加茂市森山町	渡船	馬船	1 艘	長 4 間 5 尺 (艀船)、幅 4 尺 2 寸 梁梁長 2 間 3 尺、幅 4 尺 2 寸	人＝25 名 馬＝4 頭 馬 2 頭十人 8 名		5 合 (5 尺)	○	○	太田警察署	
67	津保川	傳馬渡	加茂郡肥田瀬村 加茂郡肥田瀬村伝馬	関市肥田瀬 関市肥田瀬	渡船	馬船	1 艘	長 5 間 3 尺 (艀船)、幅 5 尺	乗客＝15 名 馬＝2 頭			○	○	太田警察署	
68	津保川	肥田瀬渡	加茂郡肥田瀬村 加茂郡高畑村	関市肥田瀬 加茂郡富加町高畑	渡船	馬船	1 艘	長 5 間 3 尺 (艀船)、幅 5 尺	乗客＝15 名 馬＝2 頭	5 月から 9 月は渡船。10 月から 4 月は土橋	6 合	○	○	太田警察署	
69	津保川	西田原村渡	加茂郡西田原村 加茂郡肥田瀬村	関市西田原 関市肥田瀬	渡船	鶴飼形	1 艘	長 6 間 (艀船)、中央底幅 4 尺 5 寸 梁梁長 3 間 3 尺、中央上幅 5 尺	乗客＝15 名 馬＝2 頭 合載＝人 7 名十馬 1 頭。	5 月から 9 月は渡船。10 月から 4 月は土橋	6 合 (6 尺)	○	○	太田警察署	
70	飛騨川	吉田渡	加茂郡下吉田村 加茂郡下麻生村	加茂郡川辺町下吉田 加茂郡川辺町下麻生	渡船	鶴飼形	1 艘	長 7 間 3 尺 (艀船)、幅 4 尺 5 寸 梁梁底長 3 間、幅 3 尺 5 寸	人＝8 名 馬不乗 荷物＝4 荷	6:00 から 22:00	7 合 (7 尺)	○	○	太田警察署	
71	飛騨川	吉田渡	加茂郡下吉田村 加茂郡下麻生村	加茂郡川辺町下吉田 加茂郡川辺町下麻生	渡船	馬船	1 艘	長 5 間 (艀船)、幅 5 尺 梁梁底長 2 間 5 尺、幅 3 尺 6 寸	人＝25 名 馬＝2 頭 荷物＝10 荷 人＝5 名十馬＝2 頭	6:00 から 22:00	7 合 (7 尺)	○	○	太田警察署	
72	木曾川	黒瀬渡	加茂郡細目村 可兒郡伊岐津志村	加茂郡八百津町八百津 加茂郡八百津町伊岐津志	渡船	馬船	1 艘	長 6 間 5 尺 (艀船)、張 3 間 5 尺、底中央幅 4 尺 2 寸、船上幅 4 尺 5 寸 艀先 2 尺 6 寸	人＝20 名、馬＝4 頭、合載＝人 20 名十馬 3 頭十荷 4 荷		6 合 5 夕 (6 尺 5 寸) 郵便船は 7 合	○	○	太田警察署	
73	木曾川	黒瀬渡	加茂郡細目村 可兒郡伊岐津志村	加茂郡八百津町八百津 加茂郡八百津町伊岐津志	渡船	鶴飼形	1 艘	長 7 間 3 尺 (艀船)、張 2 間、底中央幅 3 尺 5 寸、船上幅 4 尺 2 寸 艀先 2 尺 6 寸	人＝10 名		6 合 5 夕 (6 尺 5 寸)	○	○	太田警察署	
74	木曾川	芦渡渡	加茂郡細目村 可兒郡錦織村	加茂郡八百津町八百津 加茂郡八百津町錦織	渡船	馬船	1 艘	長 6 間 5 尺 (艀船)、張 3 間 5 尺、底中央幅 4 尺 2 寸、艀先 2 尺 6 寸 船上幅 4 尺 5 寸	人＝20 名、馬＝4 頭、合載＝人 20 名十馬 3 頭十荷 4 荷		6 合 5 夕 (6 尺 5 寸)	○	○	太田警察署	
75	飛騨川	田嶋渡	加茂郡白山村 武儀郡金山村	加茂郡白川町白山 下呂市金山	渡船	馬船	1 艘	長 7 間半 (艀船)、上幅 5 尺 5 寸 梁梁長 2 間 4 尺、底幅 4 尺	人＝20 名、馬＝3 頭、合載＝5 名十 2 頭。郵便船は無し。		6 合 (6 尺)	○	○	太田警察署	
76	飛騨川	油井渡	加茂郡白山村 武儀郡坂之東村	加茂郡白川町白山 加茂郡白川町坂ノ東	渡船	鶴飼形	1 艘	長 4 間半 (艀船)、上幅 4 尺 梁梁長 1 間 5 尺、底幅 4 尺	人＝8 名		7 合 (7 尺)	○	○	太田警察署	牛馬の越立不可。
77	木曾川	太田渡	加茂郡下吉井村 可兒郡今渡村	美濃加茂市御門町 可兒市今渡	渡船	鶴飼形	1 艘	長 7 間 (艀船)、中央上幅 4 尺 1 寸 梁梁 2 間、中央敷幅 3 尺 5 寸	人＝15 名		9 合 (9 尺) 郵便物 1 升 (1 丈)	○	○	太田警察署	牛馬の越立不可。筏あり。
78	木曾川	太田渡	加茂郡下吉井村 可兒郡今渡村	美濃加茂市御門町 可兒市今渡	渡船	馬船	2 艘	長 6 間半 (艀船)、中央上幅 5 尺 4 寸 梁梁 4 間、中央敷幅 5 尺	人＝30 名 馬＝3 頭 合載＝人 10 名十馬 2 頭		5 合 (5 尺)	○	○	太田警察署	筏あり。
79	木曾川筋迫間川	砂崎渡	加茂郡勝山村字下町 加茂郡勝山村字水ノ手	加茂郡坂祝町勝山	渡船	鶴飼形	1 艘	長 7 間 3 尺 (艀船)、梁梁 2 間半、中央底幅 3 尺、中央上幅 4 尺	人＝20 名		1 升 平水は土橋			太田警察署	木曾川と迫間川の落ち合う場所。
80	木曾川	取組渡	加茂郡取組村 丹羽郡栗橋村	加茂郡坂祝町取組 大山市栗橋	渡船	馬船	1 艘	長 6 間 (艀船)、梁梁 2 間、中央底幅 4 尺、中央上幅 5 尺	人＝25 名、馬＝4 頭 合載＝人 7 名十馬 2 頭		6 合 (6 尺)	○	○	太田警察署	
81	木曾川	取組渡	加茂郡取組村 丹羽郡栗橋村	加茂郡坂祝町取組 大山市栗橋	渡船	鶴飼形	1 艘	長 7 間 3 尺 (艀船)、梁梁 2 間半、中央底幅 3 尺、中央上幅 4 尺	人＝20 名 馬＝3 頭 合載＝人 10 名十 1 頭		8 合 (8 尺)	○	○	太田警察署	

番号	河川名	渡名	記載地名	現地名	分類	種類	員数	大きさ	人員・荷物	運行時間	出水船停	運行	運行	管轄警察署	備考
82	木曾川 飛騨川	川合渡	加茂郡上古井村 可児郡今渡村 加茂郡小山村	美濃加茂市川合町 可児市川合 美濃加茂市下米田町 小山	渡船	馬船 平田形	1艘	長6間1尺(艀 艀)、幅5尺4寸 梁梁2間5尺、底 幅4尺2寸、上 口幅5尺4寸	人=20名 馬=3頭 合載=人7名+馬 2頭		馬=5合5尺 人=6合6尺	○	○	太田警察署	平田形と明記。
83	木曾川 飛騨川	川合渡	加茂郡上古井村 可児郡今渡村 加茂郡小山村	美濃加茂市川合町 可児市川合 美濃加茂市下米田町 小山	渡船	人船 鵜飼船	1艘	長6間(艀艀)、幅 4尺2寸、梁梁2間 4尺、底幅3尺4寸、 上口幅4尺2寸	人=12名		6合6尺	○	○	太田警察署	馬は乗船せず。
84	飛騨川	新渡	加茂郡上古井村 加茂郡西脇村	美濃加茂市森山町 美濃加茂市下米田町 西脇	渡船	馬船 平田形	1艘	長5間(艀艀)、幅 5尺1寸、梁梁2間 2尺、底幅4尺、上 口幅5尺1寸	人=15名 馬=2頭 合載=7名+1頭		馬=5合5尺 人=6合6尺	○	○	太田警察署	不明。 平田形と明記。
85	飛騨川	新渡	加茂郡上古井村 加茂郡西脇村	美濃加茂市森山町 美濃加茂市下米田町 西脇	渡船	人船 鵜飼形	1艘	長7間3尺(艀艀)、 幅4尺5寸、 梁梁2間2尺、底 幅3尺4寸、上口 幅4尺5寸	人=15名		6合6尺	○	○	太田警察署	馬は乗船せず。
86	飛騨川	栃井渡	加茂郡西脇井村 加茂郡東栃井村	加茂郡川辺町西栃井 美濃加茂市下米田町 東栃井	渡船	馬船	1艘	長6間(艀艀)、幅 4尺3寸、梁梁3間 3尺、幅4尺3寸	人=24名、馬=3 頭 合載=人5名+馬 2頭		10合10尺	○	○	太田警察署	
87	飛騨川	椿渡	加茂郡中川辺村 加茂郡福島村	加茂郡川辺町中川辺 加茂郡川辺町福島	渡船	鵜飼形	1艘	長7間(艀艀)、 幅4尺5寸、 梁梁2間半、幅4 尺5寸	人=25名		7合7尺 郵便8合8尺	○	○	太田警察署	馬は乗船せず。
88	飛騨川	椿渡	加茂郡中川辺村 加茂郡福島村	加茂郡川辺町中川辺 加茂郡川辺町福島	渡船	馬船	1艘	長6間半(艀艀)、 幅5尺、 梁梁4間、幅5尺	人=25名 馬=4頭 合載=人8名+馬 2頭		5合5尺	○	○	太田警察署	水陸運会社の記載
89	牧田川	横曽根渡	多芸郡横曽根村 多芸郡附村	大垣市横曽根 養老郡養老町船附	渡船		1艘	長4間4尺5寸、 幅5尺5寸	人=20名、馬=3 頭、荷物=7荷		馬=揖斐川1丈、 牧田川3尺 人=揖斐川1丈2 尺、牧田川4尺			島田警察署	
90	牧田川	栗笠渡	多芸郡栗笠村 安八郡浅草西村	養老郡養老町栗笠 大垣市浅西	渡船		1艘	長5間、幅4尺5 寸	平水合載=人15名 +馬2頭 出水合載=人10名 +馬1頭	22:00 限り	5尺	○	○	島田警察署	
91	相川	段海渡	多芸郡蛇持村 多芸郡野口村	養老郡養老町蛇持 大垣市野口	渡船		1艘	長4間2尺、幅4 尺	人=20名、合載= 人10名+馬、		5尺、 郵便6尺	○	○	島田警察署	人数が多い場合は 仮橋を作る。
92	相川	祖父江渡	多芸郡祖父江村 多芸郡上笠村	養老郡養老町祖父江 大垣市上笠	渡船		1艘	長3間5尺、幅3 尺8寸	人=20名、合載= 人10名+馬、		5尺、 郵便6尺	○	○	島田警察署	
93	杭瀬川	野口渡	多芸郡野口村 多芸郡多芸島村	大垣市野口 大垣市多芸島	渡船		1艘	長4間3尺、幅5 尺	人=15名。牛馬= 2頭。合載=人5 名+馬1頭。		馬=5尺 人=7尺	○	○	島田警察署	
94	牧田川	高瀬渡	多芸郡高瀬村 多芸郡烏江村	大垣市高瀬 養老郡養老町烏江	渡船		1艘	長5間、幅5尺5 寸	人=15名。牛馬= 2頭。		6尺	○	○	島田警察署	
95	堺川 小熊川 旧關田川	三文渡	羽栗郡西小熊村 厚見郡茶屋新田村	羽島市小熊町西小熊 岐阜県茶屋新田	渡船	馬船	1艘	長7間、幅6尺	人=50名。馬=3 頭。		8合(1丈1尺)			笠松警察署	但小熊川、旧關田川。 三文渡は名称ではな く、貨銭のことか。
96	益田川 (飛騨川)	尾崎渡	益田郡川西村尾崎 益田郡三郷村上呂	下呂市秋原町尾崎 下呂市秋原町上呂	渡船		1艘	長8間3尺、幅5 尺5寸	人=30名。 馬=4頭		杭より3尺 郵便3尺5寸	○	○	高山警察署	
97	益田川 (飛騨川)	萩原渡	益田郡三郷村萩原 益田郡川西村跡津	下呂市萩原町萩原 下呂市萩原町跡津	渡船		1艘	長7間、幅6尺	人=20名 人馬合載せず。		平水より1尺 2、3寸	○	×	高山警察署	
98	益田川 (飛騨川)	湯ノ島渡	益田郡三郷村湯之島 益田郡三郷村字幸田	下呂市湯之島 下呂市幸田	渡船		1艘	甲長4間半、幅3 尺9寸	乗客10名 人馬合載せず		平水より2尺	○	×	高山警察署	
99	益田川 (飛騨川)	湯ノ島渡	益田郡三郷村湯之島 益田郡三郷村幸田	下呂市湯之島 下呂市幸田	渡船		1艘	乙長4間、幅2尺 8寸	乗客10名 人馬合載せず		平水より2尺	○	×	高山警察署	
100	益田川 (飛騨川)	少ヶ野渡	益田郡川西村少ヶ野 益田郡川西村字森	下呂市少ヶ野 下呂市森	渡船		1艘	長8間、幅5尺5 寸	乗客30名 馬4頭。荷物共。		平水より2尺	○	○	高山警察署	
101	益田川 (飛騨川)	中津渡(マ マ)	益田郡下原村 益田郡下原村中津原	下呂市金山町下原町 下呂市金山町中津原	渡船		1艘	長6間3尺、幅4 尺2寸	乗客20名 馬1頭。荷物100 貫目。		平水より3尺	○	○	高山警察署	
102	益田川	大船渡	益田郡下原村大舟戸 武儀郡金山村	下呂市金山町大船渡 下呂市金山町金山	渡船		1艘	甲長5間3尺3寸、 幅5尺	乗客20名 馬1頭。荷物100 貫目。		平水より3尺	○	○	高山警察署	甲乙の船で人員、 牛馬の乗船が同数 なのは疑問。
103	益田川 (飛騨川)	大船渡	益田郡下原村大舟戸 武儀郡金山村	下呂市金山町大船渡 下呂市金山町金山	渡船		1艘	乙長3間、幅3尺	乗客20名 馬1頭。荷物100 貫目。		平水より3尺	○	○	高山警察署	
104	木曾川	日原渡	海西部日原村 海西部塩田村	海津市海津町日原 愛西市塩田町	渡船		1艘	長2間3尺8寸、 幅5尺	平水=人13名。馬 2頭。荷物5荷。 出水=人7名。馬 1頭。荷物3荷。		牛馬8尺 人1丈			高須警察署	
105	木曾川	秋江渡	海西部秋江村 海西部給父村	海津市海津町秋江 愛西市給父町	渡船		1艘	長3間5尺5寸、 幅5尺	大人30名。中人 20名。小人10名。 大馬3頭。荷物30 荷		牛馬6尺 人8尺			高須警察署	
106	木曾川	秋江渡	海西部秋江村 海西部給父村	海津市海津町秋江 愛西市給父町	渡船		1艘	長3間4尺、4尺 8寸	大人30名。中人 20名。小人10名。 大馬3頭。荷物30 荷		牛馬6尺 人8尺			高須警察署	
107	木曾川	秋江渡	海西部秋江村 海西部給父村	海津市海津町秋江 愛西市給父町	渡船		1艘	長2間4尺、幅3 尺5寸	大人30名。中人 20名。小人10名。 大馬3頭。荷物15 荷。		牛馬6尺 人8尺			高須警察署	
108	木曾川	福江渡	下石津郡福江村 海西部二老村	海津市福江 愛西市石田町(ハ)	渡船		1艘	長4間、幅5尺	平水=人15名。馬 2頭。荷物6荷。 出水=人7名。馬 1頭。荷物3荷。		牛馬8尺 人1丈			高須警察署	二老村は、愛知県 岡田郡蔵「海西部 絵図面」に記載あ り。
109	長良川	成戸渡	海西部成戸村 中嶋郡小敷村	海津市海津町成戸 羽島市桑原町小敷	渡船		1艘	長2間3尺、幅4 尺2寸	人20名。馬2頭。 荷物7荷。		1丈			高須警察署	
110	長良川	野市場渡	安八郡蛇池村 中嶋郡小敷村	海津市平田町蛇池 羽島市桑原町小敷	渡船		2艘	長5間3尺、幅4 尺5寸	平水=人20名。馬 2頭。荷物5荷。 出水=人10名。馬 1頭。荷物3荷。		牛馬8尺 人1丈2尺			高須警察署	
111	長良川	中嶋渡	安八郡勝賀村 中嶋郡東方村	海津市平田町勝賀 羽島市桑原町東方	渡船		2艘	長6間3尺、幅5 尺1寸	人15名。馬2頭。 荷物6荷。出水= 人10名。馬1頭。 荷物4荷。		牛馬8尺 人1丈2尺			高須警察署	
112	長良川	大敷渡	安八郡大敷村 中嶋郡塩津村	安八郡輪之内町大敷 羽島市塩津町	渡船		1艘	長6間3尺、幅4 尺5寸	平水=人20名。馬 1頭。荷物2荷。 出水=人20名。馬 1頭。荷物2荷。		牛馬1丈 人1丈3尺			高須警察署	平水時と出水時の 人員等が変化して いない。
113	長良川	大敷渡	安八郡大敷村 中嶋郡塩津村	安八郡輪之内町大敷 羽島市塩津町	渡船		1艘	長6間、幅4尺5 寸	平水=人20名。馬 1頭。荷物2荷。 出水=人20名。馬 1頭。荷物2荷。		牛馬1丈 人1丈3尺			高須警察署	平水時と出水時の 人員等が変化して いない。
114	長良川	三ツ俣渡	安八郡輪保村 中嶋郡塩津村	安八郡輪之内町輪保 羽島市塩津町	渡船		1艘	長5間1尺、幅4 尺5寸	平水=人30名。馬 2頭。荷物15荷。 出水=人20名。馬 1頭。荷物10荷。		牛馬1丈 人1丈3尺			高須警察署	
115	長良川	十進坊渡	安八郡輪保村 安八郡中村	安八郡輪之内町輪保 安八郡安八町中	渡船		1艘	長4間4尺6寸、 幅4尺2寸	平水=人20名。馬 1頭。荷物10荷。 出水=人15名。馬 1頭。荷物7荷。		牛馬8尺 人1丈			高須警察署	
116	大樽川	五反郷渡	安八郡四郷村 安八郡勝賀村	安八郡輪之内町四郷 海津市平田町勝賀	渡船		1艘	長5間、幅3尺5 寸	平水=人20名。馬 2頭。荷物5荷。 出水=人10名。馬 1頭。荷物2荷。					高須警察署	

番号	河川名	渡名	記載地名	現地名	分類	種類	員数	大きさ	人員・荷物	運行時間	出水船停	運行区	運行夜	管轄警察署	備考
117	大樽川	大樽渡	安八郡福合村 海西郡岡村	安八郡輪之内町下大樽 海津市平田町岡	渡船		1 艘	長5間3尺、幅3尺7寸	平水＝人20名。馬3頭。荷物5荷。出水＝人15名。馬2頭。荷物5荷。		牛馬1丈8寸 人1丈2尺6寸			高須警察署	
118	大樽川	海松渡	安八郡福合村 安八郡仏師川村	安八郡輪之内町下大樽新田 海津市平田町仏師川	渡船		1 艘	長4間5尺、幅4尺5寸	平水＝人20名。馬3頭。荷物7荷。出水＝人10名。馬1頭。荷物3荷。		牛馬1丈4尺4寸 人1丈6尺2寸			高須警察署	
119	大樽川	垣内渡	安八郡松内村 安八郡今尾村	安八郡輪之内町松内 海津市平田町今尾	渡船		1 艘	長5間3尺、幅4尺5寸	平水＝人20名。馬1頭。荷物10荷。出水＝人10名。馬1頭。荷物5荷。		牛馬1丈2尺6寸 人1丈4尺4寸			高須警察署	
120	揖斐川	今尾渡	安八郡今尾村 多芸郡大巻村	海津市平田町今尾 養老郡養老町大巻	渡船		1 艘	長7間、幅5尺5寸	平水＝人20名。馬3頭。荷物13荷。出水＝人15名。馬2頭。荷物8荷。		牛馬1丈4尺4寸 人1丈9尺6寸			高須警察署	
121	揖斐川	今尾渡	安八郡今尾村 多芸郡大巻村	海津市平田町今尾 養老郡養老町大巻	渡船		1 艘	長6間、幅4尺9寸	平水＝人20名。馬3頭。荷物13荷。出水＝人15名。馬2頭。荷物8荷。		牛馬1丈4尺4寸 人1丈9尺6寸			高須警察署	
122	揖斐川	船戸ノ渡	安八郡福東村 多芸郡横曽根村	安八郡輪之内町福東 大垣市横曽根	渡船		1 艘	長5間1尺5寸、幅3尺1寸	平水＝人30名。馬3頭。荷物10荷。出水＝人20名。馬1頭。荷物7荷。					高須警察署	
123	揖斐川	城浦渡	安八郡福東村 安八郡今福村	安八郡輪之内町福東 大垣市今福町	渡船		1 艘	長5間1尺5寸、幅3尺1寸	平水＝人30名。馬3頭。荷物10荷。出水＝人20名。馬1頭。荷物7荷。					高須警察署	
124	揖斐川	南波渡	安八郡南波村 安八郡難波野村	安八郡輪之内町南波 大垣市難波野町	渡船		1 艘	長6間1尺5寸、幅4尺5寸	平水＝人20名。馬2頭。荷物7荷。出水＝人10名。馬1頭。荷物4荷。					高須警察署	
125	揖斐川	興茂七渡	安八郡塩喰村 多芸郡大野村	安八郡輪之内町塩喰 養老郡養老町大野	渡船		1 艘	長4間3尺、幅4尺5寸	平水＝人20名。馬2頭。荷物5荷。出水＝人10名。馬1頭。荷物2荷。					高須警察署	
126	揖斐川	塩喰渡	安八郡塩喰村 多芸郡大野村	安八郡輪之内町塩喰 養老郡養老町大野	渡船		1 艘	長5間3尺5寸、幅4尺5寸	平水＝人20名。馬2頭。荷物5荷。出水＝人10名。馬1頭。荷物2荷。					高須警察署	
127	揖斐川	西駒野渡	下石津郡西駒野村 下石津郡東駒野村	海津市南濃町駒野 海津市南濃町駒野	渡船		1 艘	長6間、幅5尺	平水＝人50名(7マ)。馬2頭。荷物10荷。		牛馬1丈 人1丈5尺			高須警察署	
128	揖斐川	日下丸渡	下石津郡東駒野村 下石津郡上野河戸村	海津市南濃町駒野 海津市南濃町上野河	渡船		1 艘	長5間、幅5尺	平水＝人15名。馬2頭。荷物6荷。		牛馬1丈 人1丈2尺			高須警察署	
129	揖斐川	河戸渡	下石津郡上野河戸村 下石津郡東駒野村	海津市南濃町上野河 海津市南濃町駒野	渡船		1 艘	長3間、幅4尺8寸	平水＝人30名(マ)。馬2頭。荷物10荷。		牛馬5尺 人8尺			高須警察署	
130	揖斐川	安田渡	下石津郡安田村 下石津郡太田村	海津市海津町安田 海津市海津町太田	渡船		1 艘	長3間3尺、幅5尺3寸	平水＝人50名(マ)。馬2頭。荷物10荷。出水＝人30名。馬1頭。荷物7荷。		牛馬1丈 人1丈2尺			高須警察署	
131	揖斐川	帆引渡	下石津郡帆引新田村 下石津郡田鶴村	海津市海津町帆引新田 海津市南濃町田鶴	渡船		1 艘	長2間4尺5寸、幅3尺6寸	平水＝人20名。馬1頭。荷物5荷。出水＝人10名。馬1頭。荷物2荷。		牛馬1丈 人1丈2尺			高須警察署	
132	根尾川	水鳥渡	大野郡水鳥村 本巣市根尾板所村	本巣市根尾水鳥 本巣市根尾板所	渡船	鶴飼形	1 艘	長5間3尺、幅3尺5寸	人10名、馬1頭。		馬留＝1尺 一留＝2尺	○	○	北方警察署	
133	根尾川	伊野渡	大野郡岐礼村 本巣郡神海村	揖斐郡揖斐川町谷波岐礼 本巣市神海	渡船	馬船	1 艘	長6間3尺、幅6尺5寸	人20名。馬頭数。		3合	○	○	北方警察署	
134	根尾川	木知原渡	本巣郡木知原村 大野郡長瀬村	本巣市木知原 揖斐郡揖斐川町谷波長瀬	渡船	人船	1 艘	長6間4尺、幅4尺3寸	人20名、馬3頭。		3合5升	○	○	北方警察署	
135	根尾川	木知原渡	本巣郡木知原村 大野郡長瀬村	本巣市木知原 揖斐郡揖斐川町谷波長瀬	渡船	馬船	1 艘	長6間4尺6寸、幅5尺3寸5分	人20名、馬3頭。		3合5升	○	○	北方警察署	
136	揖斐川	本庄渡	大野郡本庄村 本巣郡安次村	揖斐郡大野町本庄 安八郡神戸町安次	渡船	鶴飼形	2 艘	長5間1尺、幅3尺5寸	人15名、馬2頭。荷物7箇。		5合	○	○	北方警察署	
137	揖斐川	下座倉渡	大野郡下座倉村 安八郡新屋敷村	揖斐郡大野町下座倉 安八郡神戸町新屋敷	渡船	鶴飼形	1 艘	長5間1尺、幅3尺3寸	人15名。		5合	○	○	北方警察署	
138	蔽川 (根尾川)	温井渡	大野郡温井村 大野郡下磯村	本巣市温井 揖斐郡大野町下磯	渡船	鶴飼形	1 艘	長5間、幅3尺5寸	人18名、馬1頭。		5合	○	○	北方警察署	
139	蔽川 (根尾川)	屋井渡	大野郡屋井村 大野郡黒野村	本巣市屋井 揖斐郡大野町黒野	渡船	馬船	2 艘	長3間、幅5尺	人20名、馬1頭に付き、人3名減。		2尺1寸	○	○	北方警察署	
140	蔽川 (根尾川)	数屋渡	大野郡数屋村 大野郡上秋村	本巣市数屋 揖斐郡大野町上秋	渡船	馬船	1 艘	長3間4尺、幅5尺8寸	人20名、馬1頭に付き、人10名減。		3尺5寸	○	○	北方警察署	
141	蔽川 (根尾川)	数屋渡	大野郡数屋村 大野郡上秋村	本巣市数屋 揖斐郡大野町上秋	渡船	馬船	1 艘	長2間4尺8寸、幅4尺8寸	人20名、馬1頭に付き、人10名減。		3尺5寸	○	○	北方警察署	
142	蔽川 (根尾川)	海老渡	大野郡海老村 大野郡下方村	本巣市海老 揖斐郡大野町下方	渡船	馬船	1 艘	長5間3尺、幅5尺2寸	人25名、馬1頭に付き、人15名減。		3尺	○	○	北方警察署	
143	長良川	別府渡	本巣郡別府村 厚見郡江崎村	瑞穂市別府 岐阜市江崎南	渡船	小判形	1 艘	長6間3尺、幅5尺1寸	人25名、馬1頭に付き、人7名減。		6尺	○	○	北方警察署	
144	長良川	穂積渡	本巣郡穂積村 厚見郡高河原村	瑞穂市穂積 岐阜市高河原	渡船	鶴飼形	1 艘	長3間、幅3尺3寸	人10名。馬頭数。		5尺	○	×	北方警察署	
145	揖斐川	下岡嶋渡	大野郡下岡嶋村 大野郡三輪村	揖斐郡揖斐川町下岡島 揖斐郡揖斐川町三輪	渡船	馬船	1 艘	長3間、幅5尺5寸	人25名。馬2頭。米8俵。	無定	4合 郵便＝5合	○	○	三輪分署	
146	揖斐川	上岡嶋渡	大野郡上岡嶋村 大野郡三輪村	揖斐郡揖斐川町上岡島 揖斐郡揖斐川町三輪	渡船	馬船	1 艘	長3間、幅4尺5寸	人20名。馬2頭。荷物10荷。	無定	3尺	○	○	三輪分署	
147	揖斐川	森前渡	大野郡北方村 池田郡上ノ野村	揖斐郡揖斐川町北方 揖斐郡揖斐川町上野	渡船	鶴飼形	1 艘	長6間、幅5尺	人25名。馬3頭。米10俵。	無定	2合 郵便＝3合	○	○	三輪分署	
148	揖斐川	西津波渡	池田郡西津波村 大野郡津原村	揖斐郡揖斐川町西津波 揖斐郡揖斐川町檜原	渡船	鶴飼形	1 艘	長3間、幅4尺2寸	人12名。馬1頭。荷4駄。	無定	2尺5寸	○	○	三輪分署	
149	揖斐川	嵩村渡	大野郡嵩村 大野郡杉野村	揖斐郡揖斐川町島 揖斐郡池田町杉野	渡船	鶴飼形	1 艘	長4間、幅3尺5寸	人10名。馬2頭。荷3駄。	無定	2尺5寸	○	○	三輪分署	
150	揖斐川	嵩村渡	大野郡嵩村 大野郡杉野村	揖斐郡揖斐川町島 揖斐郡池田町杉野	渡船	鶴飼形	1 艘	長4間、幅5尺1寸	人10名。馬2頭。荷3駄。	無定	2尺5寸	○	○	三輪分署	
151	揖斐川	小島渡	大野郡小島村 大野郡房島村	揖斐郡揖斐川町小島 揖斐郡揖斐川町房島	渡船	馬船	1 艘	長3間、幅4尺5寸	人12名。馬2頭。荷5駄。	無定	3尺	○	○	三輪分署	
152	蔽川 (根尾川)	黒野渡	大野郡黒野村 大野郡屋井村	揖斐郡大野町黒野 本巣市屋井	渡船	鶴飼形	2 艘	長3間、幅5尺	人20名。	無定	3尺	○	○	三輪分署	
153	蔽川 (根尾川)	稲留渡	大野郡稲留村(マ) 大野郡石神村	揖斐郡大野町稲富(ハ) 本巣市石神	渡船	鶴飼形	1 艘	長7間半、幅4尺5寸	人20名、馬2頭。合載＝人7名＋1頭。	無定	5尺	○	○	三輪分署	
154	根尾川	長瀬渡	大野郡長瀬村 本巣郡神海村	揖斐郡揖斐川町谷波長瀬 本巣市神海	渡船	鶴飼形	1 艘	長4間、幅5尺	人20名。馬3頭。合載＝人15名＋1頭。	無定	3尺	○	○	三輪分署	
155	根尾川	長瀬渡	大野郡長瀬村 本巣郡木知原村	揖斐郡揖斐川町谷波長瀬 本巣市木知原	渡船	鶴飼形	1 艘	長4間、幅5尺3寸5分	人20名。馬3頭。合載＝人15名＋1頭。	無定	3合5升	○	○	三輪分署	
156	長良川	門福手渡	郡上郡山田村 郡上郡三戸村	郡上市美並町山田 郡上市美並町三戸	渡船		1 艘	長4間3尺、幅3尺5寸	人25名。馬1頭＝人8名。		3尺5寸 郵便4尺	○	○	八幡警察署	
157	木曾川	葦戸渡	可兒郡錦織村 加茂郡細目村	加茂郡八百津町錦織 加茂郡八百津町八百津	渡船	馬船	1 艘	長5間、幅4尺	人＝20名(出水10名)。馬＝2頭、合載＝5名＋1頭、荷物300貫(出水200貫)		3合	○	○	御嵩警察署	

番号	河川名	渡名	記載地名	現地名	分類	種類	員数	大きさ	人員・荷物	運行時間	出水船停	運行日	運行夜	管轄警察署	備考
158	木曾川	兼山渡	可兒郡兼山村 加茂郡和知村	可兒市兼山 加茂郡八百津町和知	渡船	馬船	2艘	長7間、幅5尺	人=40名、合載=7名+3頭、(600貫)、 出水人3～5合=20名のみ荷物650貫		5合	○	○	御嵩警察署	『兼山町史』(739頁)には「下毛渡り」としている。同書(744頁)明治13年(1880)、上流に新渡が完成。
159	木曾川	宝積寺渡	各務郡鵜沼村宝積寺 丹羽郡栗栖村	各務原市鵜沼宝積寺町 大山市栗栖	渡船	馬船	1艘	長4間、幅4尺5寸	人30名。馬2頭。 人馬=10名+1頭		4尺は緑のみ5尺	○	○	岐阜警察署	明治24年(1891)には廃止か。
160	津保川	庄中渡	武儀郡倉知村	関市倉知	渡船	渡船	1艘	長4間、幅5尺5寸	平水人8名、馬1頭、 荷物2駄。 出水人5名、馬1頭。或いは人5名。荷物2駄。		5合	○	○	関警察署	3月16日から10月14日まで渡船。10月15日から3月15日まで橋。
161	郡上川 (長良川)	側島渡	山県郡側島村 山県郡溝口村	関市側島 岐阜市溝口	渡船	渡船	1艘	長6間5寸、幅4尺7寸	平水人8名、馬1頭、 荷物2駄。 出水人5名、馬1頭。或いは人5名。荷物2駄。		5合	○	○	関警察署	
162	今川	今川渡	山県郡戸田村 山県郡上白金村	関市戸田 関市上白金	渡船	渡船	1艘	長4間5尺5寸、幅5尺5寸	平水人8名、馬1頭、 荷物2駄。 出水人5名、馬1頭。或いは人5名。荷物2駄。		5合	○	○	関警察署	
163	今川	保明渡	武儀郡下白金村字森組 武儀郡下白金村保明組	関市下白金 岐阜県関市保明	渡船	渡船	1艘	長4間2尺、幅5尺5寸	平水人8名、馬1頭、 荷物2駄。 出水人5名、馬1頭。或いは人5名。荷物2駄。		5合	○	○	関警察署	
164	郡上川 (長良川)	小瀬渡	武儀郡小瀬村 武儀郡池尻村	関市小瀬 関市池尻	渡船	鶏飼形	1艘	長2間4尺5寸、幅4尺1寸	平水人30名 出水人15名。		5合	○	○	関警察署	
165	郡上川 (長良川)	小瀬渡	武儀郡小瀬村 武儀郡池尻村	関市小瀬 関市池尻	渡船	馬船	1艘	長6間2尺、幅5尺	平水=馬4頭。荷15駄。 出水=馬2頭。荷8駄。		5合	○	○	関警察署	
166	武儀川	山崎渡	武儀郡生郷村 武儀郡極楽寺村	美濃市生郷 美濃市極楽寺	渡船	馬船	1艘	長3間2尺5寸、幅4尺5寸	人16名。馬2頭。		4合	○	○	関警察署	
167	武儀川	山崎渡	武儀郡生郷村 武儀郡極楽寺村	美濃市生郷 美濃市極楽寺	渡船	小船	1艘	長4間、幅3尺6寸	人12名。		4合	○	○	関警察署	
168	武儀川		武儀郡岩佐村字小原屋敷 武儀郡岩佐村字向屋敷	山県市岩佐 山県市岩佐	渡船	渡船	1艘	長2間4尺5寸、幅4尺1寸	平水人15名、馬2頭、 荷物4駄。 出水人8名、馬1頭。		4合	○	○	関警察署	9月21日から4月19日まで橋。
169	武儀川	渡名称無し	武儀郡跡部村内	関市武芸川町跡部	渡船	渡船	1艘	長2間4尺5寸、幅4尺1寸	平水人15名、馬2頭、 荷物4駄。 出水人8名、馬1頭。		4合	○	○	関警察署	10月1日から5月1日まで橋。
170	飛騨川	町渡	武儀郡金山町町組 益田郡下原村大船戸組	下呂市金山町金山 下呂市金山町大船渡	渡船	馬船	1艘	長5間半、幅5尺	人10名。馬2頭。		3尺 郵便4尺			関警察署	
171	馬瀬川	乙原渡	郡上郡岩瀬村 郡上郡乙原村	下呂市金山町岩瀬 下呂市金山町乙原	渡船	馬船	1艘	長6間、幅5尺	人20名。馬2頭。		2尺 郵便3尺			関警察署	
172	馬瀬川	岩瀬渡	郡上郡岩瀬村 郡上郡祖師野村	下呂市金山町岩瀬 下呂市金山町祖師野	渡船	馬船	1艘	長7間、幅1間	人40名。馬4頭。		3尺 郵便3尺5寸			関警察署	
173	馬瀬川	沓部渡	郡上郡沓部村	下呂市金山町東沓部	渡船	馬船	1艘	長6間半、幅5尺	人20名。馬2頭。		3尺、郵便4尺			関警察署	
174	飛騨川	志津渡	武儀郡坂ノ東村志津組 加茂郡阿東村(マ)	加茂郡白川町坂ノ東 加茂郡白川町河東	渡船	馬船	1艘	長5間3尺、幅4尺2寸	人15名。馬2頭。		2尺 郵便2尺5寸			関警察署	
175	飛騨川	広島渡	武儀郡坂ノ東村広島組 加茂郡河東村葛牧組	加茂郡白川町坂ノ東 加茂郡白川町河東	渡船	鶏飼船	1艘	長5間、幅4尺	人10名。		3尺 郵便3尺5寸			関警察署	
176	飛騨川	下兼渡	武儀郡坂ノ東村下兼組 加茂郡河岐村	加茂郡白川町坂ノ東 加茂郡白川町河岐	渡船	馬船	1艘	長5間、幅4尺2寸	人10名。馬2頭。		3尺 郵便3尺5寸			関警察署	
177	長良川	曾代渡	武儀郡曾代村 武儀郡安毛村	美濃市曾代 美濃市安毛	渡船	人船	1艘	長3間、幅3尺	。乗客平均16名。			○	○	関警察署 上有知分署	
178	長良川	曾代渡	武儀郡曾代村 武儀郡安毛村	美濃市曾代 美濃市安毛	渡船	馬船	1艘	長4間、幅4尺	。乗客平均70名。		2尺 郵便船5合～6合	○	○	関警察署 上有知分署	
179	長良川	立花渡	武儀郡立花村 武儀郡曾代村	美濃市立花 美濃市曾代	渡船	人船	1艘	長4間、幅3尺5寸	。乗客平均50名から60名。		2尺 郵便船5合～6合	○	○	関警察署 上有知分署	
180	長良川	立花渡	武儀郡立花村 武儀郡曾代村	美濃市立花 美濃市曾代	渡船	馬船	1艘	長4間、幅4尺	。乗客平均50名から60名。		4合 郵便船5合～6合	○	○	関警察署 上有知分署	
181	長良川	出作渡	武儀郡上河知村 武儀郡洲原村	美濃市上河和 美濃市須原	渡船		1艘	長5間、幅3尺	。乗客平均5名。		4合 郵便船5合～6合	○	○	関警察署 上有知分署	
182	長良川	下渡	武儀郡上有知村 武儀郡横越村	美濃市上有知 美濃市横越	渡船	人船	1艘	長5間半、幅4尺5寸	。乗客平均52名。		郵便船5合～6合	○	○	関警察署 上有知分署	
183	長良川	下渡	武儀郡上有知村 武儀郡横越村	美濃市上有知 美濃市横越	渡船	馬船	1艘	長7間半、幅1間	。乗客平均52名。		郵便船5合～6合	○	○	関警察署 上有知分署	
184	長良川	山崎渡	武儀郡極楽寺村 武儀郡生郷村	美濃市極楽寺 美濃市生郷	渡船	人船	1艘	長5間、幅4尺	。乗客平均50名。		郵便船5合～6合	○	○	関警察署 上有知分署	
185	長良川	山崎渡	武儀郡極楽寺村 武儀郡生郷村	美濃市極楽寺 美濃市生郷	渡船	馬船	1艘	長6間、幅1間	。乗客平均50名。		郵便船5合～6合	○	○	関警察署 上有知分署	
186	板取川	長瀬渡	武儀郡安毛村 武儀郡長瀬村	美濃市安毛 美濃市長瀬	渡船		1艘	長5間2尺、幅4尺5寸	。人馬合載乗客平均100名。		郵便船5合～6合	○	○	関警察署 上有知分署	
187	長良川	上田渡	郡上郡上田村 郡上郡白山村	郡上市美並町上田 郡上市美並町白山	渡船	人船	1艘	長6間、幅3尺5寸	。人馬合載乗客平均120名から130名。		郵便船5合～6合	○	○	関警察署 上有知分署	
188	長良川	上田渡	郡上郡上田村 郡上郡白山村	郡上市美並町上田 郡上市美並町白山	渡船	馬船	1艘	長7間半、幅6尺	。人馬合載乗客平均120名から130名。		郵便船5合～6合	○	○	関警察署 上有知分署	
189	長良川	下田渡	郡上郡上田村 郡上郡白山村	郡上市美並町上田 郡上市美並町白山	渡船				平水人17～18名。 荷附馬4頭。馬5頭 出水人5～6名。荷附馬3頭。馬4頭		4尺			関警察署	
190	長良川	出作渡	武儀郡上河知村 武儀郡須原村	美濃市上河和 美濃市須原	渡船				平水人17～18名。 出水人5～6名。		4尺			関警察署	馬は渡船せず
191	長良川	橘渡	武儀郡曾代村 武儀郡橘村(マ)	美濃市曾代 美濃市立花	渡船				平水人25～26名。 荷附馬3匹。馬5匹。 出水人7～8名。附馬2匹。馬3匹。		3尺			関警察署	
192	長良川	曾代渡	武儀郡曾代村 武儀郡安毛村	美濃市曾代 美濃市安毛	渡船				平水人20名。荷附馬2匹。馬3匹。 出水人5～6名。荷附馬1匹。馬2匹。		3尺			関警察署	
193	長良川	横越渡	武儀郡上有知村字下渡 武儀郡横越村	美濃市上有知 美濃市横越	渡船				平水人15～16名。 荷附馬2匹。馬3匹。 出水人10名。荷附馬1匹。馬2匹。		3尺			関警察署	
194	長良川	山崎渡	武儀郡極楽寺村字山崎 武儀郡生郷村	美濃市極楽寺 美濃市生郷	渡船				平水人15～16名。 荷附馬2匹。馬3匹。 出水人10名。荷附馬1匹。馬2匹。		3尺			関警察署	
195	板取川	長瀬渡	武儀郡安毛村 武儀郡長瀬村	美濃市安毛 美濃市長瀬	渡船				平水人18～19名。 荷附馬2匹。馬3匹。 出水人10名。		4尺			関警察署	

岐阜県立図書館 蔵『渡船場乗客船荷取調書』明治14(1881)年。
 ＊この一覧表は渡船の川船をまとめたもの。
 ＊現地名は平成25年2月末の地名を採用した。

「渡船場乗客船荷船取調書」 — 乗客船・荷船一覧 —

番号	河川名	記載地名	現地名	分類	種類	員数	大きさ	人員・荷物	運行時間	出水船停	運行昼	運行夜	経由、到着場所。	管轄警察署	備考
1	長良川	厚見郡富茂登村	岐阜市湊町	乗客船	鵜飼形	1艘	長6間5尺、 幅3尺6寸5分	人 20 名。	0:00出発。 9:00着。 13:00発。	雨天運休。			武儀郡上有知村発着。 武儀郡島村字石屋、小瀬湊、山県郡中屋村湊、各務郡芥見など	岐阜警察署	
2	長良川	厚見郡岐阜町字揚門 (マ)	岐阜市本町	乗客船	鵜飼形 三間船	1艘	長6間5尺、 幅5尺2寸	人 20 名。		3 合以上			厚見郡島屋村字小熊野。桑名。大垣。津島。	岐阜警察署	
3	長良川	厚見郡岐阜町字下新町	岐阜市下新町	乗客船	三間船			三間船＝人 20 名。 四間船＝人 50 名。		4 尺以上			桑名、津島。	岐阜警察署	内国通運会社。
4	長良川	厚見郡岐阜町字下新町	岐阜市下新町	荷船	鵜飼形 六間船		長9間、 幅7尺3寸	3200 貫		4 尺以上	○	×	桑名、四日市、名古屋。	岐阜警察署	内国通運会社。
5	長良川	厚見郡岐阜町字下新町	岐阜市下新町	荷船	鵜飼形 四間船		長7間3尺、 幅6尺2寸	2000 貫		4 尺以上	○	×	桑名、四日市、名古屋。	岐阜警察署	内国通運会社。
6	長良川	厚見郡古津村	岐阜市長良古津	荷船	鵜飼形		長6間、 幅5尺	700 貫	不定。	4 尺以上			桑名。	岐阜警察署	
7	長良川	方縣郡長良村 武儀郡上有知村	岐阜市長良 美濃市上有知	乗客船	鵜飼形 四間船		長6間5尺、 幅5尺	人 20 名。	0:00出発。 9:00着。 15:00発。 16:00着。	4 尺以上			上有知村着発。飛乗箇所、各務郡芥見村。武儀郡小瀬村。	岐阜警察署	屋根付き郵便船。
8	長良川	方縣郡長良村 武儀郡上有知村	岐阜市長良 美濃市上有知	乗客船	鵜飼形	13艘	長6間5尺、 幅5尺	人 30 名。		4 尺以上			桑名などを往復。	岐阜警察署	内国通運会社。
9	長良川	方縣郡長良村	岐阜市長良	荷船	鵜飼形 六間船		長9間1尺、 幅7尺	3400 貫	8:00 着。 不定。	1 丈以上	空船 ○	空船 ○	桑名、四日市、津、若松、名古屋、知多郡小須賀井など	岐阜警察署	
10	長良川	方縣郡長良村	岐阜市長良	荷船	鵜飼形 五間船		長8間3尺、 幅6尺5寸	2800 貫	8:00 着。 不定。	1 丈以上	空船 ○	空船 ○	桑名、四日市、津、若松、名古屋、知多郡小須賀井など	岐阜警察署	
11	伊自良川	方縣郡木田村字柿ヶ瀬	岐阜市木田	荷船	鵜飼形		長6間、幅4尺	300 貫	8:00 着。 不定。	5 合以上			方縣郡岩利村、安食村	岐阜警察署	
12	伊自良川	方縣郡木田村字柿ヶ瀬	岐阜市木田	荷船	鵜飼形		長7間3尺、 幅6尺	1730 貫目	8:00 着。 不定。	5 合以上			海東郡日光村、蟹江村、知多郡常滑村、名古屋	岐阜警察署	
13	伊自良川	方縣郡木田村字柿ヶ瀬	岐阜市木田	荷船	鵜飼形 五間船		長8間1尺、 幅6尺6寸5分	2080 貫目	8:00 着。 不定。	5 合以上				岐阜警察署	
14	板屋川	方縣郡黒野村	岐阜市黒野	荷船	鵜飼形 四間船		長7間2尺、 幅5尺7寸	1700 貫目	不定。	3 尺以上			竹ヶ鼻、桑名、津島、名古屋	岐阜警察署	
15	板屋川	方縣郡黒野村	岐阜市黒野	荷船	鵜飼形		長6間2尺、 幅5尺	800 貫目	不定。	3 尺以上			竹ヶ鼻、桑名、津島、名古屋	岐阜警察署	
16	長良古川	方縣郡下尻毛村	岐阜市下尻毛	荷船	鵜飼形 五間船		長7間4尺、 幅4尺5寸	2580 貫目		3 尺以上			岐阜、長良、桑名、四日市、名古屋など。	岐阜警察署	
17	長良古川	方縣郡下尻毛村	岐阜市下尻毛	荷船	鵜飼形 四間船		長7間3尺、 幅6尺	848 貫目		3 尺以上			岐阜、長良、桑名、名古屋など。	岐阜警察署	
18	長良古川	方縣郡下尻毛村	岐阜市下尻毛	荷船	鵜飼形 三間船		長6間3尺、 幅5尺	672 貫目	8:00 着。 不定。	3 尺以上			岐阜、長良、大垣、竹ヶ鼻など。	岐阜警察署	内国通運会社の船は無し。村内の船を使用。
19	長良川	方縣郡河渡村	岐阜市河渡	荷船	鵜飼形 四間船		長7間2尺5寸、 幅6尺2寸	2000 貫目	8:00 着。 不定。	6 尺以上				岐阜警察署	
20	長良川	方縣郡河渡村	岐阜市河渡	荷船	鵜飼形 三間船		長5間3尺、 幅4尺1寸	480 貫目	8:00 着。 不定。	6 尺以上				岐阜警察署	
21	長良川	方縣郡河渡村	岐阜市河渡	荷船	鵜飼形 三間船		長5間3尺、 幅4尺1寸	480 貫目	8:00 着。不定。	6 尺以上				岐阜警察署	
22	伊自良川	方縣郡折立村字三ツ又	岐阜市折立	荷船	鵜飼形		長6間3尺、 幅4尺2寸	350 貫目	不定。	5 合以上			方縣郡岩利村、墨俣村など	岐阜警察署	
23	伊自良川	方縣郡城田寺村	岐阜市城田寺	荷船	鵜飼形		長7間、 幅5尺8寸	1300 貫目		舶艀:2尺以上 桑名:4尺以上			桑名、名古屋、大垣、笠松など	岐阜警察署	
24	伊自良川	方縣郡城田寺村	岐阜市城田寺	荷船	鵜飼形 三間船		長6間、 幅4尺5寸	750 貫目	6:00 着。 不定。	舶艀:2尺以上 桑名:4尺以上			竹ヶ鼻、墨俣、河渡村など。	岐阜警察署	
25	伊自良川	方縣郡交人村	岐阜市交人	荷船	鵜飼形		長5間5尺、 幅5尺	250 貫目	8:00 着。 不定。				方縣郡岩利村	岐阜警察署	
26	長良川	厚見郡東島村	岐阜市東島	荷船	鵜飼形 四間船		長7間3尺、 幅6尺1寸	1700 貫目		5 合以上。			桑名、四日市、名古屋等。	岐阜警察署	
27	長良川	厚見郡八幡村菅生	岐阜市菅生	荷船	鵜飼形 四間船		長6間3尺、 幅6尺5寸	1910 貫目					桑名、四日市、名古屋等。	岐阜警察署	
28	長良川	厚見郡八幡村菅生	岐阜市菅生	荷船	鵜飼形 三間船		長4間5尺、 幅4尺8寸	765 貫目		3 合以上			桑名、大垣等。	岐阜警察署	
29	長良川	厚見郡八幡村江口	岐阜市江口	荷船	鵜飼形 三間船		長4間5尺、 幅4尺8寸	765 貫目		4 尺以上			桑名、四日市、名古屋、大垣等。	岐阜警察署	仕立船。水夫増員。8 尺まで越立。
30	長良川	厚見郡若木村字池ノ上	岐阜市池ノ上町	荷船	鵜飼形 五間船		長7間3尺、 幅6尺	1800 貫目					桑名、四日市、名古屋等。	岐阜警察署	
31	長良川	厚見郡若木村字池ノ上	岐阜市池ノ上町	荷船	鵜飼形 四間船		長7間1尺、 幅5尺4寸	1200 貫目					桑名、四日市、名古屋等。	岐阜警察署	
32	長良川	厚見郡若木村字池ノ上	岐阜市池ノ上町	荷船	鵜飼形 三間船		長6間、 幅4尺2寸	800 貫目	8:00 着。 不定。	3 尺以上			桑名、大垣、竹ヶ鼻、墨俣など。	岐阜警察署	
33	長良川	厚見郡鏡島村	岐阜市鏡島	荷船	鵜飼形 五間船		長7間3尺、 幅6尺	2550 貫目		4 合以上			桑名、四日市、名古屋等。	岐阜警察署	
34	長良川	厚見郡鏡島村	岐阜市鏡島	荷船	鵜飼形 五間船		長8間5尺、 幅6尺7寸	2550 貫目		4 合以上			桑名、四日市、名古屋等。	岐阜警察署	
35	長良川	厚見郡鏡島村	岐阜市鏡島	荷船	鵜飼形 六間船		長9間4尺、 幅6尺5寸	3400 貫目		4 合以上			桑名、四日市、名古屋等。	岐阜警察署	
36	長良川	厚見郡鏡島村	岐阜市鏡島	荷船	鵜飼形 四間船		長5間3尺9寸、 幅4尺7寸5分	1700 貫目。 四日市へは340貫目		5 合以上			桑名、四日市等。	岐阜警察署	
37	長良川	厚見郡鏡島村	岐阜市鏡島	荷船	鵜飼形 三間船		長5間1尺、 幅3尺8寸	670 貫目		5 合以上			墨俣、大垣等。	岐阜警察署	
38	長良川	厚見郡下奈良村	岐阜市下奈良	荷船	鵜飼形 四間船		長6間3尺、 幅6尺	2400 貫目		2 尺以上			桑名、四日市、名古屋等。	岐阜警察署	
39	長良川	厚見郡下奈良村	岐阜市下奈良	荷船	鵜飼形 四間船		長7間、 幅7尺	2400 貫目		2 尺以上			桑名、四日市、名古屋等。	岐阜警察署	
40	長良川	厚見郡下奈良村	岐阜市下奈良	荷船	鵜飼形 三間船		長5間4尺、 幅5尺	850 貫目		2 尺以上			岐阜、竹ヶ鼻等。	岐阜警察署	
41	糸貫川 (マ)	厚見郡西ノ庄村字出屋敷	岐阜市西荘	荷船	鵜飼形 五間船		長8間、 幅8尺	3400 貫目		5 合以上			岐阜、竹ヶ鼻等。	岐阜警察署	
42	糸貫川 (マ)	厚見郡西ノ庄村字出屋敷	岐阜市西荘	荷船	鵜飼形 四間船		長7間3尺、 幅6尺	850 貫目		5 合以上			桑名、四日市、名古屋等。	岐阜警察署	
43	糸貫川 (マ)	厚見郡加納村長刀堀	岐阜市加納長刀堀	荷船	鵜飼形 五間船		長9間1尺、 幅9尺	3000 貫目		3 尺以上			桑名、四日市、名古屋等。	岐阜警察署	
44	糸貫川 (マ)	厚見郡加納村長刀堀	岐阜市加納長刀堀	荷船	鵜飼形 四間船		長7間1尺、 幅5尺7寸	1200 貫目		3 尺以上			桑名、四日市、名古屋等。	岐阜警察署	
45	糸貫川 (マ)	厚見郡加納村長刀堀	岐阜市加納長刀堀	荷船	鵜飼形 三間船		長5間3尺、 幅4尺5寸	595 貫目	不定。	3 尺以上			墨俣、本郷。	岐阜警察署	
46	長良川	方縣郡福光村字紺屋	岐阜市長良	乗客船	鵜飼形 四間船		長7間、 幅5尺3寸	人 30 名	不定。	5 合以上			桑名、海西郡給父など。	岐阜警察署	
47	長良川	方縣郡福光村字紺屋	岐阜市長良	荷船	鵜飼形 六間船		長9間2尺、 幅7尺4寸	2870 貫目					桑名、四日市、名古屋、常滑等。	岐阜警察署	
48	長良川	方縣郡福光村字紺屋	岐阜市長良	荷船	鵜飼形 五間船		長8間、 幅6尺3寸	2090 貫目					桑名、四日市、名古屋、常滑等。	岐阜警察署	
49	長良川	厚見郡早田村	岐阜市早田	荷船	鵜飼形 五間船		長7間5尺、 幅6尺5寸	2210 貫目		2 合以上			桑名、河渡、墨俣等。	岐阜警察署	
50	長良川	厚見郡早田村	岐阜市早田	荷船	鵜飼形 四間船		長7間3尺、 幅5尺6寸	1700 貫目		2 合以上			桑名、河渡、墨俣等。	岐阜警察署	

番号	河川名	記載地名	現地名	分類	種類	員数	大きさ	人員・荷物	運行時間	出水船停	運行昼	運行夜	経由、到着場所。	管轄警察署	備考
51	木曾川	加茂郡黒瀬村 加茂郡河合村（マ）	加茂郡八百津町八百津 美濃加茂市川合町	乗客船	鵜飼形						○	×	各務郡鵜沼村字南町、 羽栗郡北方村、各務郡 鵜沼村南町、桑名	鵜沼分署	
52	木曾川	各務郡鵜沼村字南町	各務原市鵜沼南町	乗客船	鵜飼形	7.8艘	長8間、 幅員3尺			4合以上 (4尺)	○	×	羽栗郡円城寺、葉栗郡 北方村	岐阜警察署	
53	木曾川	各務郡鵜沼村字大伊木	各務原市鵜沼大伊木町	荷船	鵜飼形		長5間、 幅員3尺			3合以上			羽栗郡円城寺、葉栗郡 北方村、	岐阜警察署	
54	木曾川	各務郡鵜沼村字大伊木	各務原市鵜沼大伊木町	荷船	鵜飼形		長6間、 幅員4尺			3合以上	○	×	桑名、名古屋	岐阜警察署	
55	木曾川	各務郡鵜沼村字大伊木	各務原市鵜沼大伊木町	荷船	鵜飼形		長5間、 幅員3尺			2合以上			丹羽郡稲墨村	岐阜警察署	
56	木曾川	各務郡鵜沼村字小山	各務原市鵜沼大伊木町	荷船	鵜飼形		長4間、 幅員4尺5寸		10:00 発	4合以上			四日市、桑名	岐阜警察署	
57	木曾川	各務郡鵜沼村字小山	各務原市鵜沼大伊木町	荷船	鵜飼形		長4間、 幅員4尺			3合以上	○	×	加茂郡勝山村	岐阜警察署	
58	木曾川	羽栗郡上中屋村字西中屋	各務原市上中屋町	荷船	鵜飼形		長7間2尺、 幅員6尺			3合以上	○	×	羽栗郡上中屋村字新 田、桑名、名古屋	岐阜警察署	
59	木曾川	羽栗郡上中屋村字西中屋	各務原市上中屋町	荷船	鵜飼形		長5間3尺、 幅員3尺5寸			3合以上	○	×	羽栗郡上中屋村字新 田、桑名、名古屋	岐阜警察署	
60	木曾川	羽栗郡小網島村字猿尾	各務原市川島小網町	荷船	鵜飼形		長3間、 幅2尺7寸			5合以上	○	×	葉栗郡笠松村、桑名な ど。	岐阜警察署	
61	木曾川	羽栗郡小網島村字猿尾	各務原市川島小網町	荷船	鵜飼形		長3間、 幅2尺7寸			3合以上	○	×	丹羽郡稲置村	岐阜警察署	
62	木曾川	羽栗郡下中屋村字堤	各務原市下中屋町	荷船	鵜飼形		長3間、 幅3尺			3合以上	○	×	葉栗郡笠松村。	岐阜警察署	
63	木曾川	羽栗郡神置村チャウナ 猿尾	各務原市神置町	荷船	鵜飼形		長4間、 幅3尺5寸			5合以上	○	×	中島郡小藪村、桑名等。	岐阜警察署	
64	木曾川	羽栗郡神置村チャウナ 猿尾	各務原市神置町	荷船	鵜飼形		長2間、 幅3尺			5合以上	○	×	中島郡小藪村、桑名等。	岐阜警察署	
65	長良川	厚見郡日野村字石仏	岐阜市日野	荷船	鵜飼形		長4間、 幅4尺			5合以上	○	×	桑名、名古屋。厚見郡 岐阜、長良、羽栗郡竹ヶ 鼻村、安八郡墨俣。	岐阜警察署	
66	郡上川 (長良川)	各務郡岩田村字堤外	岐阜市岩田西	荷船	鵜飼形		長4間3尺、 幅5尺			2合以上	○	×	岐阜、桑名等。	岐阜警察署	
67	郡上川 (長良川)	各務郡芥見村字野屋	岐阜市芥見	荷船	鵜飼形		長4間、 幅4尺			3合以上	○	×	桑名、竹ヶ鼻	岐阜警察署	
68	郡上川 (長良川)	各務郡芥見村字野屋	岐阜市芥見	荷船	鵜飼形		長5間、 幅5尺			3合以上	○	×	桑名、竹ヶ鼻	岐阜警察署	
69	郡上川 (長良川)	各務郡芥見村字野屋	岐阜市芥見	荷船	鵜飼形		長4間、 幅4尺			2合以上	○	×	武儀郡上有知村	岐阜警察署	
70	郡上川 (長良川)	山県郡加野村	岐阜市加野	荷船	鵜飼形	5艘	長3間、 幅3尺	500 貫目。	加野村700発。 8:30富茂登村着。 不定。4日間。	4尺以上	○	×	厚見郡富茂登村	岐阜警察署	
71	郡上川 (長良川)	山県郡加野村	岐阜市向加野	荷船	鵜飼形	1艘	長4間、 幅4尺	700 貫目。	6:00 発。 翌14:00 着。 不定。4日間。	3尺以上	○	×	桑名	岐阜警察署	
72	郡上川 (長良川)	山県郡世保村	岐阜市世保	荷船	鵜飼形	6艘	長4間、 幅4尺	900 貫目。	7:00 発。 不定。翌14:00 桑名着。	4尺以上	○	×	桑名、四日市。厚見郡 富茂登村。飛乗山県郡 加野村、各務郡岩田村	岐阜警察署	
73	郡上川 (長良川)	山県郡中屋村	岐阜市中屋東	荷船	鵜飼形	13艘	長4間、 幅4尺	750 貫目	6:00発。 不定。翌16:00桑名 着。5日間。	4尺以上	○	×	桑名、厚見郡富茂登村 など。飛乗：山県郡加 野村、各務郡岩田村	岐阜警察署	
74	郡上川 (長良川)	山県郡千疋村	関市千疋	荷船	鵜飼形	1艘	長4間、 幅3尺5寸	500 貫目。	6:00発。 不定。8:00 富茂登着。 15:00帰村。	3尺以上	○	×	厚見郡富茂登村往復 飛乗：山県郡加野村、 各務郡岩田村	岐阜警察署	
75	伊自良川	方縣郡岩利村	岐阜市岩利	荷船	鵜飼形	1艘	長4間、 幅3尺5寸	700 貫	7:00発。 不定。7:30 木田村着。 11:30帰村。	3尺以上	○	×	方縣郡木田村	岐阜警察署	
76	伊自良川	方縣郡石谷村	岐阜市石谷	荷船	鵜飼形	1艘	長4間、 幅3尺5寸	700 貫	8:00発。 9:00木田村着。 11:00帰村。	3尺以上	○	×	方縣郡木田村	岐阜警察署	
77		美濃大垣 桑名	大垣市船町	乗客船		3艘	長6間、 幅4尺5寸	人40名。合 人荷合載＝ 人32名＋28貫目	毎日 20:00 発 9:00 着	8尺以上			飛乗：今福、根占地	大垣警察署	
78		美濃大垣 桑名	大垣市船町	乗客船		3艘	長7間、 幅4尺5寸	人55名。人荷合載 ＝人48名＋40貫目	毎日 20:00 発 9:00 着	8尺以上			飛乗：今尾、駒野	大垣警察署	
79		美濃大垣 桑名	大垣市船町	乗客船		3艘	長7間4尺5寸、 幅4尺5寸	人60名。人荷合載 ＝人48名＋48貫目	毎日 20:00 発 9:00 着	8尺以上			飛乗：河戸、太田	大垣警察署	
80		美濃大垣 桑名	大垣市船町	乗客船		3艘	長7間4尺5寸、 幅4尺5寸	人60名。人荷合載 ＝人48名＋48貫目	毎日 20:00 発 9:00 着	8尺以上			飛乗：福東、川口、塩 喰	大垣警察署	
81		安八郡今村 伊勢桑名湊	大垣市今町	乗客船		3艘	長5間、 幅6尺	人80名。合載：人 3名＝荷1駄（重量 45貫目）	毎日 8:00 発 20:00 発 8:00 着 20:00 着	9尺以上			飛乗：川口、福東	大垣警察署	
82		安八郡今村 伊勢桑名湊	大垣市今町	乗客船		3艘	長4間3尺、 幅5尺	人60名。合載：人 3名＝荷1駄（重量 45貫目）	毎日 8:00 発 20:00 発 8:00 着 20:00 着	9尺以上			飛乗：塩喰、根占地	大垣警察署	
83		安八郡今村 伊勢桑名湊	大垣市今町	乗客船		3艘	長5間、 幅6尺	人80名。合載：人 3名＝荷1駄（重量 45貫目）	毎日 8:00 発 20:00 発 8:00 着 20:00 着	9尺以上			飛乗：今尾、駒野	大垣警察署	
84		安八郡今村 伊勢桑名湊	大垣市今町	乗客船		3艘	長5間、 幅6尺	人80名。合載：人 3名＝荷1駄（重量 45貫目）	毎日 8:00 発 20:00 発 8:00 着 20:00 着	9尺以上			飛乗：太田、河戸	大垣警察署	
85	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長5間1尺2 寸、幅6尺5寸			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、 津、松阪、熱田、名古屋、 鳴海川、横須賀、常滑、 新川、日光川	大垣警察署	
86	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		2艘	長4間、 幅5尺5寸			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、 津、松阪、熱田、名古屋、 鳴海川、横須賀、常滑、 新川、日光川	大垣警察署	
87	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		2艘	長4間、 幅5尺7寸			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、 津、松阪、熱田、名古屋、 鳴海川、横須賀、常滑、 新川、日光川	大垣警察署	
88	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長5間5尺2 寸、幅7尺4寸			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、 津、松阪、熱田、名古屋、 鳴海川、横須賀、常滑、 新川、日光川	大垣警察署	
89	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長4間、 幅6尺			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、 津、松阪、熱田、名古屋、 鳴海川、横須賀、常滑、 新川、日光川	大垣警察署	
90	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長4間5尺、 幅1間5寸			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、 津、松阪、熱田、名古屋、 鳴海川、横須賀、常滑、 新川、日光川	大垣警察署	

番号	河川名	記載地名	現地名	分類	種類	員数	大きさ	人員・荷物	運行時間	出水船停	運行昼	運行夜	經由、到着場所。	管轄警察署	備考
91	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長4間、 幅5尺8寸			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
92	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長5間2尺6寸、幅1間5寸			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
93	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		2艘	長3間5尺、 幅5尺8寸			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
94	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長3間5尺5寸、幅5尺5寸			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
95	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長5間、 幅6尺			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
96	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長6間、 幅1間			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
97	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長4間、 幅6尺5寸			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
98	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		3艘	長5間、 幅6尺5寸			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
99	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		2艘	長3間、 幅5尺6寸5分			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
100	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長4間、 幅5尺6寸5分			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
101	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長3間、 幅5尺6寸			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
102	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長4間7尺、 幅5尺6寸5分			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
103	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		2艘	長5間、 幅6尺			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
104	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長3間3尺、 幅5尺6寸5分			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
105	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長4間、 幅5尺6寸5分			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
106	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		4艘	長3間、 幅5尺5寸			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
107	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長4間、 幅5尺6寸			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
108	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長5間5尺、 幅1間5寸			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
109	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長5間、 幅1尺5寸 (7)			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	幅は1間5寸か。
110	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長5間5尺5寸、幅6尺			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
111	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長3間、 幅5尺5寸			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
112	水門川	大垣	大垣市船町	荷船		1艘	長4間、 幅5尺6寸5分			8合	○	○	桑名、富里色、四日市、津、松阪、熱田、名古屋、鳴海川、横須賀、常滑、新川、日光川	大垣警察署	
113	杭瀬川	不破郡静里村	大垣市静里町	荷船		11艘	長4間、 幅3尺6寸			5合	○	○	桑名、名古屋	大垣警察署	
114	杭瀬川	不破郡静里村	大垣市静里町	荷船		1艘	長5間、 幅4尺2寸			5合	○	○	桑名、名古屋	大垣警察署	
115	杭瀬川	不破赤坂村	大垣市赤坂	荷船		6艘	長7間、 幅5尺5寸			5合	○	×	桑名	大垣警察署	
116	杭瀬川	池田郡八幡	掛斐郡池田町八幡	荷船		4艘	長4間2尺、 幅4尺			5合	○	×	桑名	大垣警察署	
117	杭瀬川	不破郡福田	大垣市福田町	荷船		4艘	長4間、 幅5尺			6合	○	×	桑名	大垣警察署	
118	杭瀬川	池田郡片山村	掛斐郡池田町片山	荷船		3艘	長4間1尺、 幅5尺2寸			6合	○	×	桑名	大垣警察署	
119	杭瀬川	安八郡池尻村	大垣市池尻町	荷船		1艘	長4間、幅5尺			5合	○	×	桑名	大垣警察署	
120	掛斐川	安八郡丈六道	安八郡神戸町丈六道	荷船		1艘	長7間2尺、 幅5尺5寸			6合	○	×	桑名	大垣警察署	
121	文庫川	安八郡齊田村	安八郡神戸町齊田	荷船		1艘	長7間1尺、 幅4尺			6合	○	×	桑名	大垣警察署	
122	文庫川	安八郡川西村	安八郡神戸町川西	荷船		1艘	長7間2尺、 幅5尺5寸			5合	○	×	桑名	大垣警察署	
123	掛斐川	安八郡西結村字領家	安八郡安八町西結	荷船	鵜飼形		長5間、 幅3尺			5尺以上	○	×	桑名。	墨俣分署	
124	掛斐川	安八郡平村	大垣市平町	荷船	鵜飼形		長7間3尺、 幅6尺			5尺以上	○	×	桑名、名古屋、大垣。	墨俣分署	
125	長良川	安八郡墨俣村	大垣市墨俣町	荷船	鵜飼形		長8間、 幅7尺			5尺以上	○	×	桑名、名古屋。	墨俣分署	
126	長良川	安八郡墨俣村	大垣市墨俣町	荷船	鵜飼形	1艘	長7間4尺、 幅6尺			5尺以上	○	×	桑名、名古屋。	墨俣分署	
127	長良川	安八郡墨俣村	大垣市墨俣町	荷船	鵜飼形	1艘	長5間4尺、 幅4尺5寸			1 丈 2 尺以上	○	×	岐阜、大垣、今屋、高須。	墨俣分署	11月頃より4月まで通常。5月頃から10月まで多く停む。

番号	河川名	記載地名	現地名	分類	種類	員数	大きさ	人員・荷物	運行時間	出水船停	運行経	運行方	經由、到着場所。	管轄警察署	備考
128	木曾川	加茂郡牧野村字草ノ下	美濃加茂市牧野字花之下	荷船	鵜飼形	2艘	長3間(鵜軸)、幅3尺 梁梁長3間、幅上7間4尺1寸、底3尺	350 貫。飛乗客 = 5 名	6:00 発、8:00 町城寺着。12:00 笠松着。17:00 桑名着。翌日 6:00 発、14:00 四日市着。6:00 発、8:00 稲置村着。12:00 笠松着。17:00 桑名着。翌日 6:00 発、名古屋着。	7 合 (7 尺)	○	×	飛乗 = 上恵七村字新村、加茂郡川合村、可児郡今渡村、加茂郡酒倉村字大馬屋。桑名。名古屋。	太田警察署	
129	飛騨川	加茂郡下麻生村字港川原	加茂郡川辺町下麻生	荷船	鵜飼形	25艘	長7間3尺(鵜軸)、幅3尺 梁梁長3間、幅3尺	450 貫目。飛乗 = 人 5 名。	6:00 発、9:00 稲置村着。13:00 笠松村着。18:00 桑名着。	6 合 (6 尺)	○	×	中川辺村字椿渡、太田村元番所下、酒倉村大馬屋。桑名、名古屋堀川古湊。	太田警察署	水陸会社。
130	飛騨川	加茂郡西脇村字深戸	美濃加茂市下米田町西脇	荷船	務鵜形(鵜飼形)	2艘	長7間3尺(鵜軸)、敷幅3尺、上幅4尺1寸 梁梁長3間、敷幅3尺、上幅4尺1寸	450 貫目。飛乗人 5 名	6:00 発、8:00 稲置村着。13:00 笠松村着。18:00 桑名着。翌日 6:00 発、12:00 名古屋堀川古渡港着。	6 合 (6 尺)	○	×	飛乗：太田村元番所前、酒倉村大馬屋。桑名、名古屋堀川古湊	太田警察署	
131	飛騨川	加茂郡小山村	美濃加茂市下米田町小山	荷船	鵜飼形	84艘	長7間3尺(鵜軸)、敷幅3尺、上幅4尺1寸 梁梁長3間、敷幅3尺、上幅4尺1寸	450 貫目。飛乗人 5 名	6:00 発、8:00 稲置村着。13:00 笠松村着。18:00 桑名着。翌日 6:00 発、12:00 名古屋堀川古渡港着。	6 合 (6 尺)	○	×	飛乗：太田村元番所前、酒倉村大馬屋。桑名村、名古屋。	太田警察署	
132	飛騨川	加茂郡下吉田村	加茂郡川辺町下吉田	荷船	鵜飼形	2艘	長7間3尺(鵜軸)、幅4尺5寸 梁梁長3間、船底幅3尺	飛乗人 = 5 名。旱水：350 貫。出水：500 貫	6:00 発、9:00 稲置村着。13:00 笠松村着。18:00 桑名着。翌日 6:00 発、12:00 名古屋堀川古渡港着。	6 合 (6 尺)	○	×	飛乗：中川辺村椿渡、太田村旧番所下、酒倉村字大馬屋。桑名、名古屋市堀川古渡	太田警察署	
133	飛騨川	加茂郡下吉田村	加茂郡川辺町下吉田	所有船	鵜飼船	2艘	長7間3尺、幅4尺5寸	飛乗人 = 5 名						太田警察署	個人持船
134	木曾川	加茂郡細目村	加茂郡八百津町八百津	荷船	鵜飼形	95艘	長7間3尺(鵜軸)、張2間、底中央幅3尺5寸、船底1尺、船上幅4尺2寸	300 貫。飛乗人 = 5 名	6:00 発。10:00 稲置村着。11:00 草井村着。12:00 鹿子村、北方村、13:00 笠松村着。14:00 起村小信村着。15:00 久部村着。15:00 津島村(町)。18:00 桑名村着。18:00 発。尾張国字大手一泊。6:00 発、14:00 名古屋着。	5 合 (5 尺)	○	×	飛乗場 14 カ所。丹羽郡稲置村、草井村、鹿子村、北方村、羽栗郡笠松村、起村、小信村、久部村、波島村、桑名村、名古屋。	太田警察署	
135	木曾川	加茂郡太田村	美濃加茂市太田本町	荷船	鵜飼形	14艘	長7間(鵜軸)、中央上幅4尺1寸、梁梁2間、中央敷幅3尺5寸	450 貫目。飛乗人 = 5 名。乗 船 人 = 15 名。荷物合載せず。	6:00 発、8:00 稲置村着。12:00 笠松村着。18:00 桑名港着。翌 6:00 発、12:00 名古屋堀川古渡港着。	6 合 (6 尺)	○	×	飛乗場所 3 カ所(酒倉村、取組村、稲置村)。各務郡稲置村、丹羽郡稲置村、羽栗郡笠松村、桑名港、名古屋。筏あり。乗客のみを乗せる場合有。	太田警察署	
136	木曾川	加茂郡勝山村	加茂郡坂祝町勝山	荷船	鵜飼形	11艘	長7間3尺(鵜軸)、梁梁2間半、中央底幅3尺、中央上幅4尺	300 貫目。飛乗人 = 5 名。	7:00 発。8:00 稲置村着。11:00 笠松村着。14:00 久部村着。18:00 桑名村着。一泊。7:00 発。11:00 四日市村着。7:00 発。尾張国字二ツ谷で1泊。翌15:00 名古屋着。	6 合 (6 尺)	○	×	飛乗場 3 カ所(磨栗川原、稲置村元御番所下、笠松村)。丹羽郡稲置村、羽栗郡笠松村、久部村、桑名港、四日市、名古屋	太田警察署	
137	木曾川	加茂郡取組村	加茂郡坂祝町取組	荷船	鵜飼形	19艘	長7間3尺(鵜軸)、梁梁2間半、中央底幅3尺、中央上口幅4尺	300 貫目。飛乗人 = 5 名。	7:00 発。8:00 稲置村着。11:00 笠松村着。14:00 久部村着。18:00 桑名村着。一泊。7:00 発。11:00 四日市村着。7:00 発。尾張国字二ツ谷で1泊。翌15:00 名古屋着。	6 尺	○	×	飛乗場 3 カ所。丹羽郡稲置村、羽栗郡笠松村、久部村、桑名港、四日市、名古屋	太田警察署	
138	木曾川 飛騨川	加茂郡上古井村	美濃加茂市川合町	荷船	鵜飼形	91艘	長7間3尺(鵜軸)、幅4尺5寸、梁梁2間2尺、底幅3尺4寸、上口幅4尺5寸	450 貫目。人 = 17 名。	6:00 発。8:00 稲置村着。11:00 笠松村着。18:00 桑名村着。一泊。6:00 発、10:00 四日市村着。6:00 発、18:00 大垣船町着。6:00 発。尾張国御屋で1泊。6:00 発、翌17:00 名古屋着。	4 合 4 尺	○	×	飛乗場 5 カ所(今渡村、太田村字番所下、酒倉村大馬屋、勝山村、稲置村)。丹羽郡稲置村、羽栗郡笠松村、桑名港、四日市、名古屋。	太田警察署	市史史料編P704「天保14年(1843)60艘、弘化元年(1844)61艘、弘化2年(1845)65艘、嘉永5年(1852)76 艘。鵜飼船 10 石」
139	飛騨川	加茂郡西橋井村	加茂郡川辺町西橋井	乗客船	鵜飼船	1艘	長7間3尺(鵜軸)、幅3尺2寸、梁梁4間、底幅3尺2寸、上幅4尺5寸	450 貫目。飛乗人 5 名。	6:00 発、7:00 太田村着、9:00 稲置村着、12:00 笠松村着、19:00 桑名村着。一泊。6:00 発、11:00 四日市村着。6:00 発、19:00 名古屋着。	4 合 4 尺	○	×	飛乗場 6 カ所(上古井村化立、今渡村、酒倉村大馬屋、稲置村、笠松村)。加茂郡太田村、丹羽郡稲置村、羽栗郡笠松村、桑名港、四日市、名古屋。	太田警察署	内国水陸通運会社川辺村分社。
140	木曾川	加茂郡酒倉村	加茂郡坂祝町酒倉	荷船	鵜飼形	2艘	長7間3尺(鵜軸)、幅3尺、梁梁3間、幅3尺	下り 450 貫目。乗合 5 名。登り 100 貫目。		5 尺	○	×	飛乗場 3 ケ所(酒倉村大蔵、取組村、稲置村)。加茂郡太田村、丹羽郡稲置村、羽栗郡笠松村、桑名港、四日市、名古屋。	太田警察署	
141	飛騨川	加茂郡石神村	加茂郡川辺町石神	荷船	鵜飼形	4艘	長7間3尺(鵜軸)、幅4尺5寸、梁梁3間、底幅3尺、上口幅4尺5寸	450 貫目。飛乗 5 名。	6:00 発、8:00 山山村着、9:00 稲置村着、12:00 笠松村着、19:00 桑名港着。一泊。6:00 発、10:00 四日市着。6:00 発、12:00 笠松村着。18:00 海西郡神谷村着一泊。6:00 発、18:00 名古屋着。	4 尺 4 合以上	○	×	飛乗場 7 ケ所。中川辺村字椿渡、酒倉村字大馬屋、太田村元番所下、今渡村、稲置村、笠松村。	太田警察署	水陸連合社の記載。中市三間と記載あり。

番号	河川名	記載地名	現地名	分類	種類	員数	大きさ	人員・荷物	運行時間	出水船停	運行昼	運行夜	經由、到着場所。	管轄警察署	備考
142	飛騨川	加茂郡上川辺村	加茂郡川辺町上川辺	荷船	鵜飼形	1艘	長7間3尺 (艀軸)、 幅3尺、 梁3間、 幅3尺	600貫目。 飛乗6名。	600 発、 900 箱置村着、 1300 北方村着、 1400 笠松村着、 1800 桑名着ー 泊、1500 四日 市着、 6:00 発、14:00 笠松村着、翌日 12:00 名古屋着。	6尺6合			飛乗場4ヶ所。上川辺 村字芳賀浦、今渡村、 勝山村、太田村元番所 下、酒倉村字大馬屋。	太田警察署	
143	金草川	多芸郡栗笠村 多芸郡烏江村	養老郡養老町栗笠 養老郡養老町烏江	荷船		1艘	長5間、 幅4尺5寸		人馬合載。 人員。	土橋。4尺 以上は渡 船	○	○		島田警察署	平水土橋。出 水渡船。
144	揖斐川	多芸郡船附村	養老郡養老町船附	荷船	鵜飼形	3艘	長5間、 幅7尺5寸			5合	○	×	桑名、名古屋	島田警察署	
145	揖斐川	多芸郡船附村	養老郡養老町船附	荷船	鵜飼形	6艘	長4間、 幅6尺5寸			5合	○	×	桑名、名古屋	島田警察署	
146	揖斐川	多芸郡船附村	養老郡養老町船附	荷船	四ツ乗	10艘	長3間、幅5 尺5寸			5合	○	○	桑名、名古屋	島田警察署	
147	牧田川 揖斐川	多芸郡烏江村	養老郡養老町烏江	荷船	鵜飼形	6艘	長7間5尺、 幅4尺5寸			3合	○	○	桑名、名古屋	島田警察署	
148	牧田川 揖斐川	多芸郡烏江村	養老郡養老町烏江	荷船	四ツ乗	11艘	長6間、 幅3尺5寸			3合	○	○	桑名、名古屋	島田警察署	
149	牧田川 揖斐川	多芸郡栗笠村	養老郡養老町栗笠	荷船	鵜飼形	1艘	長4間、 幅6尺			3合	○	×	桑名、名古屋	島田警察署	
150	牧田川 揖斐川	多芸郡栗笠村	養老郡養老町栗笠	荷船	四ツ乗	1艘	長3間、 幅4尺5寸			3合	○	×	桑名、名古屋	島田警察署	
151	小畑川	多芸郡飯積村	養老郡養老町飯積	荷船	鵜飼形	1艘	長2丈6尺9寸			3合	○	×	桑名、名古屋	島田警察署	
152	小畑川	多芸郡飯積村	養老郡養老町飯積	荷船	四ツ乗	5艘	長2丈7寸、 幅3尺5寸			3合	○	×	桑名、名古屋	島田警察署	
153	小畑川	多芸郡飯積村	養老郡養老町飯積	荷船	瀬尿船	3艘	長2丈1尺、 幅3尺7寸			3合	○	×	桑名、名古屋	島田警察署	
154	堺川 小熊川 旧隅田川	羽栗郡西小熊村	羽島市小熊町西小熊	荷船	鵜飼形	1艘				6、7合目	○	×		笠松警察署	
155	木曾川	羽栗郡笠松村	羽島郡笠松町港町	郵便船									桑名郡桑名町着 飛乗場所＝海西部日原 村字村附	高須警察署	
156	木曾川	羽栗郡笠松村	羽島郡笠松町港町	郵便船									桑名郡桑名町着 飛乗場所＝海西部秋江 村字国瀬	高須警察署	
157	揖斐川	安八郡大垣町	大垣市	郵便船									桑名郡桑名町着 飛乗場所＝下石津郡上 野河戸	高須警察署	
158	揖斐川	安八郡大垣町	大垣市	郵便船									桑名郡桑名町着 飛乗場所＝安八郡福東 村船戸	高須警察署	
159	揖斐川	安八郡大垣町	大垣市	郵便船									桑名郡桑名町着 飛乗場所＝安八郡今尾 村字堤町	高須警察署	
160	揖斐川	安八郡大垣町	大垣市	郵便船									桑名郡桑名町着 飛乗場所＝下石津郡西 駒野村字舟渡	高須警察署	
161	揖斐川	安八郡大垣町	大垣市	郵便船									桑名郡桑名町着 飛乗場所＝下石津郡太 田村字蔵下	高須警察署	
162		安八郡大垣町 桑名郡桑名町	大垣市 桑名市	荷船			長6間、 深1尺7寸	人40名、荷物30駄。 一人10銭、小人半 額。1駄＝14銭、95 貫目。		8合				岐阜県警察 本署	船名・本栄丸。 通常取水は2 割増。
163		安八郡大垣町 桑名郡桑名町	大垣市 桑名市	荷船			長7間1尺、 深1尺9寸	人55名、荷物40 駄。 一人10銭、小人 半額。1駄＝14銭、 95貫目。		8合				岐阜県警察 本署	船名・貫通丸。 通常取水は2 割増。
164		安八郡大垣町 桑名郡桑名町	大垣市 桑名市	荷船			長7間4尺 5寸、 深2尺	人60名、荷物30 駄。 一人10銭、小人 半額。1駄＝14銭、 95貫目。		8合				岐阜県警察 本署	船名・大栄丸。 通常取水は2 割増。
165	蔽川 (根尾川)	大野郡温井村 安八郡大垣町	本巣市温井 大垣市	荷船	鵜飼形	3艘	長7間、 幅3尺5寸	35石積		4合	○	○		北方警察署	
166	蔽川 (根尾川)	大野郡数屋村 大野郡岐礼町	本巣市数屋 揖斐川町谷汲岐礼	荷船	鵜飼形	1艘	長3間5尺 7寸、 幅4尺7寸			4合	○	×		北方警察署	
167	蔽川 (根尾川)	大野郡海老村 安八郡大垣町	本巣市海老 大垣市	荷船	鵜飼形	14艘	長7間、 幅6尺2寸			4合	○	×		北方警察署	
168	蔽川 (根尾川)	大野郡海老村 安八郡大垣町	本巣市海老 大垣市	荷船	鵜飼形	4艘	長6間2尺、 幅5尺			4合	○	×		北方警察署	
169	蔽川 (根尾川)	大野郡郡家村 安八郡大垣町	揖斐郡大野町郡家 大垣市	荷船	鵜飼形	3艘	長6間2尺4 寸、幅5尺			3合	○	×		北方警察署	
170	蔽川 (根尾川)	大野郡温井村 安八郡大垣町	本巣市温井 大垣市	荷船	鵜飼形	4艘	長7間、 幅6尺			3合	○	×		北方警察署	
171	揖斐川	大野郡座倉村 安八郡大垣町	揖斐郡大野町下座倉 大垣市	荷船	鵜飼形	1艘	長7間、 幅4尺	50石積		4合	○	○		北方警察署	
172	揖斐川	大野郡座倉村 安八郡大垣町	揖斐郡大野町下座倉 大垣市	荷船	鵜飼形	4艘	長6間5尺、 幅3尺7寸	40石積		4合	○	○		北方警察署	
173	長良川	本巣郡穂積村 桑名郡桑名	瑞穂市穂積 桑名市	荷船	鵜飼形	5艘	長6間、 幅4尺5寸			5合	○	○		北方警察署	
174	長良川	本巣郡祖父江村 桑名郡桑名	瑞穂市祖父江	荷船	鵜飼形	2艘	長6間3尺、 幅5尺1寸	40石積		5合	○	○		北方警察署	
175	長良川	本巣郡祖父江村 桑名郡桑名	瑞穂市祖父江	荷船	鵜飼形	2艘	長6間、 幅4尺5寸			5合	○	○		北方警察署	
176	犀川	本巣郡野白新田村 安八郡郡墨俣、	本巣郡木田村 瑞穂市野白新田	荷船	小鵜飼形	1艘	長6間、 幅4尺5寸			5合	○	×		北方警察署	
177	犀川	本巣郡牛牧村 伊勢国桑名、名古屋	瑞穂市牛牧	荷船	鵜飼形	1艘	長5間、 幅3尺6寸			5合	○	×		北方警察署	
178	犀川	本巣郡牛牧村 伊勢国桑名、名古屋	瑞穂市牛牧	荷船	鵜飼形	1艘	長4間、 幅3尺3寸			5合	○	×		北方警察署	
179	犀川	本巣郡十八条村 桑名郡桑名	瑞穂市十八条	荷船	鵜飼形	1艘	長3間、 幅3尺	米30俵積		5合	○	×		北方警察署	
180	五六川	本巣郡十七条村 桑名郡桑名	瑞穂市十七条	荷船	鵜飼形	1艘	長6間3尺、 幅3尺2寸 2分	21石積		5合	○	×		北方警察署	
181	五六川	本巣郡十四条村 桑名郡桑名	本巣市十四条	荷船	鵜飼形	1艘	長6間、 幅4尺			1合	○	×		北方警察署	
182	五六川	本巣郡重里村 桑名郡桑名	瑞穂市重里	荷船	鵜飼形	1艘	長4間 (幅)			1合	○	○		北方警察署	
183	五六川	本巣郡重里村 桑名郡桑名	瑞穂市重里	荷船	鵜飼形	1艘	長3間 (幅)			1合	○	○		北方警察署	
184	揖斐川	大野郡加納村 桑名、名古屋	揖斐郡大野町加納	荷船	鵜飼形	2艘	長6間、 幅6尺	20石積		5合	○	○		北方警察署	

番号	河川名	記載地名	現地名	分類	種類	員数	大きさ	人員・荷物	運行時間	出水船停	運行日	運行夜	経由、到着場所。	管轄警察署	備考
185	揖斐川	大野部下岡嶋村 桑名町、名古屋、大垣	揖斐郡揖斐川町下岡島	荷船	鵜飼形	29艘	長4間、 幅5尺5寸 長3間、 幅5尺		無定	4尺	○	×		三輪分署	
186	揖斐川	大野部下岡嶋村 桑名町、名古屋、赤坂	揖斐郡揖斐川町下岡島	荷船	鵜飼形	40艘	長3間、 幅4尺 長4間、 幅4尺5寸		無定	3尺	○	×		三輪分署	
187	揖斐川	大野郡公郷村 桑名町、名古屋、大垣、 赤坂	揖斐郡大野町公郷	荷船	鵜飼形	19艘	長2間半、 幅3尺 長4間、 幅5尺8寸		無定	3尺	○	×		三輪分署	
188	揖斐川	大野郡北方村 名古屋、桑名、四日市、 大垣、竹ヶ鼻	揖斐郡揖斐川町北方	荷船	鵜飼形	135艘	長3間3尺、 幅5尺		無定	3合	○	×		三輪分署	
189	揖斐川	大野郡房嘉村 名古屋、桑名、大垣、 竹ヶ鼻	揖斐郡揖斐川町房島	荷船	鵜飼形	43艘	長4間、 幅4尺		無定	5合	○	×		三輪分署	
190	揖斐川	大野郡房嘉村 大野郡東横山、池田郡 津原村	揖斐郡揖斐川町房島、 揖斐郡揖斐川町東横山、 揖斐郡揖斐川町檜原	荷船	鵜飼形	95艘	長3間、 幅3尺		無定	5合	○	×		三輪分署	
191	揖斐川	大野郡喜村 桑名、名古屋	揖斐郡揖斐川町島	荷船	鵜飼形	29艘	長4間、 幅5尺1寸		無定	3尺	○	×		三輪分署	
192	揖斐川	大野郡小島村 桑名、名古屋	揖斐郡揖斐川町小島	荷船	鵜飼形	26艘	長4間、 幅4尺 長3間、 幅3尺		無定	2尺	○	×		三輪分署	
193	揖斐川	大野郡上岡嶋村 桑名、名古屋、大垣	揖斐郡揖斐川町上岡島	荷船	鵜飼形	6艘	長3間、 幅4尺3寸 長4間、 幅5尺5寸		無定	3尺	○	×		三輪分署	
194	叡川 (根尾川)	大野郡下方村 桑名、名古屋、大垣、 竹ヶ鼻	揖斐郡大野町下方	荷船	鵜飼形	64艘	長4間、 幅5尺8寸		無定	4尺	○	×		三輪分署	
195	叡川 (根尾川)	大野郡下方村 大野郡呂久村、大垣、 竹ヶ鼻	揖斐郡大野町下方	荷船	鵜飼形	22艘	長3間、 幅4尺7寸		無定	4尺	○	×		三輪分署	
196	叡川 (根尾川)	大野郡相羽村 桑名、四日市、名古屋、 起	揖斐郡大野町相羽	荷船	鵜飼形	26艘	長4間、 幅5尺8寸		無定	4尺	○	×		三輪分署	
197	叡川 (根尾川)	大野郡相羽村 大野郡呂久村、大垣、 竹ヶ鼻	揖斐郡大野町相羽	荷船	鵜飼形	5艘	長3間、 幅5尺		無定	4尺	○	×		三輪分署	
198	叡川 (根尾川)	大野郡六ノ里村 桑名、四日市、名古屋、 大垣、竹ヶ鼻	揖斐郡大野町六里	荷船	鵜飼形	19艘	長4間、 幅5尺8寸		無定	4尺	○	×		三輪分署	
199	叡川 (根尾川)	大野郡稲富村 本巣郡金原村	揖斐郡大野町稲富 本巣市金原	荷船	鵜飼形	11艘	長4間、 幅5尺 長3間、 幅4尺		無定	5合	○	×		三輪分署	
200	三水川	大野郡黒野村 桑名、四日市、名古屋、 大垣、竹ヶ鼻	揖斐郡大野町黒野	荷船	鵜飼形	6艘	長4間、 幅5尺		無定	4尺	○	×		三輪分署	
201	木曾川	可兒郡上恵土村字新村	可兒郡御嵩町	荷船	鵜飼形		長7間、 幅5尺	夏500貫目。冬300貫。	8時発－12時着。 14、18時着の場合有。	6合			愛知県丹羽郡稲置村、 羽栗郡笠松村。飛乗場5ヶ所。 上古井村字川合、今渡村字川合、太田村、勝山村	御嵩警察署	飛乗場5ヶ所。 加茂郡川合村から船を2、3艘雇う。
202	土岐川	土岐郡土岐村	瑞浪市土岐町	荷船	鵜飼船	1艘	長3間3尺、 幅3尺7寸				○	×	土岐郡土岐村益見	御嵩警察署	
203	土岐川	土岐郡土岐口村	土岐市土岐津町土岐口	荷船	鵜飼船	1艘	長3間、 幅3尺3寸				○	×	土岐郡土岐村益見	御嵩警察署	
204	土岐川	土岐郡久尻村	土岐市泉町久尻	荷船	鵜飼船	1艘	長5間、 幅3尺				○	×	土岐郡土岐村益見	御嵩警察署	
205	土岐川	土岐郡河合村	土岐市泉町河合	荷船	鵜飼船	1艘	長6間2尺、 幅3尺				○	×	土岐郡土岐村益見	御嵩警察署	
206	土岐川	土岐郡多治見村	多治見市本町 (多治見橋付近 ㊦)	荷船	鵜飼船	1艘	長5間半、 幅2尺7寸				○	×	土岐郡久尻村字土合、 可兒郡田中村	御嵩警察署	船主は可兒郡根木村。
207	土岐川	土岐郡多治見村	多治見市本町 (多治見橋付近 ㊦)	荷船	鵜飼船	1艘	長5間5尺、 幅4尺4寸				○	×	土岐郡久尻村字土合、 可兒郡田中村	御嵩警察署	
208	土岐川	土岐郡多治見村	多治見市本町 (多治見橋付近 ㊦)	荷船	鵜飼船	1艘	長6間8寸、 幅4尺				○	×	土岐郡久尻村字土合、 可兒郡田中村	御嵩警察署	
209	長良川	武儀郡下有知村 厚見郡富茂登村	美濃市下有知 岐阜市湊町	乗客船	渡船	2艘	長3間、 幅未記載	人30名。 荷540貫		5合	○	×		関警察署	内国通運会社。
210	郡上川 (長良川)	山県郡側島村	関市側島	荷船	鵜飼形	3艘	長4間、 幅5尺5寸			3尺	○	×	武儀郡上有知村、方縣郡長良村、桑名。	関警察署	
211	郡上川 (長良川)	山県郡側島村	関市側島	荷船	鵜飼形	3艘	長3間、 幅4尺5寸			3尺	○	×	武儀郡上有知村、方縣郡長良村、桑名。	関警察署	
212	郡上川 (長良川)	武儀郡小瀬村	関市小瀬	荷船	鵜飼形	1艘	長4間、 幅4尺			4尺	○	×	武儀郡上有知村、方縣郡長良村、桑名。	関警察署	
213	郡上川 (長良川)	武儀郡生櫛村	美濃市生櫛	荷船	鵜飼形	1艘	長4間4尺、 幅4尺			3尺			桑名。	関警察署	
214	郡上川 (長良川)	武儀郡生櫛村	美濃市生櫛	荷船	鵜飼形	1艘	長4間1尺、 幅3尺7寸			3尺			厚見郡富茂登村。	関警察署	
215	長良川	武儀郡上有知村	美濃市上有知	乗客船		1艘	長3間、 幅4尺5寸	人10名。馬2頭。	出発時間 6:00発。 17:00着。				厚見郡岐阜。	関警察署 上有知分署	内国通運会社 備船。
216	郡上川 (長良川)	郡上郡上田村	郡上市美並町上田	荷船			長5間、 幅4尺5寸	20石積		5合	○	×	武儀郡上有知村	関警察署 上有知分署	
217	郡上川 (長良川)	武儀郡上有知村	美濃市上有知	荷船			長5間、 幅4尺5寸	30石積		5合	○	×	厚見郡	関警察署 上有知分署	

岐阜県立図書館 蔵『渡船場乗客船荷船取調書』明治14（1881）年。

*この一覧表は輸送に関する川船をまとめたもの。

*現地名は平成25年2月末の地名を採用した。

「生活絵巻」が動き出すとき ― 関連資料と人との関わりから ―

可 児 光 生
渡 邊 祐 子

みのかも文化の森(以下、当館)では、小学校社会科の「古い道具と昔の暮らし」という単元で毎年市内外の小学生が授業や体験活動に訪れる。あるとき「ちやぶ台」を見せながらこんな質問をした。「この丸い机、なんて言うか知ってる?」「えーと…あつ、ちやぶ台。」ひとりの子が答える。すると「ああ、これサザエさんで見たよ。」ともうひとり。いまや昭和の暮らしは、漫画や写真、映画などで知る時代となった。そして博物館は、それらを再現したコーナーを展示室の一角に作りつける。当館では、市内にあった民家を復元した「生活体験館(まゆの家)」がその役割を担っている。また、毎年秋から春先まで開催される収蔵品展「ていねいな暮らしと道具展」で市民から寄贈された道具を展示している。昔の暮らし―それらを構築するとき、私たちは、どこから確かな情報を得るのか。かつての暮らしのひとつひとつの様相は、それらの客観性が検証され、共通の認識ができてはじめて「これは私たちの昔の暮らし」であるとされ、成立するといわれる(注1)。

(一)「生活絵巻」

さて、「生活絵巻」は美濃加茂に暮らしの高橋余一(一八九八―一九八四)によって描かれた絵である。縦十五センチほどの和紙に描かれ、絵巻に仕立てられている。全十九巻で、総延長はおよそ五十六メートルにおよぶ(注2)。明治期から昭和期にかけての美濃加茂の農業や養蚕をはじめとする生業、祭りや年中行事、時代のはやりもの、さまざまな習俗の有様が自然な構図でとらえられ、淡い彩色で仕上げられている。添えられた文とともに歴史的な「記憶」の遺産としての価値が極めて高いものである(注3)。近年、自身の記

憶を記録したものが話題になっており、余一が残した「生活絵巻」もまさにこれにあたると思われる(注4)。「生活絵巻」は、当初、病床の余一が何か打ち込めるものをと、自らの記憶をたどり描き始めたものだという。やがて、知らないことは聞き取りをして忠実に描いたり、近所の子どもたちに絵巻を見せながら語り聞かせをしたりしており、徐々に「記録し残す」という要素がでてきたのではないかと考えられる(注5)。

民俗学では、福田アジオ氏が「日記」や「体験記」というアマチュアの書(描)いた記録に注目しており、経験に基づく具体性があること、場所と時間を特定できる可能性が大きいことを上げ、その資料的価値と有効性はきわめて高いと述べている(注6)。今まで「生活絵巻」の絵は、『美濃加茂市史通史編・民俗編』(一九七八―一九八〇年刊行)に掲載され、内容をより具体的に説明するための手助けとなったり、小学校社会科副読本に一九七四年以降現在まで採用されたりしている。そして、一九九三年(平成五)には美濃加茂市指定有形文化財に指定され、現在、美濃加茂市民ミュージアムに所有者から寄託されている(注7)。「生活絵巻」は、かつての美濃加茂の暮らしを私たちが共有するための手段であり、そのほとんどが失われつつある現代において、それらを再構築する術を与えてくれる貴重な資料である。美濃加茂市民ミュージアムでは、二〇〇一年(平成十三)に、企画展として「生活絵巻」を展示して以来、昨年の二〇一二年(平成二十四)に十年ぶりとなる展示を行った(注8)。

(二)さまざまな資料を結びつける

今回、「生活絵巻」の各場面と『市史民俗編』にある該当部分のページを示し、さらに関係する館蔵の民俗資料を上げて表にまとめた。所蔵するそれぞれの資料を結びつけることで相互に活用できることを目指す。たとえば、明治二十四年に飛騨川に架けられた初代青柳橋は木製で、「生活絵巻」にその様子が描かれ

ている。当館では、ほかにいくつかの歴史写真と民俗資料の二点のハシタ（橋板）にその姿を残す。また、絵巻に描かれた嫁入り道具（調度品）は、明治期から昭和初期のほぼ同じ形のもの（民俗資料）が保存されており、ハシタとともに昨年の企画展で紹介することができた。このように「生活絵巻」の各場面（事象）と資料を結びつけることは、相互に補いながらより効果的な展示が可能であると考えた。また、今年一月に行われた博学連携フォーラムでは、市内小学校の教育関係者から「教科書に載っている道具は平面だが、ここに来ると立体で見ることができる。」という声を聞いた。実物をじかに見ることは、より多くの情報を得ることができ、総合的、多角的にとらえることを可能にする。

（三）展示補助教材が資料と市民を結びつける

昨年の企画展では、一歩踏み込んで鑑賞していただくために「絵巻につぶやく」と「紙人形」という二つの展示補助教材を取り入れた。「絵巻につぶやく」は、過去の事例を参考に「生活絵巻」でも試してみようと考えたものである（注9）。「生活絵巻」を拡大印刷し、展示室前にあるエントランスホールの柱に巻きつけた。そして鑑賞者に気になった絵巻の中の人物を選んでいただき、その人物になったつもりでどんなことを話しているか（「つぶやいているか」を、付箋に書いて貼り付けていただくというものである。「なりきる」ことで「生活絵巻」を主体的に見ることにつなげようと考えた。つぶやくことは展示鑑賞前でも後でも自由とした。鑑賞者は「生活絵巻」の人物を通して、ひと言ふた言のテキストで自らの思いを発信させる。内容をみると、懐かしさと親しみを込めたつぶやきや現代的なつぶやき、さらに展示を見てどういう人物かを知り、そこにあえてひねりを聞かせたつぶやきがいくつかあり、展示補助教材としての役割を担えたものと考ええる（注10）。つぶやきを書いて貼るという行為により、思ったり話したりする以上に、「生活絵巻」が鑑賞者の心に表現され、深く入り込み、自身と絵巻の中の人物とが重なり合うこ

とができたのではないだろうか。また、ある鑑賞者の一人がつぶやいたものを受けて、その後、別の鑑賞者が新たならしいつぶやきを寄せているケースもあった。会場では、互いに顔を合わせたり話したりしないが、展示を見た他人同士が時間差で互いにコミュニケーションをとっているという状況が生まれていた。紙人形は、「生活絵巻」の中の人物をいくつかピックアップし、約十センチの厚紙に印刷した四方ものである。白い紙袋にひとつずつ入れたものを「紙人形箱」と命名した箱に入れ、展示室の入り口に設置した。鑑賞者は展示を見る前に、箱の中から紙人形の入った袋をひとつ選んでいた。何が入っているかはわからないわけで、取り出すときの楽しさはおみくじの感覚を持たせようと考えた。そして、鑑賞者はその人物はどういう人なのかを、展示を見始めると同時に探し始める。紙人形は、鑑賞者自身が箱の中から選び取ったものであるため、いわば自分の半身と捉えることができると考えた。よってただ漫然と展示を見るという段階から、自分が選んだ紙人形の人物（「自分の分身」）を探し出し、どういう人物かを知るといった積極的かつ能動的な見方を補助することができたと考える。アンケートでは「紙人形はとても良いと思いました。」「紙人形箱は興味をそそりました。」といった感想が寄せられた。分身となった紙人形は、おみやげとしてお持ち帰りいただいた。

昨年の企画展をふりかえり「生活絵巻」からハシタ（橋板）や嫁入り道具といった民俗資料、かつての光景を写した歴史写真、そして展示補助素材の「絵巻につぶやく」や「紙人形」：これらの輪の中に鑑賞者が入り込んだとき、はじめて個々の資料が動き出すような気がした。

（四）まとめ 鑑賞者から市民へ

「生活絵巻」は、過去を読み解くという点で資料的な意義がある。しかしそれはただ保存状態を保ち、文化財に指定し残すというだけでなく、現代を生きる私たちがその価値をきちんと認めて次世代へ伝えるものでなければいけないと思う。

今回行った関連付けの作業は、「生活絵巻」と『市史民俗編』そして民俗資料をつなぎ合わせて扱いやすくしておくことがより効果的な展示を可能にするという、備えるべき基本と考える。いわば条件整備である。これだけでも鑑賞者が能動的に入り込むことを促すことになる。そしてさらに「絵巻につぶやく」や「紙人形」といったしかけを作り反応させていく。そこにはこちらの意図に鑑賞者が理解を示そうとする動きがみられた。鑑賞者は、展示空間の中で「生活絵巻」という資料を生き生きと捉えることができたのではないだろうか。資料と鑑賞者をいかに結びつけていくか―その方法を模索し続けることは、資料が生きた資料として意味を持ち、これからも受け継がれていくことだと考える。

さて、昨年の企画展は名称として「暮らしのありかを思い出す」という副題をつけた。企画の段階でとくに深く考えることなく、この手の資料を見るとときにありがちな郷愁めいたものを思い「ありか」という言葉が浮かび、何気なくつけたものであった。ちなみに「暮らしのありか」とは、「経験したことがないけれどもなにか感じるものがある」という心の「よりどころ」のようなものである。「絵巻につぶやく」や「紙人形」に反応した鑑賞者は、「生活絵巻」の中に入り込み、おぼろげながらそれぞれの「暮らしのありか」を探してくれたのではないかと思う。

展示を見終わった鑑賞者は展示室を出ると、やがて普段の暮らしの空間へ帰っていく。鑑賞者から市民へ―そのとき、「生活絵巻」の人物になりきったからこそ探すことができた「暮らしのありか」を普段の日常の中へ持ち帰ってくれることを願う。「単に探し出したというだけでなく、現代の私たちの暮らしの中へつなげて活かしていく」ということを、鑑賞者から日常の市民に戻っても忘れないでいてほしいと思う。

(かに みつお 美濃加茂市民ミュージアム学芸専門監
(わたなべ ゆうこ 美濃加茂市民ミュージアム 学芸員)

【注記】

(注1) 清水ゆかり「現代絵巻の成立とその意味―戦後日本の社会変動と近代農村の再評価―筑波大学大学院博士(学術)学位論文 二〇一〇年一月。清水氏によると「生活絵巻」は、市史や小学校の副読本での採用を経て、その内容が歴史資料として位置づけられたと述べている。

(注2) 巻数と大きさは別表参照。ほかに「心を洗う」と題した美濃加茂の道標や石仏を描いた二十巻(二巻)がある(当館寄託資料)。

(注3) 「生活絵巻」の中の文については『美濃生活絵巻上巻、中巻、下巻』(国書刊行会一九九〇)の翻刻を参照。

(注4) 例えば、二〇一一年、世界記憶遺産に登録された福岡県田川市の山本作兵衛(一八九二―一九四八)の描いた炭坑記録画や県内では、揖斐郡揖斐川町の小岩道男(一九一八―二〇一〇)の描いた『追思追想 大正末期より昭和初期まで』、大垣市の竹中誠一(一九〇六―一九九一)の描いた『百姓素描記』(上記三点は、清水ゆかり二〇一〇から引用)や加茂郡八百津町の各務正美(一八九六―一九九五)の描いた筏乗りの絵などが上げられる。

(注5) 農家への取材をして描いたことは、次男高橋和男氏からの聞き取り(二〇一二年三月)によるもの。語り聞かせは、余一の日記(一九七四年二月一日など)にその様子が記されている。

(注6) 福田アジオ「画像資料としての素人絵―生活絵引き編さん資料としての可能性―」神奈川県立総合研究推進会議編『年報 人類文化研究のための非文字資料の体系化』二号 二〇〇四年十二月。

(注7) 余一の死後、遺族によって和紙のままの状態であったものを絵巻に仕立てている。文化財指定後、修復も兼ねて装丁をし直し、現在の軸装の形となっている。

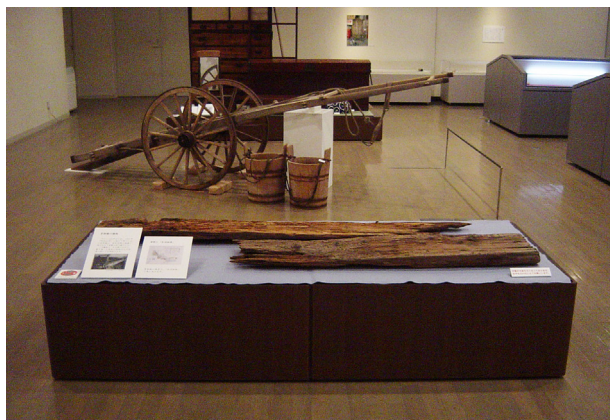
(注8) 「生活絵巻に見る高橋余一のまなざし」展(二〇一一年(平成十三)四月十四日―五月十三日、高橋余一「生活絵巻」展―暮らしのありかを思い出す―二〇一二年(平成二十四)四月十四日―六月三日)。

(注9) 佐藤優香「屏風に物語をつくりだす鑑賞プログラム―洛中洛外図屏風と江戸図屏風を題材に」平成二十三年度第一回ミュージアム・エデュケーター研修テキスト資料集 二〇一一年九月。ほか

(注10) つぶやきの数は、合計九十五点(うちはがれたものが三点)。内訳は、以下の通り。内容は展示ではじめて知り、ひねりを聞かせわざと違うことを言わせたものと内容を知っていて、懐かしく自慢も込めて気の効いたひと言を言わせたものが合わせて四十四点。的を射たひと言(内容ははじめて知ったあるいはもともと知っていたを合わせて)が三十点。そのほか十八点。子どもが書いたと思われるもの(字体から判断)は、半数以上を占めた。

※今回は、一巻「巻頭言」の翻刻と関連付けの表は、二巻、三巻を収録した。

【展示した民俗資料】



ハシイタ（橋板）

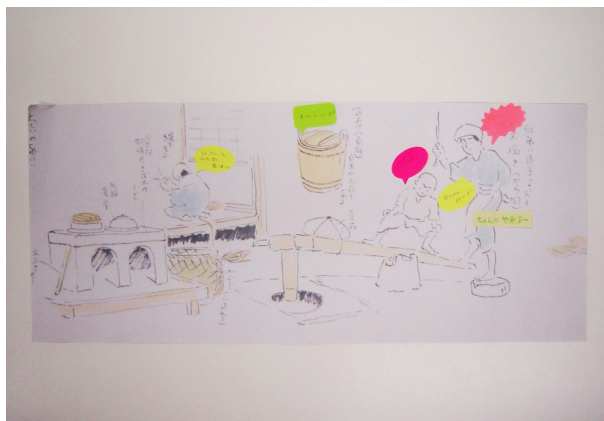


調度品

【展示補助教材】「絵巻につぶやく」



エントランスホールの様子



貼られたつぶやきの付箋（二巻部分）

■ つぶやきの抜粋

〔米搗き〕

（女性）ひよいひよい

（子ども）母ちゃんイデーヨー

（女性）ちゃんとやれよ～

（子ども）いがいとつかれる（口をへの字にした顔文字）

〔角桶〕

も～い～よ！！

〔後ろ向きの縄ないをしている女性〕

1人、さびしいな。みんな、早く、帰って来てよ・・・

【展示補助教材】「紙人形」



設置の様子



紙人形

【「生活絵巻」の寸法】

	表 題	本紙の寸法（縦×横 cm）
1	巻頭言	15.4 × 137.5
2	吾家の生活記録	15.4 × 273.5
3	庶民の生活記録 その一	15.3 × 419.0
4	庶民の生活記録 その二	15.5 × 364.0
5	庶民の暮らしと風俗 その一	15.1 × 344.5
6	庶民の暮らしと風俗 その二	15.2 × 274.5
7	庶民の暮らしと風俗 その三	15.2 × 335.0
8	庶民の暮らしと風俗 その四	15.1 × 352.0
9	庶民の暮らしと風俗 その五	15.0 × 396.5
10	古井町の自治と文化	15.5 × 243.0
11	米暦 その一	15.4 × 290.5
12	米暦 その二	15.6 × 206.0
13	養蚕の記録	15.2 × 310.5
14	古井の祭	15.4 × 155.0
15	青少年の教養活動	15.1 × 338.0
16	青少年の教養活動と遊び	15.4 × 324.5
17	子供たちの遊び	15.2 × 312.5
18	娯楽と文芸	15.4 × 276.0
19	ユーモア伝記	15.3 × 262.0

私の発願
老を希ふ幸とはうらはらに
病に倒れる（昭和三十六年九月廿六日午前八時）
この果には当然の因はある
振返るとあれやこれや
思い当る節のなんと
多い事よ
求めてもく求め得られぬ
佛心、抑えれば抑えるほど
反発する欲望、余りに
かましい身辺の雑音
終に人間としての証左である
魔性をあらわに雷を
落とす
そんな私二心の隅っから
良心とやらが
おずくところ云った
「前向きで何かに惚れるよ
あつくなれよ…」と
そこで思いついたがこの
記録描き どうせ
描くなら真実をと
資料漁り二西し
束する
そして知人の皆さんから
賜る助言、御協力二
感謝しつつ描き続けたいと
おもう
敬慕する皆さんの
きびしい御教示を願って
やみませぬ
昭和三十七年文化の日
高橋余一 合掌

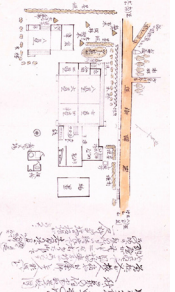

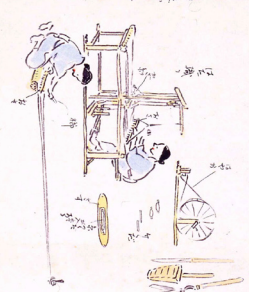
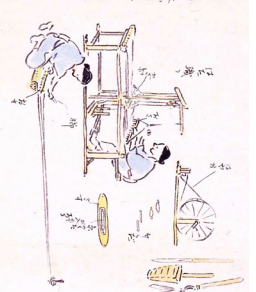
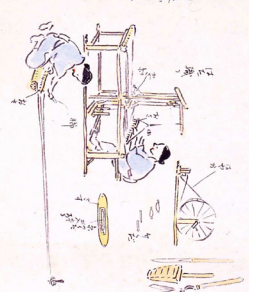
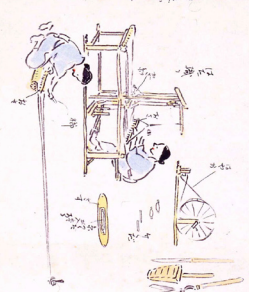
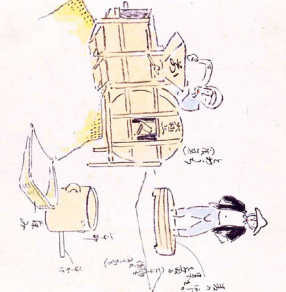
老いて希う幸とはうらはらに
病に倒れる（昭和三十六年九月廿六日午前八時）
この果には当然の因はある
振返るとあれやこれや
思い当る節のなんと
多い事よ
求めてもく求め得られぬ
佛心、抑えれば抑えるほど
反発する欲望、余りに
かましい身辺の雑音
終に人間としての証左である
魔性をあらわに雷を
落とす
そんな私二心の隅っから
良心とやらが
おずくところ云った
「前向きで何かに惚れるよ
あつくなれよ…」と
そこで思いついたがこの
記録描き どうせ
描くなら真実をと
資料漁り二西し
束する
そして知人の皆さんから
賜る助言、御協力二
感謝しつつ描き続けたいと
おもう
敬慕する皆さんの
きびしい御教示を願って
やみませぬ
昭和三十七年文化の日
高橋余一 合掌

合掌

高橋余一「生活絵巻」に描かれる事象と『市史民俗編』および民俗資料の関連付け

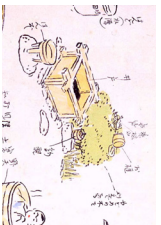
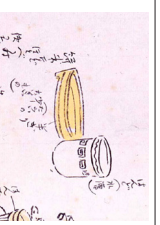
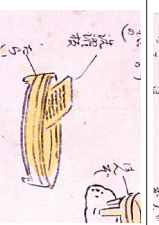
二巻

今回は、一巻「巻頭言」を除く、絵巻 18 巻分のうち 2 巻と 3 巻を作成した。



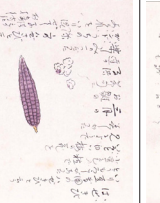

巻・通番	描かれる事象	画像	絵巻の中の文（下線は※ 1 の該当カ所名称違いのみ）	『市史民俗編』関連ページ	※ 1 描かれる民俗資料 (番号 (No.) は館蔵の登録番号)
2-1	我が家の住宅配置 略図と生家		明治三十九年～四十年頃の我が家の住宅配置略図 曾祖父が旅人宿やお茶師、ヒナ人形造りなどやってゐたので風呂場が変奈所二あったり納屋が無しよう二だゞ広かった作りでその頃の家の作りの特長で客間の次の間に（俗にこの土地でハ台所と云ってゐた）一尺許りの半端の板張があつた。 至八百津 高山 兼山 北 飛驒街道 洲原社参道 杉林 お地藏 俗に閑街道と云う 閑えの近道 至太田 犬山 岐阜 閑 杉垣 小便所 茶垣 升垣 植木 連子 茶垣 梅の古木 ツゞ築山 茶垣 大きい檜木 汐柿 物置 旧風呂場 納屋 連子 納屋 カマド 流 六畳 八畳 床 連子 仏間 四畳半 六畳 三畳 上便所 便所 新風呂場 井 倉庫 押入 八畳 床 連子 大きな盆柿 植木 盆柿の木 土蔵造の離れ 檜の大木 つゞじ 生家 棟に「おんどり」と云つて丁度昔から神社の屋根にある「カツオ木」に似たのを藁で造つて棟をまたがせて、竹で押えた葺き方である おやじが屋根葺きでもあつたのでこんな七つ道具をビクに入れて持って居た 作業小屋 鉄輪の荷車 銘木ぶんど梅の古木 飛驒街道	P50 「屋敷構え」 P51 「家の間取り」 P53 「萱葺の屋根」	ヤネフキヨウグNo.2981 No.3511 / ダイハチケルマNo.190 No.244-1,2 (車輪)
2-2	糸巻き		はやお 竹くだ		イトケルマNo.4098 No.5581 No.5582 / タケウダ
2-3	機織（はたおり）		糸のくだが入れてある さす はた織り おさ かざり糸	P191 「機織り」	サスNo.156 / ハタ 参考資料 2 点 / オサNo.444 No.1003 No.1608 / カサ リ イト No.5616
2-4			櫛 おさ		クシNo.1145 No.3331 No.3440 / オ サNo.444 No.1003 No.1608
2-5	麦のハジカ除け		麦のはじかを足でもみ取る（三斗桶を使った事もある）	P169L17 芒取り	タライNo.1045 No.1680 No.1899
2-6	唐箕		とわうち（唐箕）	P163L10 トウミ P170 「麦の仕立」	トウミNo.2038 No.5332
2-7	一斗枴と斗かけ 藤箕		一斗枴 斗かけ 藤み	P186L7 トマス P185L9 ミ（箕）	イトマスNo.114-1 No.2827 No.4404 (マスカキ付) / トカケNo.114-2 No.2827-2 / 藤ミ No.1493 No.5115 (いすれもタケミ)

2-8	苴織機 (ムシロオリキ)		二人で織る苴織りき このこての柄を上下に交互にやって織る さし この尻で裏を押し込む この踵で裏をひっかける	P181L18 ムシロ (苴) P202 「下古井の苴織り」	ムシロオリキ No. 939
2-9	俵編み		俵編み 八ちゃん坊主	P165 「俵」	タワラアミ No. 1110 No. 2843 (ムシロアミキ) No. 5479 / ハッチンボンウス No. 2842 No. 4012 No. 5480
2-10	金どおし		金どおし	P163L14 カナドオシ	カナドオシ No. 2543 No. 1055 (ベイセンギ) No. 1125 (マソゴク)
2-11	土白びき		土白 (とうす) びき 土の白 (竹であんだ内側を泥で塗る) 筥 米、麦の収穫時季ノ家中がひちようらっぱい (乱雑の意味)になる	P163L13 トウスビキ P170L2 白でヒク	トウス No. 1253-1 (モミスリウス) No. 1253-2 (柄)
2-12	やたやり		やたやり 粗とすぐたを撰りわけける 苴の扇風きから風を送る	P163L5 ヤタをヤル	ムシロ 参考資料
2-13	俵入れ		俵入れ (四斗と二升二、三合入れた) さん俵	P165 「俵」	タワラ No. 3356 No. 5464 復元資料 1 点 / サンダワラ No. 2996
2-14	大麦の調製		大麦の調整 日干してからポテンポテンとたいて細かく脱穀する 藤どおし こばし (脱穀) 鉄のはし	P168 「麦刈り麦扱き」 P186L4 フジトオシ	キネ (ムギ用) No. 1952 No. 1953 / 藤ドオシ No. 350 (トウスジ) No. 1966 (大ドオシ (大ムギマ用)) / コバシ No. 108
2-15	納屋の米搗き		納屋に備えつけてある米搗き (から臼) 重石 つのおけ (角桶) 白米や米穀を入れる	P163L16 コメツキ	カラウス No. 5 No. 209 / コテ部分の凹型の石 参考資料 1 点 / ツノオケ No. 1434 No. 2665 No. 2666
2-16	縄ない		縄をなふ 可見郡羽崎のさば土のくど 文福茶釜 火ふき竹 かごじ (ごを入れる)	P181 「縄」 P53L6 クド P213L2 竹であんだカゴジ	クド 参考資料 1 点 (生活体験館) No. 4197 / チャガマ No. 144 No. 2829 / オカマ No. 149 No. 4286 / ヒツキダケ / カゴジ No. 1496

2-17	納屋		大ていの家に、納屋ナヤとってうす暗い土間があり、こんなものがゴチゴチと並べてあった。味噌玉 大豆をむしてつきまぜて玉にし陰干しにする 高きびの稗で玉と玉との間を造る 胡麻の種子入れ 味噌桶 おはぐる壺 (□の中へ針のオシなど入れる) 野菜漬 梅干漬	P67 「味噌」 P176L4 ツケモノ	ミノオケ No.2868 No.2870 / 「野菜漬」 No.2668 No.3951 (いづれもツケモノオケ) / 「梅干漬」 No.3362 (カメ) / コヤノシユシイレ
2-18	粉ひき				
2-19	養蚕 蚕の飼育		桑摘みはさみ (指にはめてつむ) 腰づけ簞 てんびつ簞 目棚 下げラソプ さん台 七分サル 五分サル 七分庭 五分庭の二種類あった 繭簞	P187 「養蚕の変遷」	[クワツミハサミ] No.3125 No.3652 (いづれもクワツミツメ) / コシツケカゴ No.169 No.2830 (いづれもクワツミカゴ) / テンビツカゴ / サンダイ No.4018-1,2 (キユウソウダイ) / 七分五分サル No.947 (大きめ) No.4298 (小さめ) / 七分 五分ムシロ No.611 (カイコムシロ) / ヤユカゴ No.170 No.1790"
2-20	養蚕 えんざ取り		手製のえんざ取り (毛羽取り) 竹の身をはいだ皮で三分位のもの を並べて簞にしてある ラソプスタンド	P190L7 ケバを取る	エンザトリ No.1304 No.2791 / ラソプスタンド No.3184 No.3185 (ともに足のみ)
2-21	養蚕 簇 (もず) と簇造り器		手造りの自家考案もず造り 少し進歩したもず造り この柄で交互に折って造る バネ仕掛の底がある もず (簇)	P188L9 モズ	モズツクリ No.140 (モズオリ) No.1941 (モズツクリキ) / モズ No.5448 (シマダヅケ) 復元資料
2-22	農具 (鋤、鍬など)		備中 (あひる 四本こ) ぶつきり 先ぐわ こまざらえ 草かき 唐ぐわ つる首	P177 「鍬」	ビツチュウクラ (あひる) No.4192 (四本こ) No.5097 / ツッキリ No.1258 No.1259 / サキクラ No.1798 No.3654 / コヤサラエ No.5092 (テガイイシ) No.5098 (クマデ) / クサカキ No.5096 (クラ) / トウダクラ No.4193 / ツルケビ
2-23	野天ぶる		ちようけ おへそで中へ出てある 野天ぶる 寒くなると土間へ持ち込む 隣同士で順番に風呂をたて 拍子木を打って風呂のあるのを知らせ 貰い風呂だった	P64 「風呂」	チヨウケ No.646 No.1961 / フロ No.5618

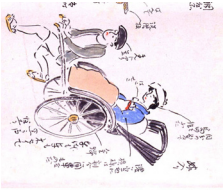
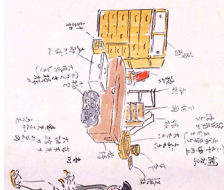
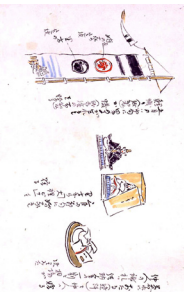
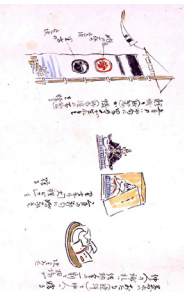
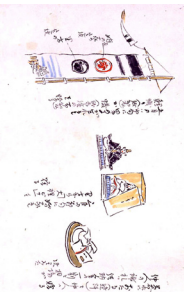



2-24	井戸		やどめの木を刈こんである お櫃 茶碗やしもじ 釣瓶 井戸 はんど	P50L11 井戸 P65L4 ハンゾ	オヒツ №.3149 №.3948 / チャワ ン / シヤモジ №.1507 / ツルベ №. 872-1 №.872-2 / ハンゾ №.1046 №. 1960
2-25	はんど (水槽) と 半ぎり		はんど (水槽) 半ぎり (たらいの少しちいさいもの) 餅米などほ とべる時二使った	P51L3 水甕 (ハンポ) P65L 7 ハンポ	「ハンポ」 №.3144 (ミズガメ) / ハ ンギリ №.401 №.1681 (いづれもタ ライ)
2-26	洗濯板 たらい		洗濯板 たらい	P65 「洗濯」	セシタケイタ №.1682 №.3321 / タ ライ №.1899 №.4121

第三巻

巻・通番	描かれる事象	画像	絵巻の中の文 (下線は※1の該当カ所名称違いのみ)	『市史民俗編』関連ページ	※1 描かれる民俗資料 (番号 (No.) は館蔵の登録番号)
3-1	節分の豆握り		豆握り 節分の豆撒きの豆を一握りして自分の年の数だけ握り当っ たらそれを夏の雷の鳴る時喰べるとこわくないというので家内中 で楽しく握りくらへをした一升杓に大豆いりが入ってゐる	P105 「節分」 P106L3 テサ グリニギリ	イッシヨウマズ №.1518 №.4076
3-2	あられつくり		あられつくり 正月に粟やもち米を混ぜてむし里芋をすりおろして 餅を搗きながら入れて正月休み二あられに切る このあられハ里芋 を入れた事によつてふつくとふくらし粉を入れたようにいり上 がる 三月の節句の草餅もよくあられにした	P107L17 供えてあるアヲレ	ホウチヨウ №.1554 / マナイタ №. 3082 / ヒバチ №.113 №.1762 №. 4309 / ヒバジ №.1510 №.1514 №. 1773 / ミ
3-3	はぜきび		はぜきび いり豆専用のハぜきびと云うとうもろこしがあつた 小 豆色の粒でいると白い梅の花を見えるようで美しかった 三月のお雛 の節句ニ子供達の楽しみの一つだったカンドウちの際このハぜき びと豆とあられをいり混ぜて子供えのお接待とした		
3-4	麦こがし		麦こがし (香煎) 裸麦を炒つて石臼で碾く 梅雨時のうつとしい日 ニ附木をニツに折つてすくつてなめるとこうばしい匂が鼻をくす ぐる (当地ではこそぐると云う) 全く野趣ゆたか奈粉菓子こがし だ	P520 ウスひきうた	イシウス №.984 №.5482 №.5483 / ツケギ №.500 №.1059 №.1000 / 木 製のハコ / ミ

3-5	鍋焼き		粉菓子とともに重宝かられた即席お八ツに鍋焼きがある ありあわせのうどん粉に塩を少々入れてドロ〜にかきませやき鍋（フライパンは当時まだまだ）で焼く うどん粉入		ヤキナベNo.2650(テツナベ) / No.3246 (ナベ) / ウドソコイレ
3-6	張板と伸子張り		張板 往時の嫁入道具として欠く事の出来なかったもの 着物の仕立直しに洗濯して糊をつけるの張板二張って乾す とくに張板の上部、下部は木が反ソらないように切りくわせてある これも洗い張りの一種で針針（図）を使ってピシと図のように張って干す。	P74L17 洗い張り シンシバリ	ハリイタNo.1633 No.3740 No.5293 / バケツ / シンシバリ No.2533 No.2986 No.3426
3-7	薪造り		農閑期の冬ニ奈るとニワカ山師で山の立木を共同で入札、買い取り薪造りを盛んにやった	P210 「割木作り」	タキギ
3-8	鋸の目立て		鋸の目立ても自分でやる ヨキナタ 弁当や山師の道具を入れるビク持ちよる縄束 竹の筒でヤスリを入れる 桐の木で造ったせん弁当箱 漆塗りの外側は黒で中側が朱だ 蓋と身に御飯をつめてその間に梅干などを入れた 丁度今のサンプライツチだ	P179 「鯛と弁」	ノコギリ No.229 No.230 No.1532 / ヨキNo.870 No.2432 / ナタNo.1536 No.1537 No.1538 / ビクNo.728 No.3694 No.3993 / ヤスリNo.1594 ペントウバニコNo.681 No.1516
3-9	兎のワナ		こんな時の余口クに兎のワナをかけて兎とりをやった（資料酒向空吉氏）針金をひきぬきにした輪 立木を両方からまげでシツカリと結ぶ		
3-10	田園の風景		農耕に馬を使ってゐた当時の田園はミレーでなくとも一筆刷りで見たくなるつましく、そして平和な風景が随所ニ散見された		
3-11	おはぐる		既婚婦人の中年配ではおはぐるをつけて眉を落としてゐた おはぐる事（図）丁度耳掃除の羽毛のような事でおはぐるところぶしの粉を交互につけて歯を染める 鏡面だけで柱にもたせて見るこぶしの粉入れ おはぐるをぐつぐつと煮る		オハグロフデ / ヒバシNo.1510 / キョウタメシNo.1178 No.1179 No.1180 (いづれもコカガミ) / オハグロ / コブシノコ / オハグロのウツワ No.4008(素材は木製) / クド生活体験館クド No.4197 / カマNo.4286
3-12	自家製の味噌大豆を蒸す		自家製の味噌 冬になると下古井の日比の鉄五郎さ（日比の隆氏岳父）方で楮（紙草といった紙の原料）を蒸される傍に枝のまの味噌豆を蒸して貰ふ 土手などニ自生した楮を刈って味噌豆の煮賃位ハへぎ出したものだ 楮の皮をむいたあとの木をシノと云って杖にもつてこいだった すって真黒になった大きな桶 この中へ楮と味噌豆を入れる		オケNo.1666(ミソオケ) / クド 参考資料 1 点 (生活体験館) No.4197 / ダイハチグレルNo.190 No.244-1.2 (車輪)
3-13	自家製の味噌大豆をすり潰して団子にする		味噌豆 蒸した味噌豆を搗いて（粉々がある程度無くなるまで）搗けた味噌豆を手頃な大きさの団子にする 団子に縄をとおして納屋などの天井からふらさげて乾かす	P67 「味噌」	味噌豆を入れたタワラ / ウスNo.2629 / キネNo.961 No.1490 / ヲス / ミ / オオバチNo.1655 No.4164 (いづれもハチ)

3-14	自家製の味噌桶へ 仕込む		仕込時（二、三月頃）になると団子を砕いて塩一にお湯三を入れて桶へ仕込む 塩 大杓子 味噌桶	P67 「味噌」	ミソオケ No.2868 No.2870 / オオシヤクシ No.4354 / 塩の人ったウラ製のフクロ
3-15	嫁入り ウラ草履の縁起		嫁御が婿家の門の入口に着くと早速ウラ草履二はきかえます。そして鼻緒を切って屋根えほうり上げる。それハ嫁御が里方え戻れぬよう履物を取り上げる縁起からと云われる ウラ草履 嫁御の履物	P88L10 鼻緒を切って屋根にほうり上げる	ウラゾウリ No.1097 No.1618 / 嫁のハキモノ No.719 No.720 いずれも参考資料、サダノ / 婚礼衣装「3-21」参照 / 男性のボウシ No.3683 No.3684（いずれもシルクハット） / 手提げのカゴ
3-16	婚礼 三々九度		三々九度の盃が汲み交わされる度毎に次室に控えた亭主役ハするめを一箸づつはさみ乍ら「お肴これに…。」と口上を申します。するめを細かくしたもの お酒つぎルハ女の子が振袖を着てカンザシを挿して当ります。 銚子の代りニヤカンや瓶子（徳利）に雄蝶（金水引）雌蝶（銀水引）を水引で結んで用いた。盃は三組朱塗のものが組の何所かに一、二軒あったのを借りる	P88L16 三三九度のサカヅキゴト	ゼン No.4249 ~ No.4256 / ヤカン No.3350 No.4433 / ヘイシ / サカズキ No.574 No.2711 / ハオリ No.3814 / ハカマ No.3817 / フリソデ
3-17	嫁入り お参り		嫁方可らの結納返しや挨拶が済むと嫁御はムコ方の母親に付き添われて仏壇にお参りする。		ブツダン 参考資料 1 点
3-18	婚礼 披露宴の亭主役		披露宴の亭主役 客席の末座二坐して酒肴のもてなしの指図に当る一例 吸物が残れなく配膳されると「器が変わりました お召上り下さい」と口上を言います お客様へこの口上の出ない中ハ箸をつけなかつたものです。所がこの絵の亭主役 酒好きで呑むほど二酔が廻ると大あぐらでコクリコクリこん奈時仲人がすかさず「さめないい中に戴きましようよ」と助け舟を出す事もあった。	P88 「婚礼の式」	ハオリ No.3814 / ハカマ No.3817
3-19	婚礼 新嫁の接待		座敷の宴も終り膳が下げられると新嫁が始めて婿家の人として御客様一人々々に茶とお菓子（日の出鶴など祝いのむし菓子）を接待します その頃はまだカツラという便利なものもなく自分の髪の毛で高島田を結ったもので略服に奈っても島田のまんまです。		
3-20	婚礼 はばき酒		宴も終り嫁方の附添いの方々が帰られるべく挨拶になるとはばき酒をすめます。乗物二恵まれなかつた往時ハ足か物を言つてゐたのでシツカリはばき（脚絆）をつけて下さいと云うのです。	P89L8 ハバキザケ	トツクリ No.3069 No.3843 No.4025 / サカズキ / ハオリ No.3814 / ハカマ No.3817 / ナカオシボウ No.3683 No.3684（いずれもシルクハット）

3-21	嫁入り 人力車		嫁入り 自分の髪で島田を結ふた はこそこ 濃い空地に模様は割合 簡単なものだ 金輪 車体も車も木セイで黒うるし塗り まんじゅう 笠 当時高木木サ 大畑捨サの二人の車夫さんがあった	P88L8 人力車に乗ってくる	ジシリキシヤ / ハコセコ No. 790 No. 3086 / 婚礼衣装 (資料はシロム ク) No. 3087 (キモノ) No. 3083 (ツ ノカタシ) No. 3084 (カンサジ 1 式) No. 3085 (クシ 1 式) No. 3088 (シ タギ) No. 3089 (ナガジユバン) No. 3090 (オビ) / マンジュウカサ No. 1251 (カサ) / ハツヒ / ユラジ No. 8 No. 3700
3-22	嫁入り 調度品		調度品 (これで中の上 豪華な方だと箆笥が増える) 洗濯板 はん ぞうぶたらしい 大たらい 張板 下駄箱 衣桁 鏡台 箆笥 長持 小物包 (からくさ模様の大風呂しき) 支那かばん 針箱		センタクイタ No. 1682 No. 3321 / ハ ンソ No. 1046 No. 1960 / ウグタラ イ / オオタライ No. 4121 / ハリイタ No. 1633 No. 3740 / ギタバコ / イコ ウ No. 305 / キヨウダイ No. 1523 / タ ンス No. 3313 No. 3630 / ナガモチ No. 472 No. 1334 / フロシキ No. 3251 / シナカバン No. 3307 No. 3840 / ハリ バコ No. 1754
3-23	おたる (鏡餅)		暮れにおたる (鏡餅) を仲人へ贈る 仲人の謝礼 / 結納金の一割と 相場が決ってゐた		カガミモチ
3-24	大煙ビナ		三月の節句に婿家え里方から 「大煙ビナ」 を贈る	P107 「雛祭り」	"ダイリビナ No. 2532-1, 2 No. 2908 No. 2909 No. 3656 No. 3657"
3-25	五月の節句		五月の節句に男の子が生れると鯉幟り (紙製) か幟 (武者絵の布製) を贈る 婿家の家の定紋 里方の定紋	P110 「五月五日」	コイノボリ No. 2691 No. 3383 No. 3384 / ノボリ
3-26	宮参り		お宮参り 坊やの額に赤ホクロをつける 里方から贈られた紋付産 衣 (正しくは初衣か) 近所の方からおくられる祝儀扇子 御神酒 氏 神様へお供へした御神酒を近所の方々に飲んで頂く 往時 / 産院な どなく、里方え還えってお産をしたので宮参り二里の母親が兄を 婿家からの初衣を着せて抱き着物の紐を頭に (首?) 掛けての習 わしもある	P83 「宮詣り」	シユウギセンス / モンツキウダイ No. 4480 No. 4481 (いずれもウズギ) / トツクワリ No. 3611 No. 3612 (チヨウ シ)
3-27	虎とおしどり		婚礼の儀式の部屋 / ハ「虎」を嫌う それ / 古諺にもあるとおり「虎 は千里を往き千里復える」と云われるからの縁起だろう。その代 りに無難な「山水」か縁起のよいと云われる「高砂」や「おしどり」 の掛図を用いた。		
3-28	待ち女郎		待ち女郎 往時の嫁入り / ハタ刻から夜二かいての挙式が多くムコ方 から定紋入りの弓張提灯をともして途中まで新嫁を出迎える たと え明るい中であってもその習わしは守られてゐた。	P88L9 マチジョロ (待ち女 郎)	ユミハリチヨウチン No. 793 No. 3352

美濃加茂市民ミュージアム 紀 要

第 12 集

2013 年（平成 25）3 月発行

編集・発行

美濃加茂市民ミュージアム

岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299-1（〒 505-0004）

TEL 0574-28-1110 / FAX 0574-28-1104

<http://www.forest.monokamo.gifu.jp/>

印 刷 有限会社 永田印刷